

150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

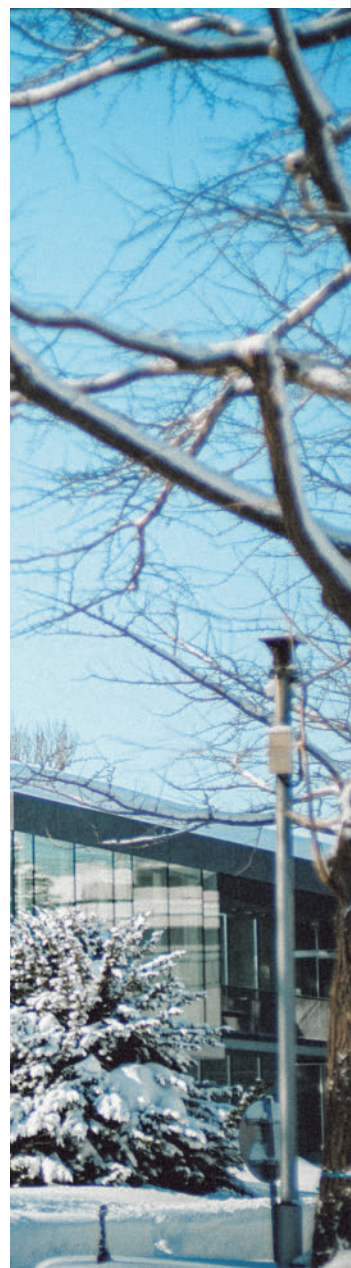
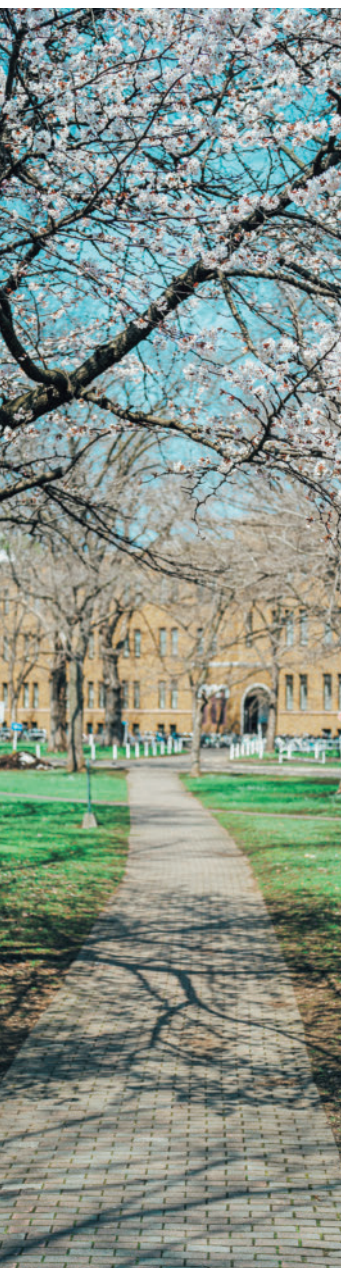
北海道大学
概要

2026

Hokkaido University Guidebook
北海道大学 ヤヨペオペ カンピ



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



北海道大学の基本理念と長期目標

北海道大学は、大学院に重点を置く基幹総合大学であり、その起源は、1876年に設立された札幌農学校に遡る。爾来、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、本学は、「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念を掲げ、培ってきた。

社会の要請に応じて国立大学法人としての歩みを始めるにあたって、北海道大学は、これらの基本理念を再確認するとともに、社会に対する説明責任を認識しつつ、新たに獲得した自由の中で、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展するための長期的な目標を、以下のように定めるものである。

フロンティア精神

フロンティア精神とは、学生及び教職員がそれぞれの時代の課題を引き受け、敢然として新しい道を切り拓いていくべきとする理想主義を意味する。札幌農学校の開校式にあたってクラーク博士が唱えた“lofty ambition”（高邁なる大志）という言葉辞を端緒として、世紀を超えて北海道大学を揺るぎなく支えてきた基本理念である。

21世紀に至り、学問におけるパラダイム転換や新たに提起される人類の課題に応え得る研究を不断に展開することが、現代におけるフロンティア精神の発現である。北海道大学は、学問の自由を基礎に、純理と応用の別を問わない創造性豊かな研究を推進するとともに、大学院組織等の柔軟な展開を通じて研究教育機能を飛躍的に発展させることにより、人類史的課題に応え得る世界水準の研究の推進を目指す。

国際性の涵養

欧米の文化と科学技術を導入し、外国人教師の英語による授業を行った札幌農学校は、設立当初から多様な世界にその精神を開いていた。それ以来、多くの本学の卒業生が海外において活躍し、国際性の涵養という理念が、さまざまな形で受け継がれている。

教養教育の充実によって自文化の自覚に裏づけられた異文化理解能力を養い、外国語コミュニケーション能力を高め、国際的に活躍できる人材を育成することの必要性はいうまでもない。北海道大学は、学生及び教職員の国際性を涵養し、国際社会の発展に寄与するため、海外留学・研修の機会を拡大するとともに、外国人研究者・留学生の受け入れを積極的に推進し、アジア・北方圏をはじめとする世界の人々との文化的・社会的交流の促進を目指す。

全人教育

札幌農学校は、農業専門家の養成に止まらず、豊かな人間性と高い知性を兼ね備え、広い教養を身につけた人間の育成を図った。このことは、内村鑑三、志賀重昂、新渡戸稲造、有島武郎など思想・文学をはじめ、人文社会分野における優れた人材を次々に輩出したことにも示されている。北海道大学における全人教育の理念は、今日に至るまで、専門的知識を活用するための総合的判断力と高い識見を備えた人材育成の基盤としての教養教育を重視する伝統として継承されている。

この理念をさらに発展させるために、北海道大学は、豊かな人間性と高い知性を涵養する幅広い人間教育を進め、自由・自主独立の精神の涵養と自律的個の確立を図るとともに、人権を尊重し、社会的要請に的確に対応しうる基盤の能力の育成を目指す。

実学の重視

実学の重視という理念は、札幌農学校が設立後の様々な苦難を乗り越えて総合大学へと発展する過程において二つの意味を含みつつ定着した。即ち現実世界と一体となった普遍的学問の創造としての研究と、基礎研究のみならず応用や実用化を重んじ研究成果の社会還元を重視するという意味である。北海道の広大な自然の中で行なわれた宮部金吾の植物の研究や中谷宇吉郎による雪の研究等は、身近な現象を芽として普遍的真理を創造した研究の精華であったし、北海道大学における研究の中には、北海道の産業とともに発展したものが少なくない。

北海道大学は、実学重視の理念の普遍的かつ今日的意義を追求し、現実世界と一体となった普遍的真理や、北海道の特性を生かした学問の創造を推進するとともに、産学官の連携協働の拡大を通じて、研究成果を北海道、さらに日本、世界に還元する。あわせて大学院における高度な専門家及び職業人の養成並びに社会人教育を充実することを目指す。

Contents

● 基本理念と長期目標

● 沿革 2~4

● 組織・財政

教育研究組織図	5
運営組織図・事務組織図	6
役員等・経営協議会委員・教育研究評議会評議員	7
部局長等	7・8
栄誉	9・10
教職員数	11
大学院・学部	12~20
附置研究所	21・22
研究センター	22
学内共同施設	23
総合博物館	24
大学文書館	24
附属図書館	25
北海道大学病院	26
国際連携研究教育局	27
総合イノベーション創発機構	28
産学・地域協働推進機構	29
サステナビリティ推進機構	30
教育イノベーション機構	31
半導体フロンティア教育研究機構	32
技術連携統括本部	32
情報環境推進本部	32
アドミッション本部	32
安全衛生本部	33
総合 IR 本部	33
国際連携推進本部	33
アイヌ共生推進本部	34
ダイバーシティ・インクルージョン推進本部	34
広報・社会連携本部	34
質保証推進本部	34
統合 URA 本部	35
2026 年度 収入・支出予算	36
外部資金受入／科学研究費助成事業	36

● 学生

学生数	37・38
入学状況	39・40
卒業・修了者数（学位授与数）	41
進路状況	42
新渡戸カレッジ	43
就職支援 キャリアデザインセンター	43

● 国際交流

日本人留学生数	44
外国人留学生数	45・46
国際交流協定締結状況	47~53
現代日本学プログラム課程	54
Integrated Science Program	54
Hokkaido サマー・インスティテュート (HSI)	55
海外ラーニング・サテライト (LS)	55
One program for Global Goals (OGGs)	55

● 寄附講座・公開講座等の実施状況

寄附講座・産業創出講座等	56
公開講座・リカレント教育等	56

● 全学的な教育・研究体制

産学官連携・研究支援	57・58
教育・研究プログラム	59・60

● キャンパス

土地・建物・船舶	61
札幌キャンパス・函館キャンパス	62
札幌キャンパス施設配置図	63
施設所在地一覧	64・65

沿革

● 設置改廃関係 ● 歴代総長関係

「札幌農学校時代」 1876年～		
明治 9年(1876) 7月	● マサチューセッツ農科大学長 W. S. クラークが札幌農学校教頭として、教師ホイーラーと教師ベンハロー及び学生11人とともに札幌に到着	
	8月	● 14日、札幌農学校開校式挙行(本学開学記念日) ● 調所広丈(開拓少判官)が校長兼務
	12月	● 書籍庫(後の図書館)新築
11年(1878) 10月	● 演武場(現在の時計台)竣工	
14年(1881) 2月	● 森 源三(開拓権少書記官)が校長兼務	
19年(1886) 7月	● 植物園竣工	
	12月	● 佐藤秀顕(北海道庁理事官)が校長事務取扱兼務
20年(1887) 3月	● 佐藤昌介が幹事(校長職務代理)兼務	
21年(1888) 12月	● 橋口文蔵が校長に就任	
24年(1891) 8月	● 佐藤昌介が校長心得に就任	
27年(1894) 4月	● 佐藤昌介が校長に就任	

「東北帝国大学農科大学時代」 1907年～		
明治40年(1907) 9月	● 東北帝国大学が設置され、札幌農学校が東北帝国大学農科大学となり、大学予科などを付設(9月11日、開学式挙行) ● 書籍庫を図書館と改称 ● 佐藤昌介が東北帝国大学農科大学長に就任	
42年(1909) 2月	● 練習船おしよる丸新設	

「北海道帝国大学時代」 1918年～		
大正 7年(1918) 4月	● 北海道帝国大学が設置され、東北帝国大学農科大学が北海道帝国大学農科大学となった ● 佐藤昌介が北海道帝国大学総長に就任(北海道帝国大学農科大学長兼務)	
	8年(1919) 2月	● 農学部設置(農科大学を改称) ● 医学部設置
	10年(1921) 4月	● 医学部附属医院設置(同年11月診療開始)
	11年(1922) 5月	● 図書館を附属図書館と改称
	13年(1924) 9月	● 工学部設置
昭和 5年(1930) 4月	● 理学部設置	
	12月	● 南 鷹次郎が総長に就任
	8年(1933) 12月	● 高岡熊雄が総長に就任
	12年(1937) 12月	● 今 裕が総長に就任
	16年(1941) 11月	● 低温科学研究所設置
	18年(1943) 2月	● 触媒研究所設置 ● 超短波研究所設置
	20年(1945) 7月	● 事務局、学生部設置

	11月	● 伊藤誠哉が総長に就任
21年(1946) 3月	● 超短波研究所を応用電気研究所と改称	
22年(1947) 4月	● 法文学部設置	

「北海道大学時代」 1947年～		
昭和22年(1947) 10月	● 北海道帝国大学が北海道大学となった	
	24年(1949) 5月	● 国立学校設置法が公布・施行され、新制の北海道大学(法文・教育・理・医・工・農・水産(函館市)の各学部)設置 ● 医学部附属医院を医学部附属医院と改称 ● 伊藤誠哉が北海道大学長に就任 ● 練習船北星丸新設
	6月	● 教養学科(昭26.4～一般教養部)設置
25年(1950) 3月	● 大学予科廃止	
	4月	● 結核研究所設置 ● 法文学部が文学部と法経学部に分離
	10月	● 島 善鄰が学長に就任
27年(1952) 4月	● 獣医学部設置	
28年(1953) 4月	● 新制大学院(文・教育・法・経済・理・工・農・獣医・水産の各研究科)設置	
	8月	● 法経学部が法学部と経済学部に分離
29年(1954) 10月	● 杉野目晴貞が学長に就任	
30年(1955) 4月	● 大学院に医学研究科を設置	
32年(1957) 7月	● 一般教養部を教養部と改称	
33年(1958) 4月	● 大学院に薬学研究科を設置	
36年(1961) 5月	● 工業教員養成所設置(昭44.3廃止)	
40年(1965) 4月	● 薬学部設置	
41年(1966) 10月	● 古市二郎が学長に就任	
42年(1967) 2月	● 古市二郎学長逝去に伴い阿部 與が学長事務取扱に就任	
	5月	● 堀内壽郎が学長に就任
	6月	● 歯学部設置
	8月	● 歯学部附属医院開院
44年(1969) 4月	● 附属図書館に教養分館を設置	
45年(1970) 4月	● 大型計算機センター(全国共同利用施設)設置	
46年(1971) 3月	● 研究調査船うしお丸新設	
	5月	● 丹羽貴知蔵が学長に就任
47年(1972) 5月	● 保健管理センター設置 ● 体育指導センター設置	
49年(1974) 4月	● 大学院に歯学研究科を設置	
	6月	● 結核研究所が免疫科学研究所に改組

50年(1975)	5月	● 今村成和が学長に就任
52年(1977)	4月	● 大学院に環境科学研究科を設置
53年(1978)	4月	● スラブ研究センター設置 ● アイソトープ総合センター設置
54年(1979)	4月	● 情報処理教育センター設置 ● 機器分析センター設置
55年(1980)	10月	● 医療技術短期大学部設置
56年(1981)	4月	● 言語文化部設置 ● 実験生物センター設置
	5月	● 有江幹男が学長に就任
60年(1985)	4月	● 遺伝子実験施設設置
62年(1987)	5月	● 伴 義雄が学長に就任
平成元年(1989)	5月	● 触媒化学研究センター（全国共同利用施設）設置 （触媒研究所廃止）
2年(1990)	6月	● スラブ研究センターが全国共同利用施設に改組
3年(1991)	4月	● 留学生センター設置 ● 量子界面エレクトロニクス研究センター設置
	5月	● 廣重 力が学長に就任
4年(1992)	4月	● 応用電気研究所が電子科学研究所に改組
5年(1993)	4月	● 大学院に地球環境科学研究科を設置（大学院環境科学研究科廃止）
6年(1994)	6月	● エネルギー先端工学研究センター設置
7年(1995)	4月	● 教養部廃止 ● 高等教育機能開発総合センター設置 ● 低温科学研究所が全国共同利用施設に改組 ● 大学院の理学研究科、獣医学研究科が大学院講座制に移行（いわゆる大学院重点化） ● 環境保全センター設置 ● 附属図書館の教養分館を北分館と改称
	5月	● 丹保憲仁が総長に就任
8年(1996)	5月	● 先端科学技術共同研究センター設置
	8月	● ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー設置
9年(1997)	4月	● 大学院の工学研究科が大学院講座制に移行
10年(1998)	4月	● 大学院の薬学研究科が大学院講座制に移行
11年(1999)	4月	● 大学院の農学研究科が大学院講座制に移行 ● 情報メディア教育研究総合センター設置（情報処理教育センター廃止） ● 総合博物館設置
12年(2000)	4月	● 大学院の文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、水産科学研究科が大学院講座制に移行 ● 大学院に国際広報メディア研究科を設置 ● 遺伝子病制御研究所設置（免疫科学研究所改組、医学部附属癌研究施設廃止） ● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター設置
13年(2001)	4月	● 北方生物圏フィールド科学センターの設置に伴い、理学部附属臨海実験所・海藻研究施設、農学部附属植物園・農場・演習林・牧場、水産学部附属洞爺湖臨湖実験所・白尻水産実験所・七飯養魚実習施設廃止 ● 先端科学技術共同研究センターの整備に伴い、理学部附属動物染色体体研究施設、実験生物センター、遺伝子実験施設廃止 ● 量子集積エレクトロニクス研究センター設置（量子界面エレクトロニクス研究センター廃止）

	5月	● 中村睦男が総長に就任
14年(2002)	2月	● 創成科学研究機構設置
	3月	● 練習船北星丸廃止
	4月	● 研究調査船うしお丸を練習船うしお丸と改称
15年(2003)	4月	● 情報基盤センター設置（大型計算機センター、情報メディア教育研究総合センター廃止）
	9月	● 脳科学研究教育センター設置
	10月	● 北海道大学病院設置（医学部附属病院と歯学部附属病院を統合） ● 知的財産本部設置

「国立大学法人北海道大学時代」 2004年～

平成16年(2004)	4月	● 北海道大学が国立大学法人北海道大学となった ● 大学院に情報科学研究科を設置 ● エネルギー変換マテリアル研究センター設置（エネルギー先端工学研究センター廃止）
17年(2005)	3月	● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター廃止
	4月	● 大学院に水産科学研究院、地球環境科学研究院、水産科学院、環境科学院を設置（大学院水産科学研究科、地球環境科学研究科廃止） ● 大学院に公共政策学連携研究部、公共政策学教育部を設置 ● 創成科学共同研究機構設置（先端科学技術共同研究センターと創成科学研究機構を統合） ● 体育指導センターが高等教育機能開発総合センターに統合 ● 人獣共通感染症リサーチセンター設置 ● アドミッションセンター設置
	5月	● 大学文書館設置
18年(2006)	4月	● 大学院に理学研究院、薬学研究院、農学研究院、先端生命科学研究院、理学院、農学院、生命科学院を設置（大学院理学研究科、薬学研究科、農学研究科廃止） ● 観光学高等研究センター設置
19年(2007)	3月	● 教育研究支援本部設置 ● 医療技術短期大学部廃止
	4月	● 情報環境推進本部設置 ● 大学院に教育学研究院、メディア・コミュニケーション研究院、教育学院、国際広報メディア・観光学院を設置（大学院教育学研究科、国際広報メディア研究科、言語文化部廃止） ● 外国語教育センター設置 ● アイス・先住民研究センター設置 ● 社会科学実験研究センター設置
	5月	● 佐伯 浩が総長に就任
	10月	● 知的財産本部を廃止し知財・産学連携本部へ移行
20年(2008)	4月	● 大学院に保健科学研究院、保健科学院を設置 ● 情報法政策学研究センター設置 ● 環境ナノ・バイオ工学研究センター設置 ● 数学連携研究センター設置 ● サステナビリティ学教育研究センター設置 ● アドミッションセンターが学内共同教育研究施設から運営組織に移行
21年(2009)	4月	● 知財・産学連携本部を産学連携本部に改組 ● 人材育成本部設置 ● トポロジー理工学教育研究センター設置 ● 創成研究機構設置（創成科学共同研究機構と機器分析センターを廃止）
	8月	● 附属図書館の北分館を北図書館と改称

沿革		22年(2010) 4月	● 大学院に工学研究院、工学院を設置(大学院工学研究科廃止) ● 大学院に総合化学院を設置 ● 環境健康科学研究教育センター設置 ● 保健センター設置(保健管理センター廃止) ● エネルギー変換マテリアル研究センターを廃止し、大学院工学研究院附属施設(エネルギー・マテリアル融合領域研究センター)へ移行 ● 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒化学研究センター、スラブ研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症リサーチセンターが共同利用・共同研究拠点に認定	29年(2017) 4月	● 名和豊春が総長に就任 ● 大学院に医理工学院を設置 ● 大学院に国際感染症学院を設置 ● 大学院に国際食資源学院を設置 ● 大学院に経済学研究院、医学研究院、歯学研究院、獣医学研究院、経済学院、医学院、歯学院、獣医学院を設置(大学院経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、獣医学研究科廃止) ● 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所)が教育関係共同利用拠点に再認定
		7月	● 国際本部設置(留学生センターを同本部内に移行)	7月	● 数理・データサイエンス教育研究センター設置
組織・財政		10月	● 高等教育推進機構設置(高等教育機能開発総合センターを廃止し、同機構内に移行)	30年(2018) 4月	● サステイナブルキャンパスマネジメント本部設置(サステイナブルキャンパス推進本部廃止)
		11月	● サステイナブルキャンパス推進本部設置	8月	● 学生相談総合センター設置
学生		23年(2011) 3月	● 安全衛生本部設置	31年(2019) 4月	● 大学院に文学研究院、情報科学研究院、文学院、情報科学院を設置(大学院文学研究科、情報科学研究科廃止) ● 広域複合災害研究センター設置
		4月	● 探索医療教育研究センター設置 ● ベンチャービジネス・ラボラトリーを知識メディア・ラボラトリーに改称 ● 環境保全センターを廃止し、サステイナブルキャンパス推進本部内に移行 ● 練習船おしよろ丸が教育関係共同利用拠点に認定	令和元年(2019) 7月	● 人間知・脳・AI研究教育センター設置
		24年(2012) 7月	● 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所)が教育関係共同利用拠点に認定	2年(2020) 4月	● 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(白尻水産実験所、七飯淡水実験所、忍路臨海実験所)、高等教育推進機構(高等教育研修センター)が教育関係共同利用拠点に再認定
		25年(2013) 4月	● 山口佳三が総長に就任	6月	● 名和豊春総長解任に伴い笠原正典が総長代行に就任
国際交流		26年(2014) 2月	● 大学力強化推進本部設置	10月	● 寛金清博が総長に就任
		4月	● フード&メディカルイノベーション推進本部設置 ● 国際連携研究教育局設置 ● スラブ研究センターをスラブ・ユーラシア研究センターに改称 ● 環境ナノ・バイオ工学研究センターを次世代都市代謝教育研究センターに改称	3年(2021) 4月	● 人獣共通感染症国際共同研究所設置(人獣共通感染症リサーチセンター廃止) ● 練習船おしよろ丸が教育関係共同利用拠点に再認定
実施状況	寄附講座・公開講座等の	9月	● 探索医療教育研究センター廃止	8月	● サステイナビリティ推進機構設置(サステイナブルキャンパスマネジメント本部を同機構内に移行)
		27年(2015) 3月	● 知識メディア・ラボラトリー廃止 ● 情報法政策学研究センター廃止 ● 次世代都市代謝教育研究センター廃止 ● 数学連携研究センター廃止 ● トボロジー理工学教育研究センター廃止	4年(2022) 4月	● アイヌ共生推進本部設置 ● 大学院教育推進機構設置 ● ダイバーシティ・インクルージョン推進本部設置(人材育成本部を廃止し、ダイバーシティ・インクルージョン推進本部、創成研究機構及び大学院教育推進機構に移行) ● 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所)が教育関係共同利用拠点に再認定 ● 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒科学研究所、スラブ・ユーラシア研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症国際共同研究所が共同利用・共同研究拠点に継続認定
全学的な教育研究体制		4月	● 北極域研究センター設置 ● 埋蔵文化財調査センター設置 ● 産学・地域協働推進機構設置(産学連携本部、フード&メディカルイノベーション推進本部を廃止し、同機構内に移行)	5年(2023) 4月	● 総合IR室を総合IR本部に改称 ● 広報・社会連携本部設置 ● 質保証推進本部設置
		7月	● 総合IR室設置 ● 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(白尻水産実験所、七飯淡水実験所、忍路臨海実験所)、高等教育推進機構(高等教育研修センター)が教育関係共同利用拠点に認定	10月	● 半導体拠点形成推進本部設置 ● One Healthリサーチセンター設置
キャンパス		10月	● 触媒科学研究所設置(触媒化学研究センター廃止)	6年(2024) 4月	● アドミッションセンターをアドミッション本部に改称 ● 国際連携機構を国際連携推進本部に改称 ● 統合URA本部設置
		28年(2016) 3月	● サステイナビリティ学教育研究センター廃止	7年(2025) 1月	● 創成研究機構を総合イノベーション創発機構に改組
		4月	● 練習船おしよろ丸が教育関係共同利用拠点に再認定 ● 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒科学研究所、スラブ・ユーラシア研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症リサーチセンターが共同利用・共同研究拠点に継続認定 ● 北極域研究センターが共同利用・共同研究拠点に新規認定	4月	● 半導体拠点形成推進本部を半導体フロンティア教育研究機構に改組 ● 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(白尻水産実験所、七飯淡水実験所、忍路臨海実験所)、大学院教育推進機構(高等教育研修センター)が教育関係共同利用拠点に再認定
		10月	● 国際連携機構設置(国際本部廃止)	7月	● 技術支援本部を技術連携統括本部に改組
				8年(2026) 4月	● 教育イノベーション機構設置(高等教育推進機構、大学院教育推進機構、学生相談総合センターを廃止し、同機構内に移行)

教育研究組織図

2026年4月1日現在



沿革

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

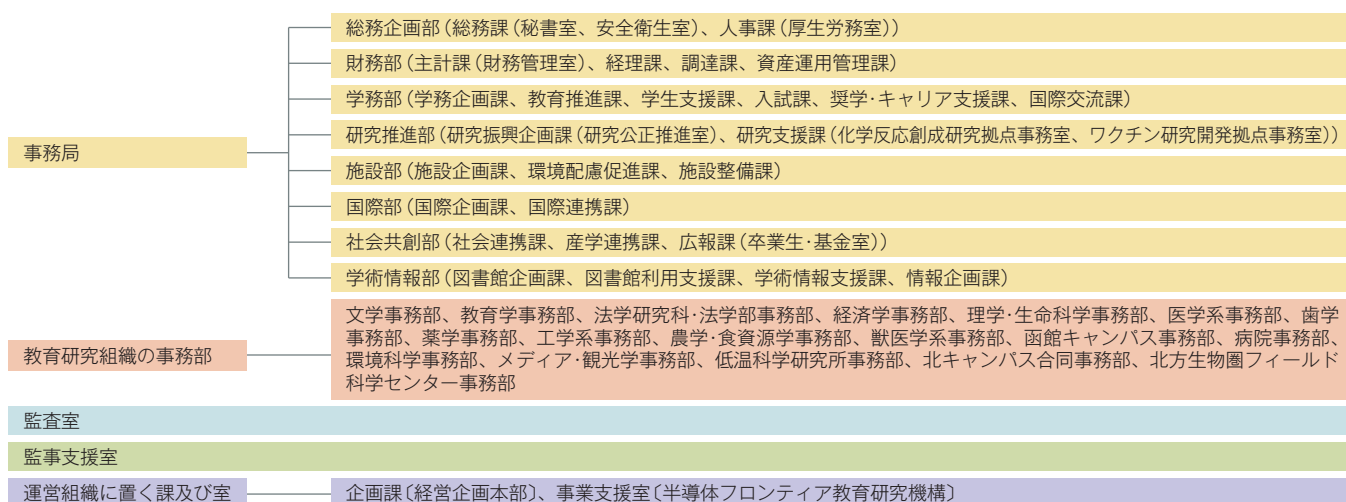
運営組織図

2026年4月1日現在



事務組織図

2026年7月1日現在



役員等・経営協議会委員・教育研究評議会評議員

2026年4月1日現在

北海道大学役員		
総長	寶 金 清 博	
理事・副学長	野 口 伸 浩	
理事・副学長	網 塚 浩 剛	
理事・副学長	瀬戸口 剛	
理事・副学長	石 塚 真由美	
理事・副学長	甲 田 彰 彰	
理事・副学長・事務局長	横 井 理 夫	
理事（非常勤）	CHRISTINA AHMADJIAN	
監事	高 橋 朋 江	
監事（非常勤）	北 村 好 孝	
副学長（理事以外の者）		
特任教授	横 田 篤 篤	
文学研究院特任教授	山 本 文 彦	
北海道大学病院長	南須原 康 行	
文学研究院教授	LA FAY MICHELLE	
理学研究院教授	石 森 浩一郎	
総合イノベーション創発機構特任教授	西 邑 隆 徳	
法学研究科教授	佐々木 雅 寿	
工学研究院長	幅 崎 浩 樹	
副学長（専任）	長谷川 康 弘	
副理事		
保健科学研究院教授	矢 野 理 香	
情報科学研究院特任教授	村 山 明 宏	
産学・地域協働推進機構特任教授	寺 内 伊久郎	
産学・地域協働推進機構特任教授	吉 野 正 則	
産学・地域協働推進機構特任教授	土 屋 努	
北海道大学病院特任教授	佐 藤 典 宏	
先端生命科学研究院教授	門 出 健 次	
情報基盤センター長	棟 朝 雅 晴	
経済学研究院教授	岡 田 美弥子	
先端生命科学研究院長	芳 賀 永 永	
水産科学研究院教授	都 木 靖 彰	
北方生物圏フィールド科学センター教授	宮 下 和 士	
理学研究院教授	黒 岩 麻 里	
事務局企画調整役	平 松 亨	
総長補佐		
統合URA本部総括主任 URA	田 中 晋 吾	
理学研究院教授	松 王 政 浩	
水産科学研究院教授	笠 井 亮 秀	
工学研究院教授	忠 忠 清 治	
薬学研究院教授	小 川 美香子	
工学研究院教授	川 村 洋 平	
遺伝子病制御研究所教授	村 上 正 晃	
工学研究院准教授	渡 辺 隆 之	
工学研究院教授	森 田 哲 郎	
農学研究院教授	愛 甲 哲 也	
公共政策学連携研究部教授	中 島 尚 子	
工学研究院教授	石 井 一 英	
公共政策学連携研究部教授	池 田 周 長	
保健科学研究院教授	池 田 敦 子	
経済学研究院准教授	酒 本 隆 太	
地球環境科学研究院教授	山 中 康 裕	
教育イノベーション機構准教授	杉 浦 真由美	
理学研究院教授	秋 村 利 之	
文学研究院教授	村 松 正 隆	
教育イノベーション機構教授	江 本 理 恵	
量子集積エレクトロニクス研究センター教授	葛 西 誠 也	
総長顧問		
北海道大学校友会エール会長		
北海道電力株式会社名誉顧問	真 弓 明 彦	
公益財団法人千本財団代表理事	千 本 倅 生	
総長特命参与		
	山 本 強 誠	
	出 村 守 道	
	戸 田 守 道	
経営協議会委員		
学内委員		
総長	寶 金 清 博	
理事・副学長	野 口 伸 浩	
理事・副学長	網 塚 浩 剛	
理事・副学長	瀬戸口 剛	
理事・副学長	石 塚 真由美	
理事・副学長	甲 田 彰 彰	
理事・副学長・事務局長	横 井 理 夫	
理事（非常勤）	CHRISTINA AHMADJIAN	
病院長・副学長	南須原 康 行	

学外委員		
北海道経済産業局長	浦 田 秀 行	
北海道ガス株式会社代表取締役会長	大 槻 孝 博	
北海道副知事	加 納 孝 之	
ユーシービージャパン株式会社代表取締役社長	菊 池 加奈子	
信州大学監事	空 閑 良 壽	
中外製薬株式会社特別顧問	小 坂 達 朗	
地方独立行政法人北海道立総合研究機構理事長	小 高 咲 咲	
東京都公立大学法人理事	OUSSOUBY SACKO	
元京都精華大学学長		
公益財団法人産業教育振興中央会理事長	杉 江 和 男	
共立女子学園常勤監事		
北海道経済連合会会長	藤 井 裕 裕	
北海道電力株式会社代表取締役会長		
北海道大学校友会エール会長	真 弓 明 彦	
北海道電力株式会社名誉顧問		
一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク共同代表理事	三 輪 敦 子	
関西学院大学総合政策学部教授		
日本大学常務理事	渡 辺 美代子	
特定非営利活動法人ウッドデッキ代表理事		

教育研究評議会評議員		
総長	寶 金 清 博	
理事・副学長	野 口 伸 浩	
理事・副学長	網 塚 浩 剛	
理事・副学長	瀬戸口 剛	
理事・副学長	石 塚 真由美	
理事・副学長	甲 田 彰 彰	
理事・副学長・事務局長	横 井 理 夫	
理事（非常勤）	CHRISTINA AHMADJIAN	
大学院法学研究科長	曾 野 裕 夫	
大学院法学研究科（法学部）	藤 原 朝 康	
大学院水産科学研究院長	桑 森 和 寛	
大学院水産科学研究院（水産学部）	浦 西 克 明	
大学院地球環境科学研究院長	小 井 隆 哉	
大学院理学研究院長	小 永 保 英	
大学院理学院長	久 村 保 敬	
大学院理学研究院（理学部）	村 市 川 聡	
大学院薬学研究院長	脇 本 敏 幸	
大学院薬学研究院（薬学部）	脇 本 敏 幸	
大学院農学研究院長	脇 本 敏 幸	
大学院農学研究院（農学部）	森 賀 永 道	
大学院先端生命科学研究院長	芳 賀 知 子	
大学院生命科学院長	藤 田 智 郎	
大学院教育学研究院長	辻 近 藤 健 一	
大学院教育学研究院（教育学部）	近 藤 健 一	
大学院メディア・コミュニケーション研究院長	奥 藤 健 一	
大学院保健科学研究院長	石 津 明 洋	
大学院工学研究院長	石 津 明 洋	
大学院工学院長	石 津 明 洋	
大学院工学研究院（工学部）	石 津 明 洋	
大学院総合化学院長	石 津 明 洋	
大学院経済学研究院長	石 津 明 洋	
大学院経済学研究院（経済学部）	石 津 明 洋	
大学院医学研究院長	石 津 明 洋	
大学院医学研究院（医学部）	石 津 明 洋	
大学院歯学研究院長	石 津 明 洋	
大学院歯学研究院（歯学部）	石 津 明 洋	
大学院獣医学研究院長	石 津 明 洋	
大学院獣医学研究院（獣医学部）	石 津 明 洋	
大学院理工学院長	石 津 明 洋	
大学院国際感染症学院長	石 津 明 洋	
大学院国際食資源学院長	石 津 明 洋	
大学院文学研究院長	石 津 明 洋	
大学院文学研究院（文学部）	石 津 明 洋	
大学院情報科学研究院長	石 津 明 洋	
大学院公共政策学教育部長	石 津 明 洋	
北海道大学病院長	石 津 明 洋	
低温科学研究所長	石 津 明 洋	
電子科学研究所長	石 津 明 洋	
遺伝子病制御研究所長	石 津 明 洋	
触媒科学研究所長	石 津 明 洋	
人獣共通感染症国際共同研究所長	石 津 明 洋	
スラブ・ユーラシア研究センター長	石 津 明 洋	
情報基盤センター長	石 津 明 洋	
北方生物圏フィールド科学センター長	石 津 明 洋	
外国語教育センター長	石 津 明 洋	

部局長等

2026年4月1日現在

運営組織		
経営企画本部長	野 口 伸 浩	
技術連携統括本部長	網 塚 浩 剛	
情報環境推進本部長	甲 田 彰 彰	
アドミッション本部長	網 塚 浩 剛	
総合イノベーション創発機構長	瀬戸口 剛	

安全衛生本部長	甲 田 彰 彰	
産学・地域協働推進機構長	瀬戸口 剛	
総合IR本部長	野 口 伸 浩	
国際連携推進本部長	石 塚 真由美	
サステナビリティ推進機構長	石 塚 真由美	
アイヌ共生推進本部長	山 本 文 彦	

沿
革

組
織
財
政

学
生

国
際
交
流

寄附講座・公開講座等の
実
施
状
況

全
学
的
な
教
育
研
究
体
制

キ
ャ
ン
パ
ス

沿革	ダイバーシティ・インクルージョン推進本部長	石 塚 真由美	感染病研究センター長	園 下 将 大
	広報・社会連携本部長	横 井 理 夫	触媒科学研究所 触媒連携研究センター長	高草木 大 達
	質保証推進本部長	長谷川 康 弘	国際連携研究教育局	
	半導体フロンティア教育研究機構長	石 森 浩一郎	国際連携研究教育局長	
	統合URA本部長	瀬戸口 剛	事務組織	
	教育イノベーション機構長	網 塚 浩	事務局長（兼務）	横 井 理 夫
	大学院・学部		企画調整役	平 松 亨
	法学研究科長・法学部長	曾 野 裕 夫	企画調整役	對 馬 秀 俊
	水産科学院長・水産科学研究院院長・水産学部長	藤 森 康 澄	経営企画本部担当部長	浅 野 智 裕
	環境科学院長・地球環境科学研究院院長	小久 西 克 明	経営企画本部企画課長	小守林 智 訓
組織・財政	理学院長	久 保 英 夫	半導体フロンティア教育研究機構事業支援室長	山 内 貴 敏
	理学研究院長・理学部長	永 井 隆 哉	総務企画部長	小 澤 嘉 磨
	薬学研究院長・薬学部長	市 川 聡	総務課長	野 口 廣 広
	農学院長・農学研究院長・農学部長	久 保 友 彦	秘書室長	菅 原 曉 子
	生命科学院長	藤 田 知 道	安全衛生室長	高 橋 貴 代 美
	先端生命科学研究院長	芳 賀 永 子	人事課長	進 藤 玄
	教育学院長・教育学研究院長・教育学部長	辻 智	厚生労務室長	池 端 尚 宏
	国際広報メディア・観光学院長・メディア・コミュニケーション研究院長	奥 聡	財務部長	吉 岡 竜 也
	保健科学院長・保健科学研究院長	石 津 明 洋	主計課長	岩 井 教 晃
	工学院長	泉 典 洋	財務管理室長	伊 藤 広 美
学 生	工学研究院長・工学部長	幅 崎 浩 樹	経理課長	小 笠 原 勝
	総合化学院長	上 野 貢 生	調達課長	島 谷 知 克
	経済学院長・経済学研究院長・経済学部長	久 保 淳 司	資産運用管理課長	岩 谷 百 順
	医学院長・医学研究院長・医学部長	田 中 伸 哉	学務部長	木 谷 慎 一
	歯学院長・歯学研究院長・歯学部長	飯 村 忠 浩	学務部次長	山 本 透
	獣医学院長	乙 黒 兼 一	学務企画課長	山 口 茉 優
	獣医学研究院長・獣医学部長	迫 田 義 博	大学院教育改革推進室長	芳 岡 洋
	理工学院長	橋 本 孝 之	教育推進課長（兼務）	山 本 透
	国際感染症学院長	今 内 覚 雄	学生支援課長	横 澤 史 彦
	国際食資源学院長	曾 根 輝 雄	入試課長	泉 澤 成 実
国際交流	文学院長・文学研究院長・文学部長	谷 本 晃 久	キャリア支援課長	鈴 木 江
	情報科学院長・情報科学研究院長	近 野 敦	国際交流課長	竹 下 欣 吾
	公共政策学教育部長・公共政策学連携研究部長	岩 谷 將	研究推進部長	馬 場 勝 浩
	北海道大学病院		研究振興企画課長	柳 橋 光 和
	北海道大学病院長	南須原 康 行	研究公正推進室長	小田切 和 博
	附置研究所		研究支援課長	石 田 出
	低温科学研究所長	山 口 良 文	化学反応創成研究拠点事務室長	金 森 淳 二
	電子科学研究所長	太 田 裕 道	ワクチン研究開発拠点事務室長	猫 塚 和 美
	遺伝子病制御研究所長	茂 木 文 夫	施設部長	平 野 正 幸
	触媒科学研究所長	浦 口 大 輔	施設企画課長	松 村 泰 成
実施状況	人獣共通感染症国際共同研究所長	高 田 礼 人	環境配慮促進課長	菅 野 直 樹
	附属図書館		施設整備課長	森 本 智 博
	館長	山 本 文 彦	国際部長	堀 尾 多 香
	副館長・北図書館長	佐 藤 美 洋	国際企画課長	岩 村 沙 綾
	研究センター		国際連携課長	土 本 光 一
	スラブ・ユーラシア研究センター長	青 島 陽 子	社会共創部長	辻 賢 司
	情報基盤センター長	棟 朝 雅 晴	社会連携課長	館 山 雅 樹
	学内共同研究施設		産学連携課長	橋 場 博
	アイソトープ総合センター長	工 藤 與 亮	広報課長	三分一 利 恵
	量子集積エレクトロニクス研究センター長	本 久 順 一	卒業生・基金室長	笹 原 聡
寄附講座・公開講座等の	北方生物圏フィールド科学センター長	星 野 洋一郎	学術情報部長	久保田 壮 活
	観光学高等研究センター長	山 村 高 淑	図書館企画課長	福 井 啓 介
	アイヌ・先住民研究センター長	山 崎 幸 治	図書館利用支援課長	中 山 昌 也
	社会科学実験研究センター長	高 橋 伸 幸	学術情報支援課長	中 村 村 陽
	環境健康科学研究教育センター長	山 内 太 郎	情報企画課長	木 村 美 佳
	北極域研究センター長	杉 山 慎 信	監査室長（兼務）	對 馬 秀 俊
	広域複合災害研究センター長	佐々木 貴 広	監事支援室長（兼務）	對 馬 秀 俊
	One Healthリサーチセンター長	堀 内 基 信	文学事務部事務長	土 橋 美 美
	学内共同教育施設		教育学事務部事務長	清水 智 之
	脳科学研究教育センター長	小 川 宏 人	法学研究科・法学部事務長	岡 村 康 司
全学的な教育研究体制	外国語教育センター長	田 中 英 資	経済学事務部事務長	西 村 直 樹
	数理・データサイエンス教育研究センター長	長谷山 美 紀	理学・生命科学事務部長（事務課長 兼務）	菅 原 育 哉
	人間知・脳・AI研究教育センター長	田 口 茂	医学系事務部長	眞 野 茂 樹
	特定業務施設		総務課長	馬 淵 奈 美
	総合博物館長	山 内 太 郎	会計課長	吉 田 茂 子
	大学文書館長	山 本 文 彦	保健科学研究院事務課長	折 田 朋 子
	保健センター長	朝 倉 聡	歯学事務部事務長	及 川 晃 男
	埋蔵文化財調査センター長	高 瀬 克 範	薬学事務部事務長	寺 下 雅 子
	附属教育研究施設		工学系事務部長	佐 藤 哲 生
	法学研究科 高等法政教育研究センター長	眞 壁 仁	総務課長	柴 田 珠 江
キャンパス	理学研究院		経理課長	藤 澤 真 直
	地震火山研究観測センター長	大 園 真 子	教務課長	川 崎 直
	ゲノムダイナミクス研究センター長	小 川 宏 亮	情報科学研究院事務課長	勘 原 和 彦
	原子核反応データベース研究開発センター長	野 村 昂 亮	農学・食資源学事務部事務長	吉 田 年 克
	先端生命科学研究院 次世代物質生命科学研究センター長	川 村 公 則	獣医学系事務部事務長	島 田 大 樹
	教育学研究院 子ども発達臨床研究センター長	川 田 学 樹	函館キャンパス事務部事務長	藤 瀬 大 智 雄
	工学研究院 エネルギー・マテリアル融合領域研究センター長	柴 山 環	病院事務部長	長 川 武 司
	医学研究院 動物実験施設長	吉 川 雄 朗	総務課長	中 崎 治 基
	獣医学研究院 動物病院長	滝 口 満 喜	人事労務管理室長	前 島 朋 基
	公共政策学連携研究部 公共政策学研究センター長	今 井 太 志	経営企画課長	長谷川 和 彦

ノーベル賞

鈴木 章 (ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授)

2010 年 ノーベル化学賞受賞

- 有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究による受賞
- 受賞対象となった鈴木カップリング反応は、極めて実用性の高い合成反応として世界中で広く認知
- 医薬品や液晶材料など、高い機能をもつ有機分子の合成に広く利用



The Nobel Prize® and the Nobel Prize® medal design mark are registered trademarks of the Nobel Foundation.

ノーベル賞

リスト・ベンジャミン (ユニバーシティプロフェッサー・特任教授/マックス・プランク石炭研究所教授)

2021 年 ノーベル化学賞受賞



- 不斉有機触媒の開発に関する研究による受賞
- プロリンを用いた不斉アルドール反応は、不斉有機触媒の分野の草分け的研究として世界中で広く認知
- より安定・安価で環境にもやさしい有機分子触媒は、今では医薬品などの合成にも広く利用



文化勲章

受章者	受章年	受章時の職名	主な業績
宮 部 金 吾	1946年	名誉教授	植物学全般に関する研究
鈴 木 章	2010年	名誉教授	有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究

文化功労者

受賞者	受賞年	受賞時の職名	主な業績
松 村 松 年	1954年	名誉教授	昆虫学全般に関する研究
伊 藤 誠 哉	1959年	名誉教授	作物病害と菌類に関する植物病理学研究
坂 村 徹	1976年	名誉教授	小麦の染色体に関する植物細胞学やカビ類の植物生理学に関する研究
高橋 萬右衛門	1995年	名誉教授	イネの遺伝に関する研究
鈴 木 章	2010年	名誉教授	有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究
山 岸 俊 男	2013年	名誉教授	社会的ジレンマや信頼の研究
喜 田 宏	2017年	名誉教授	新型インフルエンザ出現メカニズムの解明
宇 井 理 生	2018年	名誉教授	GTP 結合タンパク質の発見と機能解明

日本学士院賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
今 裕	1934年 ※帝国学士院賞	医学部 教授	細胞の銀反応の研究
功 力 金二郎	1939年 ※帝国学士院賞	理学部 教授	抽象空間の研究
堀 内 壽 郎	1940年 ※帝国学士院恩賜賞	理学部 教授	化学反応速度論の理論及実験的研究
中 谷 宇吉郎	1941年 ※帝国学士院賞	理学部 教授	雪に関する研究
茅 誠 司	1942年 ※帝国学士院賞	理学部 教授	強磁性結晶体の磁気的研究
鈴 木 醇	1949年	理学部 教授	超塩基性岩類並びにこれに附随する鉱床に関する研究
牧 野 佐二郎	1958年	理学部 教授	動物染色体の研究
福 士 貞 吉	1958年	農学部 教授	植物ウイルス病の虫媒伝染に関する研究
長 尾 正 人	1965年	農学部 教授	イネにおける十二連鎖群の研究
高橋 萬右衛門	1965年	農学部 助教授	イネにおける十二連鎖群の研究
藤 田 宏 達	1971年	文学部 教授	原始浄土思想の研究
石 塚 喜 明	1975年	名誉教授	水稻の栄養生理学的研究とその応用（共同研究）
田 中 明	1975年	農学部 教授	水稻の栄養生理学的研究とその応用（共同研究）
横 山 泉	1981年	理学部 教授	重力異常の分布からみた火山の構造
伴 義 雄	1984年	薬学部 教授	インドールアルカロイドの合成研究
四 方 英四郎	1986年	農学部 教授	植物ウイルス及びウイロイドの研究
木 下 俊 郎	1993年	農学部 教授	高等植物における細胞質と核の相互作用の解析及び作物育種への応用
大 塚 榮 子	1996年	薬学部 教授	核酸の合成と機能に関する研究—合成 <i>ras</i> 遺伝子関連の研究を中心として（共同研究）
松 野 太 郎	1997年	地球環境科学研究科 教授	中間圏・成層圏大気力学の解明
鈴 木 章	2004年	名誉教授	パラジウム触媒を活用する新有機合成反応の研究（共同研究）
喜 田 宏	2005年	獣医学研究科 教授	インフルエンザ制圧のための基礎的研究—家禽、家畜及びヒトの新型インフルエンザウイルスの出現機構の解明と抗体によるウイルス感染性中和の分子的基盤の確立—
田 口 正 樹	2021年	名誉教授	ドイツ中世後期の国王裁判権と地域における紛争解決に関する研究
白 土 博 樹	2022年	医学研究院 教授	がんの動体追跡放射線治療・粒子線治療に関する医理工学研究

教職員数

2026年5月1日現在

単位：人																																							
組織	職種	総長		理事		監事		小計			教授		准教授		講師		助教		助手		小計			URA職		専門職		事務職員		技術職員		合計							
		男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計					
運営組織	役員	1		5	2	1	1	7	3	10																						7	3	10					
	経営企画本部																																9	4	13				
	技術連携統括本部																										1						2	7	9				
	情報環境推進本部																										2						2	0	2				
	アドミッション本部																																0	0	0				
	総合イノベーション創発機構													3									3	0	3								3	0	3				
	総合イノベーション創発機構																																	0	0	0			
	化学反応創成研究拠点													1 (8)	(2)	4	1 (1)				1			5	2	7								5	2	7			
	総合イノベーション創発機構																																	0	0	0			
	データ駆動型融合研究創発拠点																																	0	0	0			
	総合イノベーション創発機構													1										1	0	1								1	0	1			
	ワクチン研究開発拠点																																						
	安全衛生本部													3									3	0	3			1							5	0	5		
	産学・地域協働推進機構													1									1	0	1			4							5	0	5		
	総合IR本部													1									1	0	1			1							2	0	2		
	国際連携推進本部													1									1	0	1			1	2						2	2	4		
	サステイナビリティ推進機構													1									1	0	1										1	0	1		
	アイヌ共生推進本部															1							0	1	1										0	1	1		
	ダイバーシティ・インクルージョン推進本部																																			0	0	0	
	広報・社会連携本部													1										1	0	1			1							1	1	2	
	質保証推進本部																																			0	0	0	
	半導体フロンティア教育研究機構																												4							4	0	4	
	教育研究組織	統合URA本部												6	7	8	8	7	2	7	3		28	20	48			7	7						7	7	14		
		教育イノベーション機構												32	7	8	2						41	12	53											31	25	56	
		法学研究科・法学部																																			41	15	56
水産科学院・水産科学研究院・水産学部													28	1	19	3																			95	8	103		
環境科学院・地球環境科学研究院													19	2	20	1							47	5	52										47	5	52		
理学院・理学研究院・理学部													66	6	52	3	6	1	33	5	1		158	15	173			1	1			14	3			173	19	192	
薬学研究院・薬学部													13	2	9	1	5	1	14	6			41	10	51							1	2			42	12	54	
農学院・農学研究院・農学部													41	4	32	2	10						105	10	115								7	3			112	13	125
生命科学院・先端生命科学研究院													9	1	8								26	4	30			2	1							28	5	33	
教育学院・教育学研究院・教育学部													10	7	10	2	1	2	1				22	12	34											22	12	34	
国際広域メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院													16	4	8	11	3	4	1				28	19	47											28	19	47	
保健科学院・保健科学研究院													10	7	10	7	6	6	7	12			33	32	65											33	32	65	
工学院・工学研究院・工学部													94	7	79	8	1						233	22	255			1	2			42	11			276	35	311	
総合化学院																																				0	0	0	
経済学院・経済学研究院・経済学部													16	3	15	3			1	3	4		34	11	45				1							34	12	46	
医学院・医学研究院・医学部													35	4	21	3	16	1	38	19			110	27	137							6	6			116	33	149	
歯学院・歯学研究院・歯学部													19	2	13	1	1	2	20	19			53	24	77			1				2	2			56	26	82	
獣医学院・獣医学研究院・獣医学部													15	1	16				5		12	2	48	3	51							3				51	3	54	
文学院・文学研究院・文学部													41	9	17	11	1	3	4	3			63	26	89			3								63	29	92	
情報科学研究院													50	1	35	4			1	8	1		93	7	100											93	7	100	
医理工学院																																				0	0	0	
国際感染症学院																																				0	0	0	
国際食資源学院																																				0	0	0	
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部													9	3	6	1							15	4	19											15	4	19	
北海道大学病院													3	1	11	2	46	6	63	19			123	28	151							179	471			302	499	801	
低温科学研究所													13		7	1	1		15	2			36	3	39							9				45	3	48	
電子科学研究所													15	1	12					13	3		40	4	44							4	5			44	9	53	
遺伝子病制御研究所													9		7	3	1	2	6	1			23	6	29							3	4			26	10	36	
触媒科学研究所													7		7								18	0	18								6				24	0	24
人獣共通感染症国際共同研究所													5	2	6	2	1		5	1			17	5	22							1	1			18	6	24	
スラブ・ユーラシア研究センター													7	2	2				1		1		11	2	13			1								11	3	14	
情報基盤センター												5	1	5								13	1	14											13	1	14		
アイソトープ総合センター												1										2	0	2				1							4	0	4		
量子集積エレクトロニクス研究センター												3		3								6	0	6											6	0	6		
北方生物圏フィールド科学センター												14	1	14	3							35	4	39								59	13			94	17	111	
観光学高等研究センター												2		1								3	0	3											3	0	3		
アイヌ・先住民研究センター												3		4								8	0	8											8	0	8		
社会科学実験研究センター	</																																						

大学院・学部

2026年4月1日現在

研究科・専攻・講座、附属施設

1 研究科	2 専攻・5 講座・1 協力講座、1 附属施設
-------	-------------------------

学院・専攻・講座・コース

19 学院	43 専攻・136 講座・8 連携講座・5 連携分野・34 コース・11 ユニット
-------	---

教育部・専攻・コース

1 教育部	1 専攻・3 コース
-------	------------

研究院・部門・分野、附属施設

16 研究院	47 部門・1 寄附部門・161 分野・22 寄附分野・1 連携分野・7 産業創出分野・8 附属施設・1 研究部
--------	--

連携研究部・部門・分野、附属施設

1 連携研究部	1 部門・1 分野、1 附属施設
---------	------------------

学部・学科・課程・学科目・コース・分野、附属施設

12 学部	29 学科・2 課程・74 学科目・19 コース・4 分野、4 附属施設
-------	--------------------------------------

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

法学研究科・法学部

Graduate School of Law/School of Law



本研究科は、法学及び政治学における高度な教育研究と先端的・学際的な教育研究を行うことにより、多角的な研究によって得られた知見に基づき、幅広い分野で活躍する高度な専門性を有する知的職業人の養成を目標とする。学部は、法学・政治学の基礎的素養及び豊かな人間性、知的感性を備え、広く社会の発展を支える人材の育成を目標とする。

法学研究科 2 専攻・5 講座・1 協力講座、1 附属施設

専攻	講座
法学政治学	現代法、基礎法、政治学、○高等法政
法律実務	民事法、公法

附属施設

高等法政教育研究センター

法学部 1 課程・6 学科目

課程	学科目
法学課程	公法、民事法、刑事法、社会法、基礎法学、政治学

水産科学院・水産科学研究院・水産学部

Graduate School of Fisheries Sciences/
Faculty of Fisheries Sciences/School of Fisheries Sciences

「人類の共有財産である海洋・水圏の生物資源の持続的生産とそれらの効率的利用、さらにそれらを保証する海洋生態系の保全の基礎と応用を総合的に考究する」ことを教育研究理念とし、国際社会、地域社会、産業社会からの共通の要請である地球環境問題、資源問題、食糧問題等を考え、創造的で意欲ある人材の養成を目的としている。そのために必要な高い専門性、広い視野と高い倫理観を養うことができるカリキュラム編成を特徴とする。

水産科学院 2専攻・12講座

専攻	講座
海洋生物資源科学	海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、水産工学、海洋共生学
海洋応用生命科学	増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学

水産科学研究院 2部門・12分野・1寄附分野

部門	分野
海洋生物資源科学	海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、水産工学、海洋共生学、※上廣海洋学
海洋応用生命科学	増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学

水産学部 4学科・4学科目・2附属施設

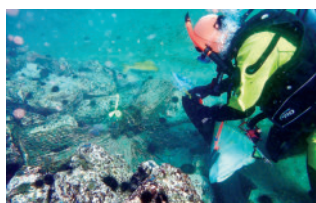
学科	学科目
海洋生物科学科	海洋生物科学
海洋資源科学科	海洋資源科学
増殖生命科学科	増殖生命科学
資源機能化学科	資源機能化学

附属施設

練習船おしよ丸
練習船うしお丸

環境科学院・地球環境科学研究院

Graduate School of Environmental Science/Faculty of Environmental Earth Science



地球科学、生物学、物質科学などの自然科学に基礎をおき、地球規模の環境問題の解明と解決を目指す教育研究を行うとともに、これらの課題に取り組む研究者及び高度専門職業人を養成することを目的とする。基礎学力に優れた学生を広く受け入れ、学際的な環境科学教育を行っている。総論、基礎論、特論、大学院共通講義、北極・南極学カリキュラムなど多様なカリキュラムを用意し、本学全体の環境教育にも主導的な役割を果たしている。

環境科学院 4専攻・19コース

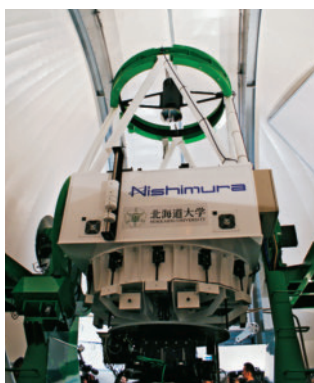
専攻	コース
環境起学	人間・生態システム、環境適応科学、実践環境科学、国際環境保全
地球圏科学	生物地球化学、大気海洋物理学・気候力学、雪氷・寒冷圏科学
生物圏科学	植物生態・多様性生物学、生態遺伝学、分子生物学、動物生態学、海洋生物生産学、水圏生物学、森林圏フィールド科学、耕地圏科学
環境物質科学	生体物質科学、ナノ環境材料、光電子科学、環境触媒化学

地球環境科学研究院 4部門・15分野

部門	分野
統合環境科学	自然環境保全、環境地理学、環境適応科学、実践・地球環境科学
地球圏科学	環境変動解析学、化学物質循環学、大気海洋物理学、気候力学
環境生物科学	陸域生態学、生態保全学、生態遺伝学、環境分子生物学
物質機能科学	生体物質科学、機能材料化学、分子材料化学

理学院・理学研究院・理学部

Graduate School of Science/Faculty of Science/School of Science



自然がどのように創り上げられ、どのような作用をしているか、人間は絶えずそれを知りたい、理解したいという願望を抱いている。この願望に根ざして築き上げられてきた学問を理学院・理学研究院・理学部は担い、以下の人材を育成することを教育目標とする。

1. 事象の本質を見極め、またその背後にある法則性を確立できる人材の育成。(アイデアを普遍的な問題として理論化し、実証していく能力を養成する。物事をモデル化してとらえることができ、それを論理的かつ感覚的に表現できる能力を養成する。)
2. 学問研究の成果を論理的に表現して他人を論理的に説得し、リーダーシップをとって社会貢献できる人材の育成。

理学院 4専攻・10講座

専攻	講座
数学	数学
物性物理学	量子機能物理学、凝縮系物理学
宇宙物理学	素粒子・原子核・宇宙物理学、宇宙惑星科学
自然史科学	地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学、多様性生物学、科学コミュニケーション、地震学火山学

理学研究院 5部門・15分野、3附属施設

部門	分野
数学	数学
化学	物理化学、無機・分析化学、有機・生命化学
物理学	量子物理学、電子物性物理学、凝縮系物理学、非線形物理学
地球惑星科学	宇宙惑星科学、地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学
生物科学	形態機能学、行動神経生物学、生殖発生生物学、多様性生物学

附属施設
地震火山研究観測センター
ゲノムダイナミクス研究センター
原子核反応データベース研究開発センター

理学部 5学科・6学科目

学科	学科目
数学科	数学
物理学科	物理学
化学科	化学
生物科学科	生物学、高分子機能学
地球惑星科学科	地球惑星科学

薬学研究院・薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences/School of Pharmaceutical Sciences and Pharmacy



「画期的医薬品の創製と適正な臨床適用」に向けて有為な人材(研究者や指導的薬剤師)の養成を目指す。そのために基礎薬学、生命科学、創薬科学、並びに医療薬学から成るファーマサイエンスに関する教育と研究を展開している。

薬学研究院 2部門・3分野・2寄附分野・2産業創出分野

部門	分野
創薬科学	生体機能科学、創薬化学、※免疫シグナル制御学
医療薬学	医療薬学、◎がん治療における価値創造、◎細胞・オルガネラ製剤学、※ナノ医薬品創製学

薬学部 2学科・2学科目、1附属施設

学科	学科目
薬科学科	薬科学
薬学科	薬学

附属施設
薬用植物園

農学院・農学研究院・農学部

Graduate School of Agriculture/Research Faculty of Agriculture/School of Agriculture



人類が直面する地球レベルの多様な課題に対応する新たな農学体系の創設と再構築を目指した研究を行うとともに、人類が持続的に生存するために必要な緊急課題解決までの全領域をカバーする教育体制を整備し、地域的並びに世界的視点からの判断能力を有する研究者及び高度専門職業人を養成する。

農学院 1専攻・3コース(11ユニット)

専攻	コース(ユニット)
農学	生産フロンティア(農業植物科学、作物生産生物学、農業経済学、生物生産工学)
	生命フロンティア(畜産科学、応用分子生物学、応用生物化学)
	環境フロンティア(生態・体系学、地域環境学、森林資源利用学、森林・緑地管理学)

農学研究院 2部門・9分野

部門	分野
基盤研究	生物資源科学、応用生命科学、生物機能化学、森林科学、畜産科学、生物環境工学、農業経済学
連携研究	連携推進、融合研究

農学部 7学科・7学科目

学科	学科目
生物資源科学科	生物資源科学
応用生命科学科	応用生命科学
生物機能化学科	生物機能化学
森林科学科	森林科学
畜産科学科	畜産科学
生物環境工学科	生物環境工学
農業経済学科	農業経済学



生命科学学院

Graduate School of Life Science



ヒトゲノムを含めて、多くの生物の遺伝情報を利用した基礎及び応用研究が飛躍的に進展している生命科学分野において、我が国のさらなる発展に貢献できる優れた人材の養成を目指し、新しい試みを導入した教育システムによる大学院教育を展開している。

生命科学学院 3専攻・5講座

専攻	講座
生命科学	生命融合科学、生命システム科学、生命医薬科学
臨床薬学	臨床薬学
ソフトマター	ソフトマター

先端生命科学研究院

Faculty of Advanced Life Science



生命科学は基礎領域から応用領域に至る、多彩な研究分野を含む大きな科学である。関連分野(生物学、物理学、化学、数学、医学、薬科学)の専門研究者たちが集まり、新しい生命融合科学の創成を行っている。同時に、附属次世代物質生命科学研究センターでは、COI-NEXTや産業創出講座による産学連携研究、科研費国際先導研究による世界トップレベルの国際連携研究、先端研究基盤共用促進事業等による研究開発基盤の維持・高度化を進め、次世代の高度技術人材育成を行っている。

先端生命科学研究院 2部門・13分野・1連携分野、1附属施設

部門	分野
先端融合科学研究	X線構造生物学、生命分子科学、ソフト&ウェットマターの科学、組織構築科学、細胞ダイナミクス科学、新薬探索研究、化学生物学、〔分子送達科学〕
生命機能科学研究	細胞生物学、分子細胞生物学、生物情報解析科学研究、細胞機能科学、糖鎖生物学、発生工学

附属施設

次世代物質生命科学研究センター



○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

教育学院・教育学研究院・教育学部

Graduate School of Education/Faculty of Education/School of Education



新しい教育理念とシステムの構築や多様な教育問題の解決を目指す基礎的及び実践的な研究を推し進めていくことができる研究者の育成、高度な知識とスキルを有する職業人の育成、豊かな人間性を備え国際的な視野に立った教育課題に的確に対応し得る人間を育成することを目的とする。

教育学院 1専攻・8講座

専攻	講座
教育学	学校教育論、生涯学習論、教育社会論、教育心理学、臨床心理学、健康教育論、身体教育論、多元文化教育論

教育学研究院 1部門・4分野、1附属施設・3部門

部門	分野
教育学	教育社会科学、教育基礎論、教育心理学、健康体育学

附属施設	部門
子ども発達臨床研究センター	子ども臨床研究、子ども発達支援研究、教職高度化研究

教育学部 1学科・4学科目

学科	学科目
教育学科	教育社会科学、教育基礎論、教育心理学、健康体育学

国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院

Graduate School of International Media, Communication, and Tourism Studies/
Research Faculty of Media and Communication

広報・ジャーナリズム、メディア文化、言語コミュニケーション及び観光創造に関する分野において、現代社会の変化と課題に柔軟かつ的確に対応でき、地域社会及び国際社会において活躍できる専門的能力を備えた研究者、職業人の養成を目指している。

国際広報メディア・観光学院 1専攻・2コース

専攻	コース
国際広報メディア・観光学	国際広報メディア研究、観光創造研究

メディア・コミュニケーション研究院 1部門・6分野・1研究部

部門	分野
メディア・コミュニケーション	公共ジャーナリズム論、国際広報論、メディア文化論、言語コミュニケーション論、国際地域文化論、多元文化教育論
外国語教育研究部	

保健科学院・保健科学研究院

Graduate School of Health Sciences/Faculty of Health Sciences



高度医療への社会的ニーズに応えるため、最先端の知識と実践技術を有し、次世代の保健科学を担う高度医療専門職の育成、及び専門分野を超えて世界の保健科学研究をリードする研究者の育成を目的とする。同時に、地域の医療水準の向上、健康増進に寄与するとともに、我が国の保健科学領域の高等教育及び学術研究水準の向上と発展を目指している。

保健科学院 1専攻・2コース

専攻	コース
保健科学	保健科学、看護学

保健科学研究院 1部門・6分野・3寄附分野

部門	分野
保健科学	基盤看護学、創成看護学、医用生体理工学、病態解析学、リハビリテーション科学、健康科学、※食品機能解析・保健栄養学（渡辺オイスター）、※地域共生モデル創発、※運動器・スポーツ科学

工学院・工学研究院・工学部

Graduate School of Engineering/Faculty of Engineering/School of Engineering



学問の継承及び創造を通じて、工学分野の基礎的素養及び高度な専門的素養を身に付けた、国際化、科学技術の高度化、学際化等に対応できる多様な知識、判断力及び実務対応能力を持つ人材の育成を目的とする。

工学院 13専攻・32講座・7連携講座

専攻	講座
応用物理学	量子物性工学、凝縮系物理学、光波量子物理学、固体量子物理学、ナノ物理学
材料科学	エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料、エネルギー変換マテリアル、◇マテリアル製造、◇フロンティアエネルギー工学
機械宇宙工学	宇宙システム工学、機械フロンティア工学、◇宇宙探査工学
人間機械システムデザイン	バイオ・ロボティクス、マイクロシステム、◇バイオメディカルシミュレーション
エネルギー環境システム	エネルギー生産・環境システム、応用エネルギーシステム
量子理工学	応用量子ビーム工学、プラズマ理工学、ナノ材料科学、◇物質構造科学、◇核融合科学
環境フィールド工学	水圏環境工学、防災地盤工学
北方圏環境政策工学	寒冷地建設工学、技術環境政策学
建築都市空間デザイン	空間防災、空間計画
空間性能システム	空間性能、建築システム
環境創生工学	水代謝システム、環境管理工学
環境循環システム	資源循環工学、地圏循環工学、◇環境リスク評価学
共同資源工学	国際資源環境工学、国際戦略資源工学

工学研究院 9部門・1寄附部門・28分野・8寄附分野・1産業創出分野、1付属施設

部門	分野
応用物理学	量子物性工学、凝縮系物理学、光波量子物理学、固体量子物理学
応用化学	有機工業化学、化学工学、生物工学、分子機能化学、機能材料化学、無機材料化学、※地域元素資源利活用工学
材料科学	エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料
機械・宇宙航空工学	機械材料システム、人間機械システム、熱流体システム、宇宙航空システム
応用量子科学	物質量子工学、量子生命工学、量子エネルギー工学、※原子力支援社会基盤技術
土木工学	社会基盤マネジメント、先端社会システム、自然災害適応、※防災行動学、※国際インフラマネジメント
建築都市	空間デザイン、先端空間性能
環境工学	環境工学、◎AGCネイチャー・ポジティブ評価研究、※循環イノベーション
環境循環システム	資源循環工学、地圏循環工学、※資源環境修復学、※グローバル開発情報学
上廣北海道地域共創(寄附部門)	※上廣北海道地域共創

付属施設

エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

工学部 4学科・15コース

学科	コース
応用理工学学科	応用物理学、応用化学、応用マテリアル工学
情報エレクトロニクス学科	情報理工学、電気電子工学、生体情報、メディアネットワーク、電気制御システム
機械知能工学科	機械・宇宙航空工学、量子エネルギー医工学
環境社会工学科	社会基盤学、国土政策学、建築都市、環境工学、資源循環システム

総合化学院

Graduate School of Chemical Sciences and Engineering



社会の要請に柔軟に対応することが可能な技術者や研究者の育成を目指し、基盤的化学の確実な理解のための共通教育と、企業での技術者・研究者、公的機関の研究者、さらには大学などの教育者など、学生の求めるキャリアパスに応じた展開的教育を理・工に所属する教員が相補的に連携しながら行い、社会の要請に応える人材を養成する。

総合化学院 1専攻・3コース(12講座)

専攻	コース(講座)
総合化学	分子化学(反応解析学、反応制御学、触媒反応学、プロセス工学) 物質化学(分子物質化学、無機物質化学、先端物質化学、機能物質化学) 生物化学(生命分子化学、生物機能化学、細胞生物工学、分子医化学)

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、〔 〕は連携分野、◎は産業創出分野を示す

経済学院・経済学研究院・経済学部

Graduate School of Economics and Business/Faculty of Economics and Business/
School of Economics and Business

「深い愛情と高い使命感をもって革新と創造に取り組む指導的人材の育成」、「専門知識と社会倫理を備え社会的課題に立ち向う自律的知性の涵養」、加えて学院では「世界に伍した経済学・経営学の研究を担える人材の育成」、「経済学と経営学の融合及び近接科学との連携による高度専門職業人の育成」を教育目標とし、目的意識をもった学生に適したカリキュラムの編成を特徴とする。

経済学院 2専攻・5講座

専攻	講座
現代経済経営	経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析
会計情報	会計情報

経済学研究院 2部門・5分野

部門	分野
現代経済経営	経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析
会計情報	会計情報

経済学部 2学科・5学科目

学科	学科目
経済学科	経済理論、経済史、応用経済学
経営学科	経営学、経営情報

医学院・医学研究院・医学部

Graduate School of Medicine/Faculty of Medicine/School of Medicine



医学院の教育理念は「高い倫理観と豊かな人間性の涵養と高度な医学知識と技術の習得」であり、医学部は「医を支える高い倫理観と豊かな人間性の陶冶」、「高度な医学知識と技術の修得及びそれを維持する生涯学習を続ける態度・習慣の修得」、「医療チームにおいて他の専門職と連携し、高度医療を行う協調性の修得」を教育理念としている。

医学院 2専攻・19講座・1連携講座

専攻	講座
医学	生化学、解剖学、生理学、薬理学、病理学、微生物学免疫学、社会医学、内科学、放射線科学、外科学、侵襲制御医学、機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、医生物学、免疫科学、癌病態学、◇臨床系連携
医科学	医科学

医学研究院 7部門・16分野・6寄附分野・4産業創出分野、1附属施設

部門	分野
生理系	生化学、解剖学、生理学、薬理学
病理系	病理学、微生物学免疫学、◎次世代病理イノベーション推進
社会医学系	社会医学
内科系	内科学、放射線科学、※呼吸・循環イノベティブリサーチ、※心不全低侵襲先進治療学、※心不全遠隔医療開発学、※先端画像診断開発学
外科系	外科学、侵襲制御医学、※移植外科学
専門医学系	機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、※未来型遠隔医療開発・実践、◎膝関節機能再建、◎バイオマテリアル機能再生、◎こころの健康バイオマーカー・イメージング技術開発
連携医学系	医生物学

附属施設

動物実験施設

医学部 2学科・31学科目、1附属施設

学科	学科目
医学科	解剖学、生理学、生化学、薬理学、病理学、微生物学、免疫学、法医学、衛生学、公衆衛生学、内科学、外科学、整形外科、産婦人科学、眼科学、精神医学、小児科学、皮膚科学、形成外科学、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、放射線医学・核医学、麻酔学、脳神経外科学、救急医学、リハビリテーション医学
保健学科	看護学、放射線技術科学、検査技術科学、理学療法学、作業療法学

附属施設

北海道大学病院

(歯学部との共用附属施設)

歯学院・歯学研究院・歯学部

Graduate School of Dental Medicine/Faculty of Dental Medicine/School of Dental Medicine



口腔の健康管理を通じて全身の健康の保持・増進を図り、人々の生涯にわたる健康と幸福に寄与することを目的とする。歯学及び歯科医療に関する専門的な知識と技術のみならず、医療従事者としての職業倫理、豊かな人間性、並びに課題探究心を備えた歯科医師、歯学教育者及び研究者を育成する。学士過程においては、歯科医師として求められる豊かな教養と知性を涵養するため、小グループ制による「全人教育演習」や「臨床体験実習」を実施している。さらに、問題解決能力を養う「フロンティア科目」など、特色ある教育プログラムを展開している。

歯学院 1専攻・4講座

専攻	講座
口腔医学	口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学、顎機能医療学

歯学研究院 1部門・3分野・1寄附分野

部門	分野
口腔医学	口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学 ※難治性歯内・歯周疾患治療学

歯学部 1学科・9学科目、1附属施設

学科	学科目
歯学科	生体構造解析学、生体機能解析学、病因病態解析学、歯質・歯周再建学、咬合再建学、口腔診断内科学、口腔顎顔面外科学、発育加齢歯科学、口腔健康科学

附属施設	北海道大学病院（医学部との共用附属施設）
------	----------------------

獣医学院・獣医学研究院・獣医学部

Graduate School of Veterinary Medicine/
Faculty of Veterinary Medicine/School of Veterinary Medicine

動物の健康の保持増進、公衆衛生の向上、食の安全及び生命科学の発展に寄与するために、獣医学に関する専門的な知識及び技術を教授することにより、豊かな人間性、高い生命倫理観及び国際的視野を備えた獣医師及び獣医学に関する創造性を有する研究者の養成を目指している。また、2012年度から獣医学部は帯広畜産大学との共同獣医学課程を編成し、北海道というフィールドを生かした実践的かつ先進的な獣医学教育を行っている。

獣医学院 1専攻・4講座

専攻	講座
獣医学	基礎獣医科学、応用獣医科学、環境獣医科学、臨床獣医科学

獣医学研究院 1部門・6分野・1寄附分野、1附属施設

部門	分野
獣医学	基礎獣医科学、応用獣医科学、環境獣医科学、臨床獣医科学、病原制御学、衛生学、※公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金法獣医学

附属施設	動物病院
------	------

獣医学部 1課程・4分野

課程	分野
共同獣医学	基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学

医理工学院

Graduate School of Biomedical Science and Engineering



医理工学院は、理学及び工学分野の発展を医学分野に応用する異分野融合の新たな学問分野「医理工学」の教育研究を行うことを目的とする。高度な専門性、広い視野及び高い倫理観を備えた人類社会の持続的発展に貢献し、卓越した知識と高度な研究能力を備え、医療技術及び医療機器の開発等の諸課題の高度化及び国際化に対応することができる人材育成を教育目標としている。

医理工学院 1専攻・2コース（4講座）

専攻	コース（講座）
医理工学	量子医理工学（粒子線医理工学、放射線医理工学）、分子医理工学（画像医理工学、生物医理工学）

国際感染症学院

Graduate School of Infectious Diseases



エボラ出血熱のアウトブレイク等、新興・再興感染症による社会、経済への脅威は益々増大し、感染症の研究とその対策にあたる専門家養成の要望が国内外において一層高まっている。国際感染症学院では、このような社会的要請に応えるため、感染症学に関する広い視野、柔軟な発想力及び総合的な判断力を有し、我が国のみならず世界の感染症学の発展並びに感染症の制圧に寄与できる実践的な能力と指導力を備えた人材の育成を目指している。

国際感染症学院 1専攻

専攻	感染症学
----	------

国際食資源学院

Graduate School of Global Food Resources



世界が直面する多様かつ重層的な食資源問題を理解し、具体的な解決策を提示・実践できる国際的リーダーを養成する。そのため、先端的、学際的かつ総合的な文理融合型の教育研究を実施し、世界の食資源問題を俯瞰的にとらえることのできる幅広い知識と、問題解決を実践できる専門性を兼ね備えた人材を輩出することを教育目標とする。

国際食資源学院 1専攻・1講座

専攻	講座
国際食資源学	国際食資源学

文学院・文学研究院・文学部

Graduate School of Humanities and Human Sciences/Faculty of Humanities and Human Sciences/
School of Humanities and Human Sciences

人間と社会に対する認識を深めるために、人文社会科学の諸領域における高度な研究を行うとともに、人類が直面している複雑で多面的な課題に立ち向かうことができる人材の育成を目指している。文献・資料の解釈からフィールドワーク・実験まで、幅広い人文社会科学諸領域をカバーする教育体制を整備し、社会のニーズに応え未来社会を担う人材を育成する。

文学院 2専攻・11講座

専攻	講座
人文学	哲学宗教学、歴史学、文化多様性論、表現文化論、言語科学、スラブ・ユーラシア学、アイヌ・先住民学
人間科学	心理学、行動科学、社会学、地域科学

文学研究院 2部門・9分野

部門	分野
人文学	哲学宗教学、歴史学、文化多様性論、表現文化論、言語科学
人間科学	心理学、行動科学、社会学、地域科学

文学部 1学科・4コース

学科	コース
人文科学科	哲学・文化学、歴史学・人類学、言語・文学、人間科学

情報科学院・情報科学研究院

Graduate School of Information Science and Technology/Faculty of Information Science and Technology



社会の発展に貢献し、次世代のデータ駆動型社会の進展を図ることを教育研究の理念とし、情報科学の学理の継承及び創造を通じて、幅広く深い学識を有し、国際性を備えた技術者を育成するとともに、自立して研究開発を行うことができる創造力の豊かな研究者を養成することを目的とする。

情報科学院 1専攻・5コース・5連携分野

専攻	コース	連携分野
情報科学	情報理工学	—
	情報エレクトロニクス	—
	生体情報工学	〔先端医学分野〕
	メディアネットワーク	〔ユビキタスネットワーク学分野〕、〔メディアネットワーク社会学分野〕
	システム情報科学	〔リモートセンシング情報学分野〕、〔デジタルヒューマン情報学分野〕

情報科学研究院 5部門・11分野

部門	分野
情報理工学	複合情報工学、知識ソフトウェア科学、数理科学
情報エレクトロニクス	集積システム、先端エレクトロニクス
生命人間情報科学	バイオインフォマティクス、バイオエンジニアリング
メディアネットワーク	情報メディア学、情報通信システム学
システム情報科学	システム創成学、システム融合学

公共政策学教育部・公共政策学連携研究部

Graduate School of Public Policy/Faculty of Public Policy



少人数制を基本とした教育により、複合的かつ総合的な視点をもって時代に即した政策立案ができるプロフェッショナル(国家・地方公務員、民間企業、シンクタンク、NPO等)の養成を目的とする。

法学研究科、経済学院、工学院の連携により文理を融合し、教授陣は研究者及び、現場経験が豊富な実務家により構成されている。理論と実践、専門性と総合性、グローバルとローカル(グローバル)の対話の中から、現代の課題に対応できる実践力を磨くことができる。

公共政策学教育部 1専攻・3コース

専攻	コース
公共政策学	公共経営、国際政策、技術政策

公共政策学連携研究部 1部門・1分野、1附属施設

部門	分野
公共政策学	公共政策学

附属施設
公共政策学研究センター



※は寄附研究部門、◎は産業創出分野を示す

低温科学研究所
(共同利用・共同研究拠点)
Institute of Low
Temperature Science

設置目的

寒冷圏及び低温条件の下における科学的現象に関する学理及びその応用の研究を行い、かつ、国立大学の教員及びその他の者で本研究所の目的たる研究と同一の研究に従事するものに利用させることを目的とする。

共同研究推進部	
研究部門	研究分野
水・物質循環	大気海洋相互作用、大気環境、大気陸面相互作用、同位体物質循環
雪氷新領域	氷河氷床、雪氷古環境、相転移ダイナミクス、宇宙物質科学、低温ナノ物質科学
生物環境	生物適応、微生物生態学、生物多様性、冬眠代謝生理発達

附属施設	
環オホーツク観測研究センター	気候変動影響評価、流域圏システム 国際連携研究推進室



宇宙の極低温水に関する実験



南極の海氷上での観測

電子科学研究所
(共同利用・共同研究拠点)
Research Institute for
Electronic Science

設置目的

電子科学に関する学理及びその応用の研究を行う。

研究部門	
光科学	ナノ材料光計測、コヒーレント光、極微システム光操作、有機量子光デバイス
物質科学	フォトニックナノ材料、電子物性材料創成、超分子マテリアル
生命科学	光情報生命科学、生体分子デバイス、生体データサイエンス
連携	社会連携客員、拠点アライアンス連携、台湾国立陽明交通大学理学院連携、人間知・脳・AI研究教育センター連携

附属施設	
グリーンナノテクノロジー研究センター	光電子ナノ材料、薄膜機能材料、インタラクション機能材料、物質・デバイス研究戦略室
社会創造数学研究センター	人間数理、データ数理、知能数理、実験数理

共創研究支援部	
ニコイメーjingセンター	
国際連携推進室	
ナノテックDXセンター	



電子科学研究所



薄膜作製風景

遺伝子病制御研究所
(共同利用・共同研究拠点)
Institute for Genetic
Medicine

設置目的

遺伝子病の制御に関する学理及びその応用の研究(感染、がん、免疫、炎症等)を行う。

研究部門	
病因	幹細胞生物学、分子生体防御、分子神経免疫学、肝炎ウイルス学
病態	免疫生物、ゲノム医生物学、発生生理学、感染腫瘍学
疾患制御	がん制御学、生命分子機構

ユニット	
フロンティア研究	分子細胞生物研究室

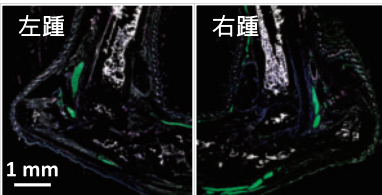
附属施設	
動物実験施設	
感染症研究センター	



遺伝子病制御研究所

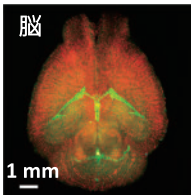
共焦点顕微鏡によるマウス足関節炎症観察

ATP受容体(白)×神経線維(緑)×血管(マゼンタ)



シート型顕微鏡によるマウス全脳観察

脈絡膜(緑)×血管(赤)



触媒科学研究所

(共同利用・共同研究拠点)

Institute for Catalysis

設置目的

触媒科学に関する研究を行い、かつ、国立大学の教員その他の者でこの分野の研究に従事するものの利用に供する。

研究部門	研究部門
基礎研究系	触媒理論、触媒構造、○触媒反応、物質変換、触媒材料、分子触媒、高分子機能科学
実用化推進系	研究開発

ターゲット研究部	クラスター
拠点型	触媒研究基盤開発
展開型	遷移金属誘起高分子合成／変換研究、ナノ界面反応場研究、生体分子標識触媒研究、データ駆動型触媒研究、天然炭素資源活用研究、混成電位駆動型触媒研究、サブナノ構造触媒研究

附属施設	ユニット
触媒連携研究センター	フリッツ・ハーバー研究所、学際統合物質科学研究、北大触媒アライアンス、新放射光源触媒計測科学、キャタリストインフォマティクス、アイシンー北大R&Dラボ



触媒科学研究所



実験の様子

人獣共通感染症
国際共同研究所

(共同利用・共同研究拠点)

International Institute for
Zoonosis Control

設置目的

人獣共通感染症の克服に向けた研究、予防・診断・治療法の開発と実用化、情報と技術の社会普及、人獣共通感染症対策専門家の養成を行うとともに、国内外の研究者との交流及び連携の促進を図り、人獣共通感染症の予防と制圧に資する。

ユニット
人獣共通感染症研究、国際協働、獣医学研究
研究部門
国際疫学、分子病態・診断、バイオリソース、国際協力・教育、バイオインフォマティクス、感染・免疫、病原体構造解析、危機分析・対応、生物製剤研究開発、国際展開推進、ワクチン研究・開発、○シオノギ抗ウイルス薬研究



人獣共通感染症国際共同研究所

研究センター

2026年4月1日現在

スラブ・ユーラシア
研究センター

(共同利用・共同研究拠点)

Slavic-Eurasian Research
Center

設置目的

本邦唯一のスラブ・ユーラシア地域研究の総合的な研究機関として国内外の学界と連携して研究を推進し、その研究成果は講演会や刊行物などにより一般社会にも広く還元されている。図書室の当該領域の蔵書類は質・量とも世界有数である。

研究部門
ロシア
シベリア・極東
中央ユーラシア
東欧
地域比較
ユニット
境界研究
生存戦略研究
ウクライナ研究



シンポジウムの様子



スラブコレクション (蔵書)

情報基盤センター

(共同利用・共同研究拠点)

Information
Initiative Center

設置目的

情報化を推進するための研究開発並びに情報基盤の整備及び運用を行い、教育研究等の高度化を推進するとともに、情報メディアを活用した教育の実施及び支援を行うことを目的とする。

研究部門
スーパーコンピューティング
情報ネットワーク
デジタルコンテンツ
メディア教育
システムデザイン
サイバーセキュリティ
知識生成基盤
サイバーセキュリティセンター
情報環境推進連携部



情報基盤センター



学際大規模計算機システム

施設名	設置目的・概要
-----	---------

研究施設

アイソトープ総合センター Central Institute of Isotope Science	アイソトープ及び放射線に関する教育・研究を推進するとともに、全学の放射線管理の中心的役割を担う。また、アイソトープ及びアイソトープを利用した研究のための共同利用施設、アイソトープの取り扱いに関する教育訓練施設でもある。
量子集積エレクトロニクス研究センター Research Center for Integrated Quantum Electronics	先端材料・ナノエレクトロニクス技術を基盤として、情報化社会と低環境負荷社会の両立に資する先進デバイス・システムを創出する研究を推進するとともに、次世代エレクトロニクスに関する各種共同研究の遂行の成果をもって産業界に貢献することを目的とする。
北方生物圏フィールド科学センター Field Science Center for Northern Biosphere	北方生物圏におけるフィールドを基盤とした総合的な教育研究を行うとともに、多面的な教育研究及び学習活動に対するフィールド及び施設の提供並びにそれらを支援することを目的とする。
観光学高等研究センター Center for Advanced Tourism Studies	観光立国を支える先端的かつ総合的、実践的な教育研究を、道内外の自治体・民間企業との連携や国内外の大学・研究機関との共同研究実施、国際的な研究ネットワークの形成及び学術交流を通じて推進し、成熟社会における地方創生や世界の平和構築に貢献する。
アイヌ・先住民研究センター Center for Ainu and Indigenous Studies	国内唯一の先住民研究に特化した大学の研究センターとして、アイヌ民族をはじめ先住民族と協同し、先端的・実践的な教育研究を推進する。国内外の大学や研究機関と連携して、当該分野における若手人材の育成、研究成果の発信を行い、多文化共生社会の実現に貢献する。
社会科学実験研究センター Center for Experimental Research in Social Sciences	先端的な社会科学実験を展開する日本唯一の専門機関であり、国内外の主要研究拠点との連携のハブとしての役割を担う。心理学・認知科学・脳科学と、経済学、法学、政治学を含む社会科学諸分野との接合を図ると同時に、当該分野における若手人材の育成、研究成果の国内外への発信を行い、実験社会科学の発展に資する。
環境健康科学研究教育センター Center for Environmental and Health Sciences	環境健康科学分野における中核組織として大規模疫学研究を実施する。国内外との共同研究や連携強化を進め、多様化する環境と健康の問題に取り組む人材を育成し、環境と健康分野の研究・教育の発展に資する。WHO環境化学物質による健康障害の予防研究協力センターに認定されている。
北極域研究センター Arctic Research Center	急速な温暖化が進む北極域に焦点を当て、自然環境と社会変化の解明に向けた総合的な研究を行う。理学・工学・人文社会科学等の分野横断プロジェクトを推進し、持続可能な北極域の将来に貢献する新しい学術領域の形成を目指す。
広域複合災害研究センター Center for Natural Hazards Research	広域にわたり自然災害が発生すると、住民の生存基盤や産業基盤に多大な被害が生じる。災害を引き起こす様々な現象を対象に学内横断的に研究を進め、成果をアウトリーチ活動及び減災教育に反映していくことで、災害に強い地域社会の構築を目指す。
One Health リサーチセンター One Health Research Center	ヒトと動物の健康及び環境の健康・健全性は密接に関連しているというOne Healthの理念に基づき、感染症、保全医学、汎動物学、及びヒトと動物の絆、の4つの研究領域を設定し、健全な生活環境を次世代に繋ぐために、学際的な教育研究を推進して、地域社会及び国際社会の課題解決に資する。

教育施設

脳科学研究教育センター Research and Education Center for Brain Science	複雑で多様な機能を有する脳を理解し、その破綻に対処するためには、幅広い学問分野の知識を結集する必要がある。分野横断的な研究を推進するとともに、文理融合型のインタラクティブな教育カリキュラムを提供し、広い視野をもった人材を育成する。
外国語教育センター Center for Language Learning	全学等における外国語教育の企画・調整及び実施を一元的に行うことに加え、外国語のうち特に英語による教育の充実及び発展を図ることを通じて、本学の建学の理念である「国際性の涵養」の実践に向けてさらなる向上を目指し、国際的に活躍できる人材を育成する。
数理・データサイエンス教育研究センター Education and Research Center for Mathematical and Data Science	数理的思考及びデータの分析・活用能力を用いて、社会における諸問題の解決及び新しい課題の発見、並びにデータから価値を生み出すことができる人材を育成し、超スマート社会の実現及びその社会における競争力の向上に資することを目的とする。
人間知・脳・AI研究教育センター Center for Human Nature, Artificial Intelligence, and Neuroscience (CHAIN)	人文社会科学・脳科学・人工知能(AI)の諸研究が高度なレベルで融合する新しい「人間知」の創成を目指し、学際的な知を社会に実装できる能力をもった人材を育成する大学院レベルの教育プログラムを実施するとともに、国内外の研究グループと連携し「人間」をめぐる学際的研究の国際的拠点形成を目指す。

特定業務施設

総合博物館 Hokkaido University Museum	学術標本の収蔵、展示、公開等及び学術標本に関する教育研究の支援並びにこれらに関する研究を行う。本学の教育研究の成果を一般に公開することにより地域社会への教育普及に寄与する。
大学文書館 Hokkaido University Archives	本学の歴史に係る各種資料や歴史公文書などの収集、整理、保存、調査研究等を行い、閲覧、公開等の利用に供する。
保健センター Health Care Center	学生・職員の健康の保持増進を図るため保健衛生に関する専門的業務を行う。
埋蔵文化財調査センター Archaeological Research Center	学内共同施設として、本学構内の埋蔵文化財に関する調査を実施するとともに、出土した資料の保存及び活用を図ることを目的とする。

総合博物館

2026年4月1日現在

Hokkaido University Museum

1999年に設立された総合博物館は日本における自然史研究中核施設の一つで、300万点以上の学術標本と1万3千点以上のタイプ標本を整理・保管し、学術標本に関する研究教育を支援する。また、「ミュージアムマイスター認定コース」や「パラタクソノミスト養成講座」など独自の大学博物館教育を展開する。さらに総合博物館は本学の誇る教育研究の成果を公開展示する施設であり、北大の最先端研究や学部展示ブースの他に、セミナーを開催する多目的スペース、オリジナルグッズを扱うミュージアムショップやカフェなどを併設する。

開館時間 10:00～17:00

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は連休明けの平日が休館)

12月28日～1月4日 その他臨時休館日あり

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目



ニッポノサウルスの復元骨格

総合博物館分館 水産科学館

北海道大学函館キャンパスにある総合博物館の分館。2024年に完成した「水産科学未来人材育成館」の3階に移設され、1階の屋外には全長14mのニタリクジラの全身骨格標本も展示される。常設展示室・収蔵展示室では主に水産科学に関する展示を公開している。附属施設の水産生物標本館(非公開)には世界中の水圏から収集された25万点の魚類標本が保管される。

開館時間 10:00～16:00

休館日 日曜日・月曜日・祝日・年末年始

〒041-8611 函館市港町3-1-1



水産科学館

研究部

資料基礎研究系

資料開発研究系

資料部

学術標本収蔵数

標本庫(国際略称)	総標本点数(内未整理点数)
陸上植物(SAPS)	400,000点(150,000)
菌類(SAPA)	170,000
海藻(SAP)	140,000
昆虫(SEHU)	2,000,000
魚類(HUMZ)	230,000
無脊椎動物(ICHUM)	2,425
古生物	20,000
岩石・鉱物	71,350 (50,000)
考古	30,000
計	3,063,775

タイプ標本数

標本庫(国際略称)	総標本点数
昆虫	10,000点
植物	323
無脊椎動物	700
地質(化石・鉱石)	10
魚類	1,200
海藻類	350
古生物	700
計	13,283

大学文書館

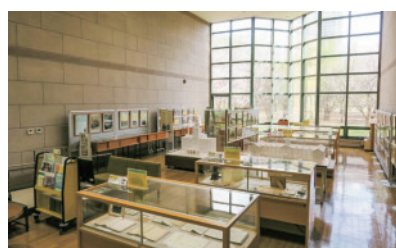
Hokkaido University Archives

2005年に設置された大学文書館は、北海道大学の歴史に関する各種資料や歴史公文書などを収集・整理・保存・公開している。また、北海道大学史に関する調査・研究を行い、その成果を刊行物・展示・資料見学会・リファレンスサービス等により学内外に広く紹介している。閲覧室では所蔵資料を閲覧することができ、展示ホール・沿革展示室では北海道大学史に関する展示を見ることができる。

開館時間 9:30～16:30

休館日 土曜日・日曜日・祝日・

12月29日～1月3日



展示ホール



閲覧室

北方関係資料等のユニークなコレクションを含む、約376万冊の蔵書を有する国内有数の学術図書館である。電子的資料の収集・提供、機関リポジトリ構築に努め、学術コミュニケーションの向上を図っている。また、約1,500の閲覧座席を備え、学習の場としても重要な役割を担っている。



蔵書数

2026年3月31日現在

部局	区分	和 書	洋 書	合 計	雑 誌
本館		1,042,711冊	888,095冊	1,930,806冊	36,314種
北図書館		274,447	118,527	392,974	1,609
小計		1,317,158	1,006,622	2,323,780	37,923
(参考)					
技術連携統括本部		15	0	15	0
総合イノベーション創発機構		4	3	7	4
高等教育推進機構		2,583	647	3,230	151
国際連携推進本部		1	0	1	2
大学院教育推進機構		117	11	128	1
文学院・文学研究院・文学部		107,177	45,023	152,200	2,659
法学研究科・法学部		7,703	1,715	9,418	880
情報科学院・情報科学研究院		13,303	16,647	29,950	835
水産科学院・水産科学研究院・水産学部		72,768	54,029	126,797	5,424
環境科学院・地球環境科学研究院		5,421	4,794	10,215	347
理学院・理学研究院・理学部		48,572	168,754	217,326	4,215
薬学研究院・薬学部		8,285	3,739	12,024	297
農学院・農学研究院・農学部		127,921	97,165	225,086	8,798
生命科学院・先端生命科学研究院		249	180	429	23
教育学院・教育学研究院・教育学部		14,097	2,867	16,964	799
国際広報メディア・観光学院、メディア・コミュニケーション研究院		868	1,437	2,305	93
保健研究院・保健科学研究院		28,911	3,519	32,430	935
工学院・工学研究院・工学部		106,783	99,386	206,169	5,306
経済学院・経済学研究院・経済学部		6,650	2,368	9,018	1,199
医学院・医学研究院・医学部		53,644	93,623	147,267	5,690
歯学院・歯学研究院・歯学部		23,187	16,018	39,205	1,080
獣医学院・獣医学研究院・獣医学部		8,683	23,170	31,853	1,337
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部		0	0	0	3
低温科学研究所		10,582	24,398	34,980	1,785
電子科学研究所		471	263	734	26
遺伝子病制御研究所		46	31	77	25
触媒科学研究所		4,720	16,935	21,655	468
スラブ・ユーラシア研究センター		3,618	77,858	81,476	2,169
情報基盤センター		88	1	89	57
北方生物圏フィールド科学センター		6,570	1,855	8,425	84
アイヌ・先住民研究センター		5,029	695	5,724	137
人間知・脳・AI研究教育センター		22	18	40	1
総合博物館		11,156	3,581	14,737	1,281
大学文書館		3,725	83	3,808	320
小計		682,969	760,813	1,443,782	46,431
合計		2,000,127	1,767,435	3,767,562	84,354

利用状況

(2025年度)

	本館	北図書館
入館者総数(人)	273,627	493,311
貸出者数(人)	81,745	70,273
貸出冊数(冊)	117,639	102,084
文献複写(件)		
依頼	2,109	123
受付	1,285	14
図書館間相互利用(冊)		
借受	663	59
貸出	873	106
閲覧座席数(席)	711	785

開館時間

(2026年度)

	平 日	土・日・祝日
開架閲覧室	8：00～22：00	9：00～19：00
書庫	9：00～20：00	9：00～18：30
(本館) グループ学習室	8：30～21：30	9：00～18：30
(本館) 個人学習ブース	8：30～22：00	9：00～19：00
(北図書館) グループ学習室	8：00～21：30	9：00～18：30
(北図書館) メディアルーム	8：00～21：30	9：00～19：00

※学生の休業期間中と3月は利用時間が変更になります

休館日

- ・大学祭
- ・夏季休業

6月6日～7日－北図書館のみ

8月12日～14日－北図書館のみ

8月19日～20日－本館のみ

9月12日～13日

12月28日～1月3日

1月16日～17日

- ・全学停電
- ・年末年始
- ・大学入学共通テスト

北海道大学病院

Hokkaido University Hospital

2026年4月1日現在

北海道大学病院は、良質な医療を提供すると共に、優れた医療人を育成し、先進的な医療の開発と提供を通じて社会に貢献するという理念を掲げ、(1)患者本位で安心・安全な医療の提供、(2)人間性豊かで自律した医療人の育成、(3)先進的かつ高度な医療の開発と提供、(4)未来を見据えた地域医療・地域社会への貢献という基本方針に基づき、医科・歯科の高度・良質な統合的医療に基づく全人的医療の提供並びに全人教育を実践していく。

(医科)

診療科	病床数	診療状況(2025年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
呼吸器内科	47	20,691	17,217
糖尿病・内分泌内科	7	21,467	2,712
リウマチ・腎臓内科	34	35,591	11,199
消化器内科	50	39,599	17,994
循環器内科	34	21,085	12,762
血液内科	37	14,939	13,662
腫瘍内科	17	6,007	6,544
消化器外科Ⅰ(小児外科含)	44	10,664	14,910
消化器外科Ⅱ	27	4,891	8,929
心臓血管外科	21	3,138	5,060
呼吸器外科	9	3,131	3,385
整形外科	58	27,674	22,670
泌尿器科	30	23,694	10,277
麻酔科	1	21,411	30
形成外科	20	6,790	6,974
乳腺外科	11	10,851	4,591
救急科	20	2,289	5,044
脳神経内科	23	14,979	8,192
眼科	33	28,912	11,216
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	35	17,546	11,467
皮膚科	20	17,311	6,335
精神科神経科	40	28,070	12,460
脳神経外科	36	9,283	13,309
リハビリテーション科	5	73,435	1,273
産科	51	9,387	15,266
婦人科	23	21,277	8,255
小児科	31	17,083	11,849
放射線治療科	17	24,175	6,067
放射線診断科	1	58,280	276
核医学診療科	8	5,266	1,946
共通床	10	—	(1,410)*3
集中治療部(ICU)	11	—	(2,990)*3
救命救急室	(5)*1	—	(2,204)*3
高度治療室(HCU)	20(15)*1	—	5,613
新生児集中治療室(NICU)	(9)*2	—	(3,254)*3
新生児治療回復室(GCU)	(11)*2	—	(2,102)*3
母体胎児集中治療室(MFICU)	(3)*2	—	(1,093)*3
高度無菌室	6	—	(1,229)*3
合 計	822	598,916	271,871

※1 救命救急室/HCU 病床数()内は救急科病床数の内数
※2 NICU/GCU/MFICU 病床数()内は産科病床数の内数
※3 共通床/ICU/救命救急室/NICU/GCU/MFICU/高度無菌室 入院患者数()内は各診療科入院患者数の内数



手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」



陽子線治療センター治療室



ロボット手術（術中風景）



(歯科)

診療科	病床数	診療状況(2025年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
予防歯科	21	5,709	6,989
歯周病科		17,194	
クラウン・ブリッジ歯科		11,189	
高齢者歯科		8,918	
小児・障がい者歯科		10,961	
矯正歯科		13,489	
むし歯科		11,207	
義歯科		11,827	
口腔内科		18,986	
口腔外科		12,933	
歯科放射線科		4,443	
歯科麻酔科		2,208	
高次口腔医療センター		6,860	
口腔総合治療部		5,421	
合 計	21	141,345	6,989

(医科歯科総計)

診療科	病床数	診療状況(2025年度実績)	
		外来患者数 延数	入院患者数 延数
総 計	843	740,261	278,860

※承認病床数は894床

(司法精神医療センター)

診療科	病床数	診療状況(2025年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
司法精神医療センター	23	—	7,153
合 計	23	—	7,153

※承認病床数は23床

設置目的・概要

国際連携研究教育局 (GI-CoRE) は、北海道大学の強みや特色を活かした国際連携研究・教育の推進と部局が独自に進める国際連携研究・教育の支援を目的とし、世界トップレベルの教員を国内外及び学内から結集した総長直轄の教育研究組織である。GI-CoREでは、研究領域ごとの活動拠点である「グローバルステーション (GS)」を置き、各GSにおいて、原則5年間の設置期間内に重点的に研究教育活動を進めてきた。現在は、全てのGSが設置期間を満了しているが、その後は関連部局等に定着化し、「GI-CoRE 協力拠点」の認定を受け、GI-CoREと連携しながらそれまで取り組んできた研究教育活動を一層推進している。

GI-CoRE 協力拠点 6 拠点

GI-CoRE 協力拠点名称	活動概要	認定期間
医学研究院 医理工学グローバルセンター	世界初の「分子追跡陽子線治療装置」や分子イメージングによる生体研究等の実績と、スタンフォード大学からのユニット誘致を活かし、医理工学のイノベーションを創出し、若手人材を育成し、世界に還元	2020 ～ 2026年度
人獣共通感染症国際共同研究所 国際協働ユニット	メルボルン大学、アイルランド国立大学ダブリン校、アブドラ国王科学技術大学等と協働することで、研究成果の社会実装を重視した世界初の人獣共通感染症研究・教育拠点を形成	2020 ～ 2026年度
農学研究院 食水土資源グローバルセンター	世界の食水土資源問題を包括的に扱う研究拠点を構築し、シドニー大学、カリフォルニア大学デービス校、ウィスコンシン大学マディソン校、カセサート大学等の海外教員との共同研究及び大学院教育を通じて、次代を担う人材育成を実現	2020 ～ 2026年度
先端生命科学研究院 次世代物質生命科学研究センター ソフトマター国際連携ユニット	ソフトマターの研究と教育を推進する国際拠点として、パリ市立工業物理化学高等専門大学 (ESPCI)、デューク大学、コーネル大学などと協働し、世界を先導するソフトマター基礎研究、革新的ソフトマテリアル創製及び医療応用を展開	2021 ～ 2027年度
情報科学研究院 ビッグデータとIoTに関する 協同センター	ビッグデータ、IoT (Internet of Things : モノのインターネット) の異分野融合研究・教育拠点として、マサチューセッツ大学アマースト校とシドニー工科大学との国際連携研究を進行中	2021 ～ 2027年度
アイヌ・先住民研究センター 先住民・文化的多様性グローバル 研究ユニット	先住民に関する共同研究を推進する国際的な研究ハブとして、オックスフォード大学、ウプサラ大学、メルボルン大学などと協働し、文化的多様性の人類史的意義の解明と多民族・多文化共生社会モデルの構築に取り組む	2026 ～ 2027年度



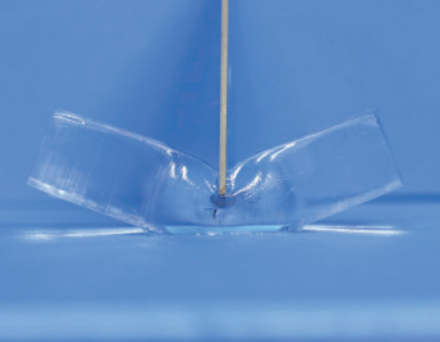
医学研究院



人獣共通感染症国際共同研究所



農学研究院



先端生命科学研究院



情報科学研究院



アイヌ・先住民研究センター

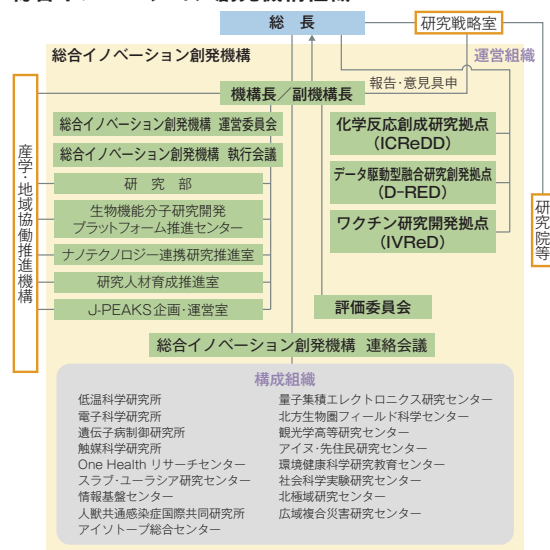
総合イノベーション創発機構

Institute for Integrated Innovations (I³/アイキューブ)

本学の研究戦略に基づく重点的な研究事業の推進及び支援を行うとともに、先端的な科学技術の振興に寄与する人材を育成することにより、新たな学問領域の創成及び先端的な科学技術の振興を図る。

部門等	担 当
研究部	本学の研究戦略に基づく新規重点研究テーマの創出、若手人材の育成、基礎レベルにある産学連携研究テーマの支援を行う。
生物機能分子研究開発プラットフォーム推進センター	産学官連携によるプロジェクト型共同研究を推進し、創薬・機能性食品の開発拠点を目指す北キャンパス総合研究棟6号館（生物機能分子研究開発プラットフォーム）の管理・運営を行う。
ナノテクノロジー連携研究推進室	本学のナノテクノロジー分野における各研究領域の連携を支援するとともに、他の研究機関等との連携を推進し、並びにナノテクノロジー関連の研究設備の管理及び利用支援を行う。
研究人材育成推進室	次世代の科学技術を担う研究推進能力及びリーダーとしての能力を有する若手研究者を育成する。
J-PEAKS企画・運営室	本学において採択された独立行政法人日本学術振興会が所管する地域中核・特色ある研究大学強化促進事業を監督する。連携研究プラットフォーム及び北大コネクトを統括し、J-PEAKS企画・運営室に設置する研究ユニット等に対し、研究の企画から社会への実装までを継続的に推進及び支援する。

総合イノベーション創発機構組織



化学反応創成研究拠点

Institute for Chemical Reaction Design and Discovery (ICReDD/アイクレッド)
拠点長：前田 理

化学反応創成研究拠点 (ICReDD) は、文部科学省国際研究拠点形成促進事業費補助金「世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)」に採択され、2018年10月に本学に設置された。WPIの目的は、高度に国際化された研究環境と世界トップレベルの研究水準の研究を行う「目に見える研究拠点」の形成であり、ICReDDは現在国内にある18の研究拠点の一つである。

ICReDDでは、拠点長の下、計算科学、情報科学、実験科学の三つの学問分野を融合させることにより、人類が未来を生き抜く上で必要不可欠な「化学反応」を合理的に設計し制御を行う。さらに化学反応の合理的かつ効率的な開発を可能とする「化学反応創成学」という新たな学問分野を確立し、新しい化学反応や材料の創出を目指す。また、国際的な共同研究の環境整備と世界スケールの高度人材育成の戦略的仕組み「MANABIYA (学び舎) システム」により、国内外の研究者がICReDDにおける新しい化学反応を開発する手法を習得し、将来にわたって使い広めてもらう、頭脳循環型社会を確立する。



第5回鈴木章賞授賞式 &
第9回ICReDD国際シンポジウム
(2025年10月)

データ駆動型融合研究創発拠点

Data-Driven Interdisciplinary Research Emergence Department (D-RED/ディーレッド)
拠点長：長谷山 美紀

データ駆動型融合研究創発拠点 (D-RED) は、第4期中期目標期間における本学の六つのビジョンの一つである「データ駆動型の『北大』」の実現に向けて一翼を担う組織であり、2022年7月に総長直下に設置された。

D-REDでは、数値根拠に基づく本学の国内トップレベルにある「多様な融合研究分野」と社会に蓄積する多様なデータと情報科学を活用する「データ駆動型サイエンス」を組み合わせることで、先端融合研究を推進し、実証・社会実装し課題解決に取り組む。そして、多様な研究活動を推進・共創する拠点を目指し、本学発スタートアップ企業の創出へと繋げるために先端インキュベーション施設の提供を行う等、地域連携による新たな価値共創の実現に貢献する。



企業と大学院生によるDX活用企業課題解決
報告会

ワクチン研究開発拠点

Institute for Vaccine Research and Development (IVReD/アイブレッド)
拠点長：澤 洋文

ワクチン研究開発拠点 (IVReD) は、日本医療研究開発機構 (AMED) の「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」において、東京大学 (フラッグシップ拠点)、大阪大学・千葉大学・長崎大学 (シナジー拠点) とともに、シナジー拠点として採択されたことに伴い、2022年10月に本学に設置された。

IVReDでは、拠点長を中心に、ヒトに感染症を引き起こす可能性のある病原体のライブラリーを予め整備し、ワクチン開発に資する基礎研究を推進するとともに、学内外の関係機関との協力・連携によって得られた成果を導出し、社会実装する体制を構築する。

また、今後起こりうる感染症有事には、弾力的かつ機動的に研究や体制を調整することにより「国産ワクチンの迅速な開発・生産体制構築」に貢献する。



IVReDの実験室

産学・地域協働推進機構

Institute for the Promotion of Business-Regional Collaboration

産学・地域協働推進機構は3本部で構成されており、研究成果の社会実装に向けた産学協働を推進する「産学連携推進本部」では、研究成果の社会実装を視野にした発明の発掘と知的財産の権利化、企業との共同研究や特許ライセンスなどの技術移転活動、研究成果などを活用した「北大ブランド認定商品」の開発・認定を行っている。

2022年4月に発足し、社会課題から新しい価値を創造し異分野融合を推進する「社会・地域創発本部」は、北海道大学 COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」の活動などを中心に、自治体等との連携を進め、地域課題の解決に取り組んでいる。

さらに、2023年4月には、社会課題を解決する能力を持った人材を育成するアントレプレナーシップ教育と、大学発スタートアップ企業等を創出するための支援を展開する「スタートアップ創出本部」を産学連携推進本部から独立・本部化し、広域エリア統合インキュベーション拠点「HX(エイチクロス)」を拠点として、相談窓口の設置、イベント、勉強会の開催などのスタートアップ支援を行っている。

また、2024年4月には、各本部の国際連携活動を支援することにより、国際的な産学協働を推進するため「産学連携グローバル推進室」を発足した。さらに、2024年7月には、首都圏を中心とした北海道以外の地域での産学協働を推進するため、「産学協働サテライト室」を発足した。

本機構はこれらを推進するとともに、推進に資する人材を育成し、もって我が国の産業等の発展及びイノベーションの創出に資することを目的としている。

産学連携推進本部

- 共同研究、組織対組織型産学連携等による研究成果の社会実装
- 産学・地域協働を担う人材育成
- 本学の知的財産等の活用推進

社会・地域創発本部 (S-RED)

- 社会課題から新しい価値を創造する「場」のための研究を推進
- 研究領域を横断する異分野融合を推進する産学官金地域連携拠点
- 民間企業や自治体等の人材を含めた多様な人材の場

スタートアップ創出本部

- アントレプレナーシップ教育及び本学の知的財産権等を活用して設立するスタートアップ企業等への支援
- 上記を担う人材の育成

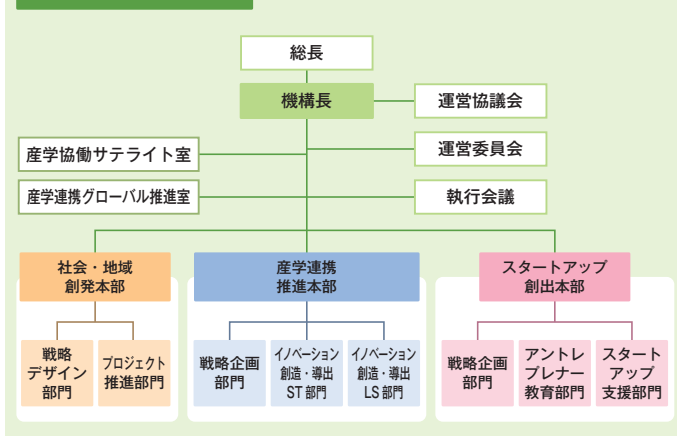
産学連携グローバル推進室

- グローバル産学連携活動の推進・強化
- 北米、欧州、アジアに設置する海外拠点に対する統括機能
- グローバル産学連携を担う次世代人材の育成

産学協働サテライト室

- 首都圏を中心とした北海道以外の地域における産学連携活動の推進
- 北大発スタートアップの創出及び成長に資する支援事業者との接続
- 産学協働に関する中央官庁との連絡調整

産学・地域協働推進機構



「Hokkaido University 150 Initiative In Singapore 2025」開催



北大ブランド認定商品群



世界の同級生とともに未来を考える「国際交流」



学生向けアントレプレナーシップ教育イベントの様子

サステナビリティ推進機構

Institute for the Advancement of Sustainability

2021年8月設置。サステナビリティ推進機構は、持続可能な社会の構築に資する教育、研究、社会連携及びサステイナブルキャンパス構築を推進するプラットフォームである。

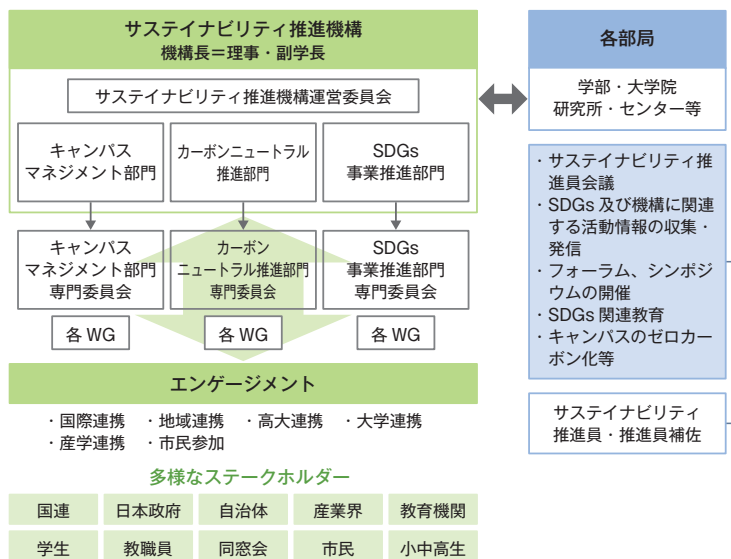
積雪寒冷地にあるリビングラボとなる広大で緑豊かなキャンパスや、7万haにおよぶ大学保有としては世界最大規模の研究林及び沿岸地域等の地方フィールドといった豊かな資産を活かし、サステイナブルキャンパス構築を推進する「キャンパスマネジメント部門」、気候変動と生物多様性の課題解決に取り組む「カーボンニュートラル推進部門」、SDGsに関連する教育、研究、社会連携、広報を推進する「SDGs事業推進部門」の3部門が融合し一体となって、学内外のステークホルダーとのエンゲージメントを図り、本学のサステナビリティ推進に関するコーディネート等を行っている。



■専用ウェブサイト

サステナビリティ推進機構

→ <https://www.sustainability.hokudai.ac.jp/>



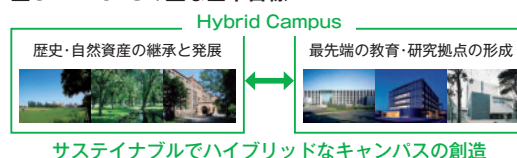
キャンパスマネジメント部門

Campus Management Division

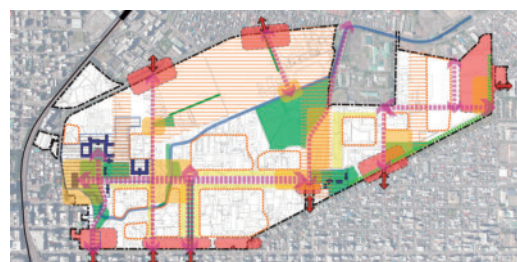
本学のキャンパスに関する取り組みは、1996年に国内国立大学に先駆けて策定したキャンパスマスタープランに始まる。キャンパスマネジメント部門は、2010年のサステイナブルキャンパス推進本部設置を起点として、サステイナブルキャンパス構築に向けた中核組織として継続して活動している。

教育、研究、社会連携、キャンパス整備を通じて、持続可能なWell-being社会の構築に貢献するため、「キャンパスマスタープラン2018」(CMP2018)をはじめ、キャンパスマネジメントに関する様々な施策を講じている。これらのプランに基づき、キャンパスにおける建物とインフラの適正な維持管理、歴史的建造物の保存活用、生物多様性の保全、脱炭素に向けた取り組み等、キャンパス・施設・環境に係る施策の企画・立案・実践を行っている。

■CMP2018の主な基本目標

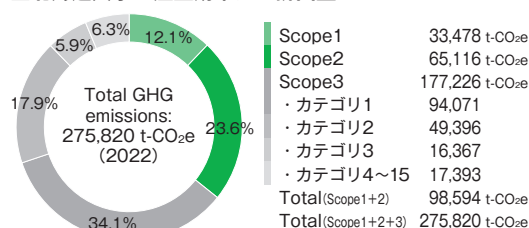


■CMP2018のフレームワークプランのイメージ



長期スパンで実現を図るキャンパスの骨格構造・土地利用

■北海道大学の温室効果ガス排出量



※出典：北海道大学 GHG インベントリ2022 (2024.10)

■SDGsに関連する教育・社会連携・広報活動

教育

- ・SDGsに関するプログラムの実施
- ・科目情報提供等の教育支援

社会連携

- ・各プラットフォームへの参画
- ・会議・シンポジウム等への参加

広報

- ・SDGsに関する情報発信
- 北海道大学 × SDGs
- <https://sdgs.hokudai.ac.jp/>
- ・イベントを通じた啓発活動

カーボンニュートラル推進部門

Carbon Neutrality Initiative Division

2024年6月設置。カーボンニュートラル推進部門は、2050年の本学のカーボンニュートラル達成に向け、本学全体の温室効果ガス排出量を把握する「GHGインベントリ」を公表し、2025年度にはこれを実現するためのロードマップとなる「北海道大学 Climate Action Plan」を策定するなど、目標達成に係る施策の企画・立案・実践を行っている。また、本学は広大で豊かなフィールドやキャンパスを保有しており、北海道の気候・特性を生かした「カーボンニュートラルと生物多様性の保全が両立」する北大発の新たなモデルの確立を目指し取り組んでいる。

SDGs 事業推進部門

SDGs Initiative Division

2021年8月設置。SDGs事業推進部門は、本学がSDGsに繋がるサステイナビリティの考え方を大学創成期から醸成してきた歴史的な背景を踏まえ、サステナビリティ推進機構の内部組織として設置され活動している。

2023年に策定された「HU VISION 2030」に明記される「持続可能なWell-being社会」の実現に向けて、SDGsに関わる教育、研究、社会連携、広報など、様々な関連事業を一元的に集約しつつ、取り組みを推進することでSDGsの達成に貢献する社会変革の原動力を創出している。

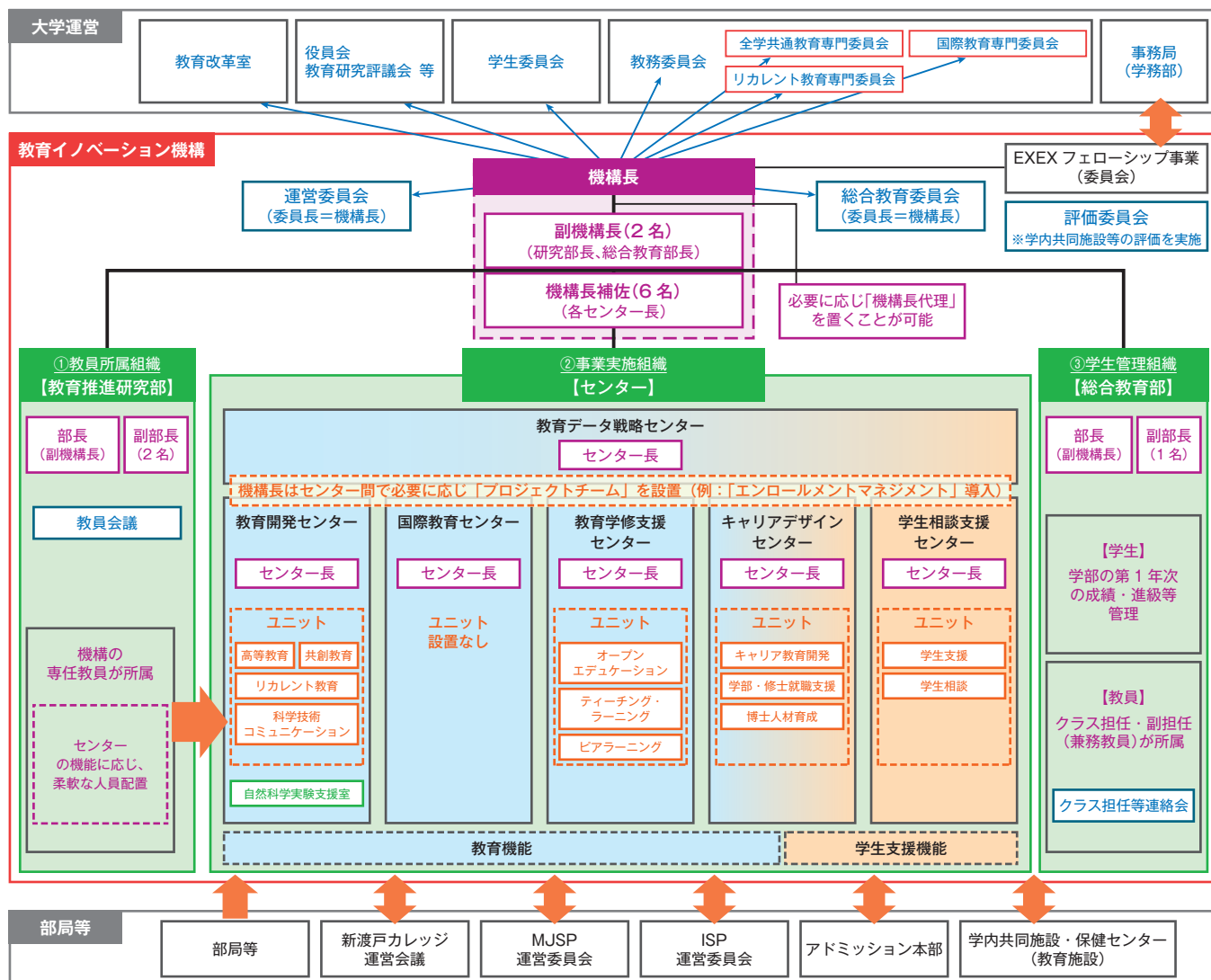
教育イノベーション機構

Institute for Academic Innovation

本学における教育研究組織間の連携を強化し、教育の質の向上、国際的な教育事業、学生支援の充実及び教育に関する研究開発を総合的かつ戦略的に推進することにより、教育機能の高度化及び社会に貢献する卓越した人材の育成に寄与し、もって社会の課題解決に貢献することを目的とする。

部・センター等	担 当
教育推進研究部	本学の教育及び学生支援の質の向上のために、高等教育及び学生支援に関する研究を推進し、各センター相互間の連携及びそれぞれのセンターにおける業務の推進に寄与するものとする。
(1) 教育開発センター	体系的な横断的教育並びに社会の要望に応じた共創教育及びリカレント教育の企画、立案及び実施により、本学の教育の接続性及び柔軟性の確保並びに学びの多様性及び持続可能性の支援を行う。自然科学実験支援室を置く。
(2) 国際教育センター	外国人留学生及び海外への留学を希望する学生に対する教育及び修学上の支援、外国人留学生及び日本人学生による共修教育その他の国際的な教育事業の企画、立案及び実施により、本学の教育の国際化を推進する。
(3) 教育学修支援センター	情報通信技術を活用した教育支援、高等教育機関の教職員等として必要な資質の向上を目的とした研修及び学生同士の対話を通じた学修支援の企画、立案及び実施により、本学の教育改革の推進を行う。
(4) キャリアデザインセンター	学士課程から博士課程までの体系的なキャリア教育及び就職支援の企画、立案及び実施により、学生のキャリア形成及び社会的自立の支援を行う。
(5) 学生相談支援センター	学生の多様な要望に応える包括的な支援の企画、立案及び実施並びに相談体制の構築により、学生の学修、生活及び成長の総合的な支援を行う。
(6) 教育データ戦略センター	機構が実施する業務の客観的な根拠に基づいた改善の企画、立案及び実施により、横断的教育及び学生支援の質の向上を図る体制の構築を推進する。
総合教育部	本学の学士課程第1年次の学生の履修指導及び修学指導、学籍管理、進級等に関する業務を行うものとする。

教育イノベーション機構の組織体制図



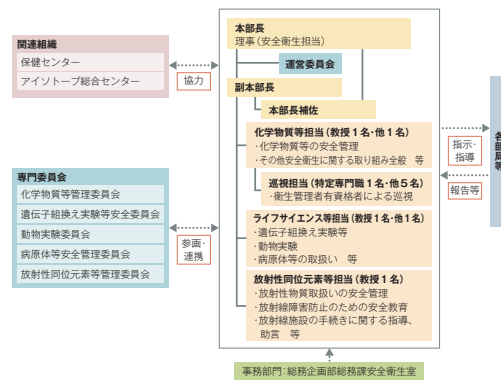
安全衛生本部

Office of Health and Safety

本学は広大な敷地内に多様な専門分野が混在する教育研究現場等を有している。その安全衛生管理状況を一元的に把握し、企画・立案・監督等を行う組織として設置された。「衛生管理者による定期巡視」、「ライフサイエンス施設の実地調査」、「各種安全教育・講習・教材の作成」を含む安全衛生に関する様々な取り組みを各部局、関連組織等と協力・連携しながら行っている。



本部衛生管理者による定期巡視



総合IR本部

Office of Institutional Research

“IR”とは、“Institutional Research”の略称である。総合IR本部は、教育、研究その他の大学の諸活動に関する情報を収集・分析し、当該分析結果に基づく提案を行うことにより、本学の経営戦略策定を支援することを目的として活動している。

「経営戦略部門」と「教学部門」の2部門を置き、両部門が密接に連携することによるシナジー効果により、本学の経営戦略策定に資するデータ分析を着実に進めている。

一例として、学生の成績データの分析・可視化、異分野連携研究ポテンシャルの分析・可視化、全学的なIRデータ可視化・共有基盤である「北海道大学Business Intelligence (北大BI)」の管理・運営、「北海道大学ファクトブック」の作成・公開等を行っている。



北海道大学ファクトブック（総合IR本部HPより）

国際連携推進本部

Office for International Collaboration

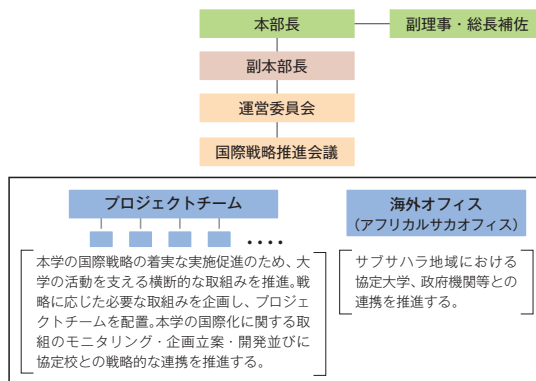
本学が「近未来戦略150」において掲げている教育研究の一層のグローバル化、異文化理解コミュニケーション能力を持って国際社会の発展に貢献する人材育成を推進する組織として、本学の国際戦略に係る企画・立案を行っている。

2021年には、近年の国内外の主要大学との競争激化や新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大等を踏まえ、本学の新たな国際化に向けた方向性を定めた「2040年に向けた北海道大学の国際戦略」を策定し、教育、研究、社会連携を含む総合的な取り組みを推進している。

「2040年に向けた北海道大学の国際戦略」の柱となる4つの戦略目標

- 1. 頭脳循環する大学**
知の好循環による人材育成の推進と研究力の向上
- 2. 流動し課題解決に貢献する学生・教員**
魅力的な国際協働共修環境の推進
- 3. サステナビリティの追求**
サステナビリティ関連分野での実践的な貢献
- 4. 進化するマネジメント**
国際対応力を推進するための環境・体制整備

国際連携推進本部運営体制



アイヌ共生推進本部

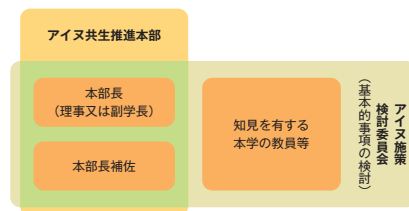
Office of Ainu Relations and Initiatives

aynu sisam urespa ukopirkare us i アイヌ シサム ウレシバ ウコピリカレ ウシ (アイヌ語表記)

アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための本学における施策の企画及び立案を行い、並びに実施するとともに、アイヌ民族に関する本学の各種の取組を推進し、もってアイヌ民族との共生に資するための組織として、2022年4月に設置した。

具体的には、アイヌ民族との信頼関係構築、アイヌにルーツを持つ学生・教職員が安心して教育・研究・業務に専念できる環境の整備、学生・教職員によるアイヌ民族への理解の深化など、本学におけるアイヌ施策に関する重要事項に関する業務を行う。

当本部の業務に関する基本的事項は、アイヌ民族と本学との関係について知見を有する本学の教員等から構成されるアイヌ施策検討委員会にて検討を行う。

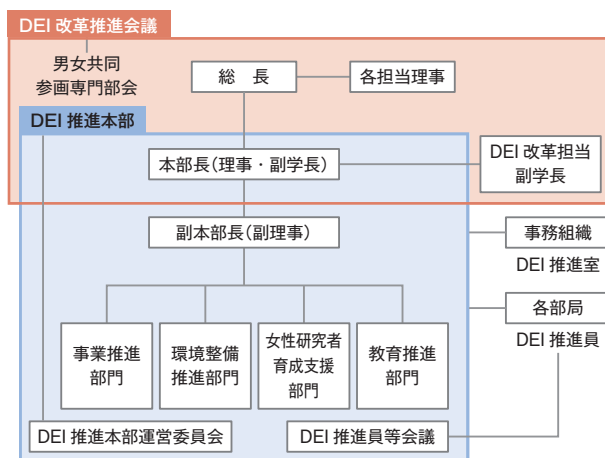


ダイバーシティ・インクルージョン推進本部

Office of Diversity, Equity, and Inclusion (DEI)

本学は、「世界の課題解決に貢献する」大学として必要不可欠な Diversity, Equity, and Inclusion (多様性、公平性、包摂性＝DEI) の理念を示す「ダイバーシティ＆インクルージョン推進宣言」を2021年に公表し、全ての構成員の尊厳が守られ、ひとりひとりが誇りを持ち、互いを尊重する大学環境を目指し、多様性を尊重し共生を実践する決意を表明した。ダイバーシティ・インクルージョン推進本部は、この宣言の下、「DEI改革推進会議」を起点とする経営層からのトップダウンと、「DEI推進員等会議」等の現場からのボトムアップの双方向性のダイアログを構築する組織改革をはじめ、環境整備、女性研究者支援、教育推進に係る各種支援策の提供やセミナー等のプログラムを実施している。また本学内のみならず、北海道内の大学・研究機関等によるDEIネットワークを活かし、地域全体におけるDEI推進にも資する活動に取り組んでいる。

ダイバーシティ・インクルージョン推進体制の概要

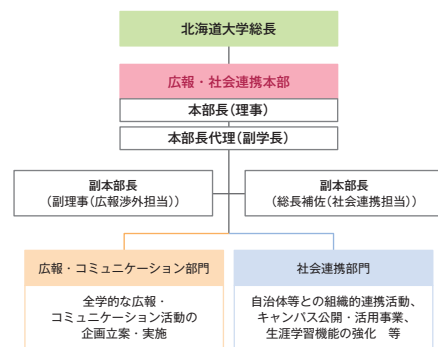


広報・社会連携本部

Office of Public Relations and Social Collaboration

広報・社会連携本部は、本学の広報、社会連携及びブランド戦略に関わる「企画・立案」から「実施・評価」までを一体的に担う専門家組織として2023年4月に設置された。多様な組織・ステークホルダーとの共創を展開し、大学経営に対する理解・支持の獲得（北大ブランドの価値向上）や学内施設の有効活用を通じて社会連携を格段に進化・拡張させることを目的とする。

本部においては、広報・コミュニケーション部門と社会連携部門が設置され、広報や社会連携に通底するブランド戦略を策定し、それを基盤とした取り組みを行う。



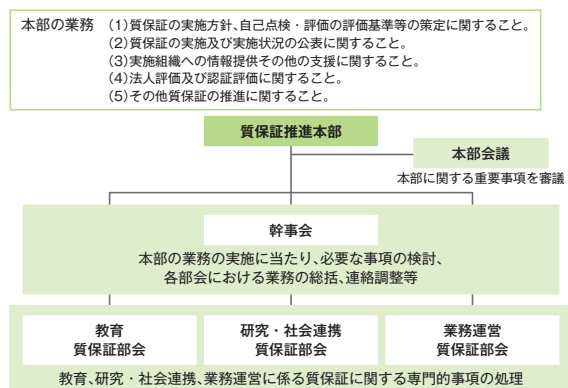
質保証推進本部

Office for the Advancement of Quality Assurance

全学的な質保証の推進を図るために必要な施策の企画及び立案を行い、並びに実施することを目的とする。

本学では内部質保証及び外部質保証により、相補的に教育研究等の質を保証する。

内部 質保証	教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について継続的に点検及び評価を行い、その結果に基づき改善及び向上に取り組むことにより、教育研究等の質を保証することをいう。
外部 質保証	国立大学法人評価、認証評価等の第三者評価を受審し、それらの結果に基づき改善及び向上に取り組むことにより、教育研究等の質を保証することをいう。



統合URA本部

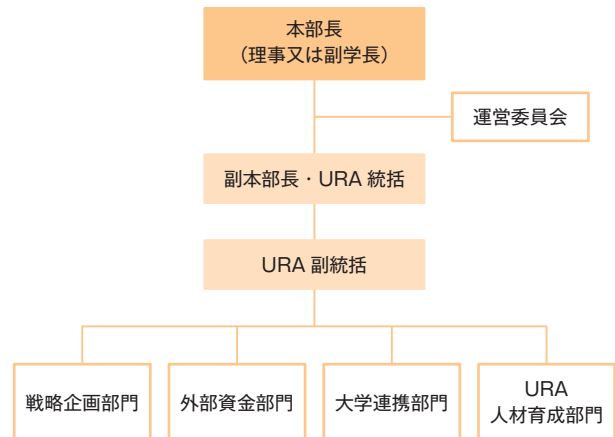
Integrated URA Office

統合URA本部は、本学の経営基盤や研究力の強化を目的として、全学の戦略に基づく経営支援や研究推進・支援に係る戦略立案と実行を担う研究・経営マネジメントの専門家組織である。2012年10月にURAステーションの名称で設置され、二度の改組を経て2024年4月より統合URA本部として活動を開始した。高度な専門知識を持つリサーチ・アドミニストレーター（URA）が、研究力をはじめとした北海道大学の総合力の強化に向けて幅広い活動を行っている。

（活動内容）

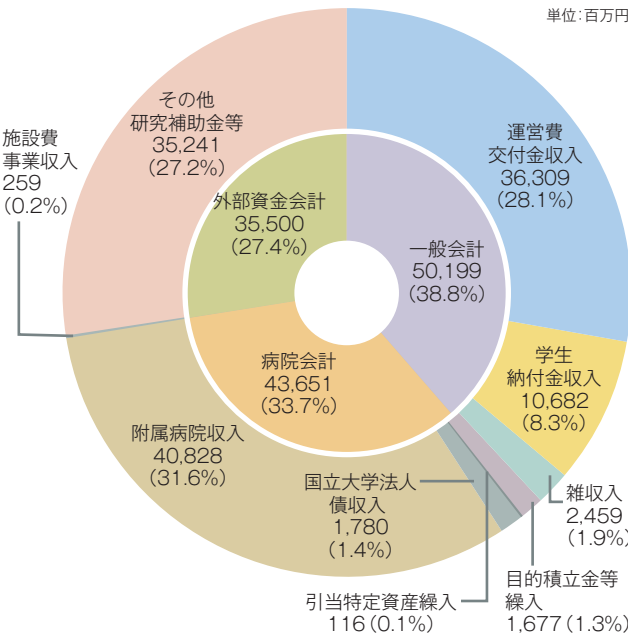
- ・大学改革やビジョンの実現及び北海道大学ブランドの形成に関する戦略の立案と実施
- ・全学的・部局横断的な研究戦略及び大型競争的研究費獲得のための企画立案と推進
- ・自治体や学外機関との連携による地域の課題解決及び新産業の創出に資する取組
- ・URA職のキャリア形成の促進及び資質の向上に係る取組

統合URA本部

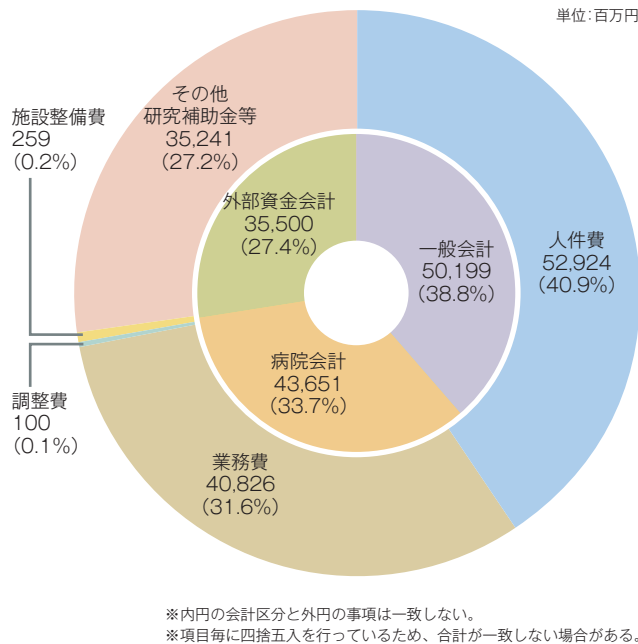


2026年度 収入・支出予算

収入予算全体 129,350百万円



支出予算全体 129,350百万円



外部資金受入／科学研究費助成事業

外部資金受入 (2025年度)

区 分	件 数 (件)	受入金額 (千円)
共同研究	887	2,996,028
受託研究	870	12,567,370
補助金等	3,142	17,483,844
科学研究費助成事業	2,844	6,824,331
厚生労働科学研究費補助金	85	100,880
その他補助金・助成金	213	10,558,633
その他受託事業等収入	—	2,885,239
寄附金収入	8,123	4,740,474
合 計		40,672,955

(注) 共同研究、受託研究は競争的資金を含む
(注) 厚生労働科学研究費補助金は研究分担者に配分した金額を除き、研究分担者として受け入れた件数・金額を含む
(注) その他受託事業等収入の内訳
医薬品等の臨床研究、病的材料検査料金等を含む
(注) その他補助金・助成金の受入金額は外部機関への配分額を含む

科学研究費助成事業 (2025年度)

研究種目	件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合計
特別推進研究	7	64,201	19,680	83,881
学術研究支援基盤形成	3	18,000	5,400	23,400
学術変革領域研究(A)	134	644,213	209,661	853,874
学術変革領域研究(B)	30	73,813	26,607	100,420
基盤研究(S)	33	351,786	116,788	468,574
基盤研究(A)	216	755,481	245,795	1,001,276
基盤研究(B)	688	1,309,215	394,711	1,703,926
基盤研究(C)	806	628,033	190,692	818,725
挑戦的研究(開拓)	38	133,237	38,559	171,796
挑戦的研究(萌芽)	140	218,499	66,101	284,600
若手研究	349	399,562	119,178	518,740
研究活動スタート支援	87	80,694	24,641	105,335
奨励研究	6	2,629	0	2,629
特別研究促進費	1	40	12	52
研究成果公開促進費	8	7,967	0	7,967
特別研究員奨励費	230	206,958	15,053	222,011
国際先導研究	8	200,463	58,680	259,143
国際共同研究強化	4	15,865	3,570	19,435
海外連携研究	54	89,445	27,351	116,796
帰国発展研究	2	47,500	14,250	61,750
	2,844	5,247,602	1,576,729	6,824,331

注
1) 科学研究費助成事業について、学外の研究分担者に配分した金額を除き、研究分担者として学外から受け入れた件数・金額を含む。また、過年度から繰越が承認された科学研究費補助金の金額を含む
2) 項目ごとに四捨五入を行っているため、合計は一致しない
3) 国際共同研究強化は、国際共同研究強化(A)を含む
4) 海外連携研究は、国際共同研究強化(B)を含む

学生数 2026年5月1日現在

学部

学部等名	入学定員	在籍者数							研究生	聴講生	科目等 履修生	特別 聴講 学生	合計
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計					
文学部	185	—	191	204	230	—	—	625 (237 (37.9%))	23	4	5	28	685 (271 (39.6%))
教育学部	50 (10)	—	50	75	69	—	—	194 (83 (42.8))	5		2	1	202 (87 (43.1))
法学部	200 [10] (10)	—	218	227	239	—	—	684 (231 (33.8))		3		6	693 (234 (33.8))
経済学部	190	—	197	207	222	—	—	626 (146 (23.3))	7			10	643 (151 (23.5))
理学部	300	—	309	312	371	—	—	992 (236 (23.8))		2	2	8	1,004 (237 (23.6))
医学部	280 [5]	—	311	301	278	117	104	1,111 (502 (45.2))	1				1,112 (502 (45.1))
歯学部	53	—	58	56	54	55	52	275 (119 (43.3))					275 (119 (43.3))
薬学部	80	—	81	87	91	27	29	315 (133 (42.2))	1		1		317 (133 (42.0))
工学部	720 (10)	—	735	757	813	—	—	2,305 (326 (14.1))		3	1	20	2,329 (330 (14.2))
農学部	215	—	212	214	237	—	—	663 (249 (37.6))	2	3		7	675 (252 (37.3))
獣医学部	40	—	42	44	43	39	41	209 (109 (52.2))		1			210 (109 (51.9))
水産学部	215	—	234	208	223	—	—	665 (143 (21.5))	7			8	680 (148 (21.8))
現代日本学 プログラム課程	—	—	17	11	18	—	—	46 (18 (39.1))					46 (18 (39.1))
総合教育部	—	2,677	—	—	—	—	—	2,677 (802 (30.0))					2,677 (802 (30.0))
合 計	2,528 [15] (30)	2,677	2,655	2,703	2,888	238	226	11,387 (3,334 (29.3))	46	16	11	88	11,548 (3,393 (29.4))

※学部の入学定員は、学生が第2年次に進級した場合の入学定員である。

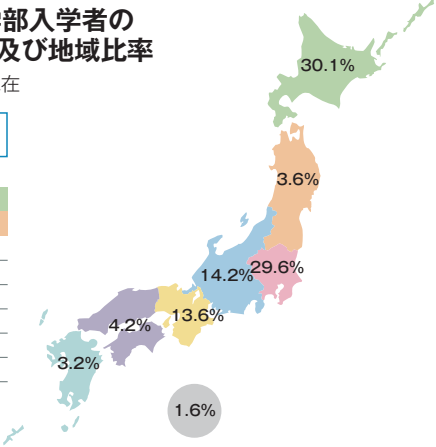
研究所等

研究所等名	研究生	科目等履修生	特別研究生	特別聴講学生	日本語・日本文化 研修生	日本語研修生	合 計
低温科学研究所	1				—	—	1 (0 (0.0%))
電子科学研究所	3		2		—	—	5 (1 (20.0))
遺伝子病制御研究所	1				—	—	1 (0 (0.0))
触媒科学研究所	2		3		—	—	5 (0 (0.0))
スラブ・ユーラシア研究センター	1				—	—	1 (1 (100.0))
情報基盤センター	1				—	—	1 (0 (0.0))
アイソトープ総合センター	1				—	—	1 (1 (100.0))
北方生物圏フィールド科学センター	9				—	—	9 (5 (55.6))
アイヌ・先住民研究センター	1				—	—	1 (1 (100.0))
教育イノベーション機構		1		64	65	11	141 (84 (59.6))
合計	20	1	5	64	65	11	166 (93 (56.0))

2026年度学部入学者の
都道府県分布及び地域比率

2026年5月1日現在

入学者数合計 2,588人 (うち女子 788人)
北海道 780 (272)
東北 92 (22)
青森 18 (3)
岩手 19 (4)
宮城 30 (7)
秋田 8 (2)
山形 8 (3)
福島 9 (3)



関東 765 (223)	近畿 352 (100)	九州・沖縄 82 (26)
茨城 48 (19)	三重 28 (8)	福岡 25 (14)
栃木 32 (8)	滋賀 11 (3)	佐賀 3 (1)
群馬 22 (7)	京都 62 (20)	長崎 10 (2)
埼玉 102 (21)	大阪 104 (25)	熊本 8 (2)
千葉 80 (17)	兵庫 107 (35)	大分 3 (0)
東京 336 (111)	奈良 35 (7)	宮崎 4 (0)
神奈川 145 (40)	和歌山 5 (2)	鹿児島 6 (0)
北陸・中部 367 (94)	中国・四国 109 (32)	沖縄 23 (7)
新潟 34 (8)	鳥取 3 (0)	その他 41 (19)
富山 22 (9)	島根 3 (1)	高等学校 卒業程度 認定試験等
石川 52 (14)	岡山 19 (4)	6 (1)
福井 6 (2)	広島 46 (12)	帰国生徒選抜
山梨 11 (2)	山口 5 (2)	7 (3)
長野 37 (14)	徳島 7 (1)	外国人留学生等
岐阜 26 (3)	香川 8 (3)	28 (15)
静岡 65 (14)	愛媛 14 (7)	
愛知 114 (28)	高知 4 (2)	

※地域別入学者数割合は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

大学院

(注) 法学研究科の専門職学位課程の上段は3年課程、下段は2年課程の学生数。
生命科学院の博士課程の上段は3年制博士後期課程、下段は4年制博士課程の学生数。
医学院の修士課程1年次の上段は公衆衛生学1年コースの学生数。

研究科名	修士課程 (博士前期)				入学 定員	専門職学位課程				入学 定員	博士課程 (博士後期及び博士一貫)					研究生	聴講生	科目等履修生	特別研究学生	特別聴講学生	合計
	入学 定員	在籍者数				1年次	2年次	3年次	小計		1年次	2年次	3年次	4年次	小計						
		1年次	2年次	小計																	
法学研究科	20	12	22	34 (13(38.2%))	50	24 42	14 28	12 —	120 (44(36.7%))	15	7	3	10	—	20 (4(20.0%))	2		1	1	4	182 (65(35.7%))
水産科学院	114	92	126	218 (55(25.2%))	—	—	—	—	—	19	27	29	25	—	81 (17(21.0%))				7		306 (76(24.8%))
水産科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4					4 (3(75.0%))
環境科学院	159	165	155	320 (103(32.2%))	—	—	—	—	—	63	60	66	95	—	221 (81(36.7%))		1		7		549 (187(34.1%))
地球環境科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8					8 (4(50.0%))
理学院	127	148	146	294 (47(16.0%))	—	—	—	—	—	55	52	50	66	—	168 (24(14.3%))			1	2	1	466 (71(15.2%))
理学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13					13 (5(38.5%))
薬学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
農学院	142	166	181	347 (130(37.5%))	—	—	—	—	—	36	35	41	50	—	126 (49(38.9%))				2		475 (179(37.7%))
農学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5					5 (4(80.0%))
生命科学院	132	122	129	251 (108(43.0%))	—	—	—	—	—	44 6	48 9	45 5	78 4	— 10	199 (62(31.2%))			1	7		458 (172(37.6%))
先端生命科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2					2 (1(50.0%))
教育学院	45	42	48	90 (52(57.8%))	—	—	—	—	—	21	17	12	68	—	97 (54(55.7%))			2	2	1	192 (109(56.8%))
教育学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2					2 (2(100.0%))
国際広域メディア・観光学院	47	47	54	101 (75(74.3%))	—	—	—	—	—	12	15	15	42	—	72 (43(59.7%))		1	1	1	5	181 (124(68.5%))
メディア・コミュニケーション研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10					10 (8(80.0%))
保健科学院	40	44	43	87 (59(67.8%))	—	—	—	—	—	10	9	9	19	—	37 (19(51.4%))				1		125 (78(62.4%))
保健科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9					9 (3(33.3%))
工学院	326	384	387	771 (101(13.1%))	—	—	—	—	—	69	77	79	130	—	286 (50(17.5%))				8	7	1,072 (155(14.5%))
工学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13					13 (2(15.4%))
総合化学院	129	160	156	316 (66(20.9%))	—	—	—	—	—	38	45	45	50	—	140 (31(22.1%))				8		464 (98(21.1%))
経済学院	35	33	35	68 (19(27.9%))	20	24	18	—	42 (13(31.0%))	8	7	8	17	—	32 (12(37.5%))				2	1	145 (46(31.7%))
経済学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
医学院	20	2 18	24	44 (19(43.2%))	—	—	—	—	—	90	114	91	104	205	514 (132(25.7%))				4		562 (154(27.4%))
医学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4					4 (2(50.0%))
医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6 (0(0.0%))						6 (0(0.0%))
歯学院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	54	38	38	32	162 (79(48.8%))						162 (79(48.8%))
歯学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1					1 (0(0.0%))
獣医学院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	14	16	11	20	61 (33(54.1%))						61 (33(54.1%))
獣医学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4					4 (0(0.0%))
医理工学院	12	13	13	26 (6(23.1%))	—	—	—	—	—	5	4	5	11	—	20 (4(20.0%))						46 (10(21.7%))
国際感染症学院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	24	29	17	16	86 (38(44.2%))				5		91 (42(46.2%))
国際食資源学院	15	15	15	30 (13(43.3%))	—	—	—	—	—	6	8	7	13	—	28 (15(53.6%))				1		59 (28(47.5%))
文学学院	90	107	117	224 (105(46.9%))	—	—	—	—	—	35	45	36	95	—	176 (89(50.6%))		2	3	5		410 (200(48.8%))
文学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9					9 (4(44.4%))
文学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	4 (3(75.0%))						4 (3(75.0%))
情報科学院	196	208	217	425 (43(10.1%))	—	—	—	—	—	43	51	38	55	—	144 (19(13.2%))					7	576 (63(10.9%))
情報科学研究院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7					7 (1(14.3%))
情報科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1 (0(0.0%))						1 (0(0.0%))
公共政策学教育部	—	—	—	—	30	31	43	—	74 (28(37.8%))	—	—	—	—	—	—		1	3		1	79 (31(39.2%))
公共政策学連携研究部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3					3 (2(66.7%))
合 計	1,649	1,778	1,868	3,646 (1,014(27.8%))	100	121	103	12	236 (85(36.0%))	643	722	667	1,003	289	2,681 (858(32.0%))	96	5	12	63	27	6,766 (2,044(30.2%))

入学状況

2026年度

学部

(注) 1 ()内は女子の内数(赤字で表記)。
2 []内は帰国生徒選抜分の外数。

学部名			入学定員		志願者数		合格者数		入学者数		外国人留学生入学者数			
総合入試文系			一般	95	391		104		100	(25)				
			国際	5	23		5		3	(2)				
総合入試理系	数学重点選抜群		一般	133	542		137		133	(17)				
	物理重点選抜群		一般	239	651		244		242	(18)				
	化学重点選抜群		一般	240	635		248		242	(55)				
	生物重点選抜群		一般	169	407		174		173	(74)				
	総合科学選抜群		一般	253	566		261		254	(92)				
	計		一般	1,034	2,801		1,064		1,044	(256)				
			国際	10	33		10		8	(4)				
文学部			一般	155	626	[4]	171		155	(75)	1	(1)		
教育学部			一般	30	215	[9]	31	[1]	30	(11)	[1 (1)]	1	(0)	
法学部			一般	180	835	[8]	191	[5]	181	(73)	[4 (2)]			
経済学部			一般	160	549	[5]	172	[1]	164	(36)				
理学部	数学科	一般	10	116	[1]		14		10	(1)				
		フロンティア	13	49			14		14	(1)				
	物理学科	一般	3	79	[1]		5	[1]	5	(0)	2	(0)		
		フロンティア	14	19			10		10	(2)				
	化学科	一般	20	141			23		19	(4)	2	(0)		
		フロンティア	11	29			11		11	(1)				
	生物科学科	生物学専修分野	一般	10	66	[2]		11		9	(2)	1	(1)	
		高分子機能学専修分野	一般	2	14	[2]		3	[1]	2	(0)			
			フロンティア	3	9			3		3	(2)			
		計	一般	12	80	[4]		14	[1]	11	(2)	1	(1)	
			フロンティア	3	9			3		3	(2)			
	地球惑星科学科	一般	5	65			6		5	(0)				
		フロンティア	5	17			5		5	(0)				
		計	一般	50	481	[6]		62	[2]	50	(7)	5	(1)	
			フロンティア	46	123			43		43	(6)			
医学部	医学科	一般	85	229	[1]		87		87	(25)				
		フロンティア	5	10			3		3	(3)				
	保健学科	看護学専攻	一般	60	120	[3]		67		65	(58)			
			フロンティア	7	5			2		2	(1)			
		放射線技術科学専攻	一般	28	71	[2]		34		34	(9)			
			フロンティア	7	6			2		2	(1)			
		検査技術科学専攻	一般	30	107			31		31	(20)			
			フロンティア	5	7			5		5	(5)			
		理学療法学専攻	一般	13	40	[2]		16		16	(4)			
			フロンティア	4	11			2		2	(2)			
		作業療法学専攻	一般	14	47	[1]		19		16	(7)			
			フロンティア	3	1			1		1	(1)			
	計	一般	145	385	[8]		167		162	(98)				
		フロンティア	26	30			12		12	(10)				
計	一般	230	614	[9]		254		249	(123)					
	フロンティア	31	40			15		15	(13)					
歯学部			一般	38	124	[2]		40		40	(14)			
			フロンティア	5	7			3		3	(1)			
薬学部			一般	24	263		32		24	(9)				
工学部	応用理工系学科	一般	29	251	[1]		33	[1]	27	(2)	[1 (0)]	1	(1)	
		フロンティア	19	52			20		20	(2)				
	情報エレクトロニクス学科	一般	38	241	[3]		43	[1]	38	(4)	2	(1)		
	機械知能工学科	一般	25	200	[8]		31	[1]	24	(2)	[1 (0)]			
		フロンティア	5	21			5		5	(1)				
	環境社会工学科	一般	47	299	[1]		55		47	(11)	2	(1)		
		フロンティア	9	29			7		7	(1)				
計	一般	139	991	[13]		162	[3]	136	(19)	[2 (0)]	5	(3)		
	フロンティア	33	102			32		32	(4)					
農学部			一般	53	471	[5]	62		57	(16)				
獣医学部			一般	35	229	[2]	37		37	(25)				
水産学部			一般	155	709	[3]	176		169	(44)				
			フロンティア	20	45			13		13	(7)			
現代日本学プログラム課程			—							16			(10)	
合計			一般	2,378	9,299	[66]	2,558	[12]	2,436	(733)	[7 (3)]			
			フロンティア・国際	150	373	—	121	—	117	(37)	—	—	28	(15)
			計	2,528	9,672	[66]	2,679	[12]	2,553	(770)	[7 (3)]			
インテグレイテッド・サイエンス・プログラム (ISP) (R7.10入学)			—							10			(4)	

沿革

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

■大学院（修士）

(注) 1 秋入学者は含まない。
2 ()内は女子の内数(赤色で表記)。
3 ()は外国人留学生数の内数。

研究科等名	入学定員	志願者数				入学者数			
		本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計
法学研究科	20	6 ⁽¹⁾	22 ⁽¹²⁾ ₍₁₆₎		28 ⁽¹³⁾ ₍₁₆₎	4	5 ⁽⁴⁾ ₍₄₎		9 ⁽⁴⁾ ₍₄₎
水産科学院	114	119 ⁽³²⁾ ₍₅₎	7 ⁽²⁾ ₍₂₎		126 ⁽³⁴⁾ ₍₇₎	87 ⁽²⁷⁾	4 ⁽²⁾		91 ⁽²⁷⁾ ₍₂₎
環境科学院	159	90 ⁽²³⁾	93 ⁽²⁸⁾ ₍₃₂₎	14 ⁽²⁾ ₍₁₎	197 ⁽⁵³⁾ ₍₃₃₎	73 ⁽¹⁸⁾	65 ⁽²¹⁾ ₍₂₁₎	12 ⁽²⁾ ₍₁₎	150 ⁽⁴¹⁾ ₍₂₂₎
理学院	127	130 ⁽²¹⁾ ₍₇₎	79 ⁽¹¹⁾ ₍₁₂₎	4	213 ⁽³²⁾ ₍₁₉₎	108 ⁽¹⁹⁾ ₍₄₎	32 ⁽⁶⁾ ₍₄₎	1	141 ⁽²⁵⁾ ₍₈₎
農学院	142	164 ⁽⁵⁰⁾	33 ⁽¹⁶⁾ ₍₁₆₎		197 ⁽⁶⁶⁾ ₍₁₆₎	137 ⁽⁴²⁾	19 ⁽¹²⁾ ₍₁₀₎		156 ⁽⁵⁴⁾ ₍₁₀₎
生命科学院	132	100 ⁽⁴⁷⁾ ₍₁₎	29 ⁽¹³⁾ ₍₈₎		129 ⁽⁶⁰⁾ ₍₉₎	90 ⁽⁴³⁾ ₍₁₎	24 ⁽⁹⁾ ₍₇₎		114 ⁽⁵²⁾ ₍₈₎
教育学院	45	23 ⁽⁹⁾	52 ⁽³⁴⁾ ₍₂₇₎		75 ⁽⁴³⁾ ₍₂₇₎	16 ⁽⁷⁾	26 ⁽¹⁵⁾ ₍₁₂₎		42 ⁽²²⁾ ₍₁₂₎
国際広報メディア・観光学院	47		165 ⁽¹⁰⁷⁾ ₍₁₅₂₎		165 ⁽¹⁰⁷⁾ ₍₁₅₂₎		47 ⁽³³⁾ ₍₃₄₎		47 ⁽³³⁾ ₍₃₄₎
保健科学院	40	55 ⁽³³⁾	16 ⁽⁹⁾ ₍₈₎		71 ⁽⁴²⁾ ₍₈₎	37 ⁽²¹⁾	6 ⁽⁴⁾ ₍₃₎		43 ⁽²⁵⁾ ₍₃₎
工学院	326	366 ⁽⁵⁴⁾ ₍₅₎	51 ⁽¹⁰⁾ ₍₂₇₎	4	421 ⁽⁶⁴⁾ ₍₃₂₎	324 ⁽⁴⁹⁾ ₍₂₎	32 ⁽⁶⁾ ₍₁₆₎	2	358 ⁽⁵⁵⁾ ₍₁₈₎
総合化学院	129	146 ⁽³¹⁾ ₍₄₎	29 ⁽⁴⁾ ₍₁₇₎	1	176 ⁽³⁵⁾ ₍₂₁₎	133 ⁽²⁶⁾ ₍₄₎	17 ⁽³⁾ ₍₁₃₎	1	151 ⁽²⁹⁾ ₍₁₇₎
経済学院	35	8 ⁽¹⁾ ₍₁₎	93 ⁽⁴¹⁾ ₍₈₇₎		101 ⁽⁴²⁾ ₍₈₈₎	7 ⁽¹⁾ ₍₁₎	26 ⁽⁹⁾ ₍₂₄₎		33 ⁽¹⁰⁾ ₍₂₅₎
医学院	20	16 ⁽⁶⁾	19 ⁽¹¹⁾ ₍₄₎		35 ⁽¹⁷⁾ ₍₄₎	11 ⁽⁵⁾	9 ⁽⁴⁾ ₍₃₎		20 ⁽⁹⁾ ₍₃₎
医理工学院	12	7	6 ⁽¹⁾ ₍₁₎	1	14 ⁽¹⁾ ₍₁₎	7	5 ⁽¹⁾ ₍₁₎	1	13 ⁽¹⁾ ₍₁₎
国際食資源学院	15	14 ⁽⁴⁾	6 ⁽⁶⁾ ₍₅₎		20 ⁽¹⁰⁾ ₍₅₎	11 ⁽⁴⁾	4 ⁽⁴⁾ ₍₃₎		15 ⁽⁸⁾ ₍₃₎
文学院	90	58 ⁽¹⁹⁾	165 ⁽⁹⁸⁾ ₍₉₄₎		223 ⁽¹¹⁷⁾ ₍₉₄₎	48 ⁽¹⁶⁾	58 ⁽³⁷⁾ ₍₂₄₎		106 ⁽⁵³⁾ ₍₂₄₎
情報科学院	196	185 ⁽¹¹⁾ ₍₃₎	60 ⁽¹⁰⁾ ₍₂₅₎	11 ⁽¹⁾ ₍₁₎	256 ⁽²²⁾ ₍₂₈₎	170 ⁽¹¹⁾ ₍₂₎	33 ⁽⁴⁾ ₍₁₅₎	5	208 ⁽¹⁵⁾ ₍₁₇₎
合 計	1,649	1,487 ⁽³⁴²⁾ ₍₂₆₎	925 ⁽⁴¹³⁾ ₍₅₃₃₎	35 ⁽³⁾ ₍₁₎	2,447 ⁽⁷⁵⁸⁾ ₍₅₆₀₎	1,263 ⁽²⁸⁹⁾ ₍₁₄₎	412 ⁽¹⁷²⁾ ₍₁₉₆₎	22 ⁽²⁾ ₍₁₎	1,697 ⁽⁴⁶³⁾ ₍₂₁₁₎

■大学院（専門職学位）

研究科等名	入学定員	志願者数				入学者数			
		本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計
法学研究科	50	83 ⁽²⁵⁾	145 ⁽⁴⁴⁾ ₍₄₎	6 ⁽¹⁾	234 ⁽⁷⁰⁾ ₍₄₎	28 ⁽¹¹⁾	18 ⁽⁷⁾		46 ⁽¹⁸⁾ ₍₀₎
経済学院	20	26 ⁽⁸⁾	53 ⁽²²⁾ ₍₂₃₎	1	80 ⁽³⁰⁾ ₍₂₃₎	16 ⁽⁶⁾	6 ⁽²⁾ ₍₃₎		22 ⁽⁸⁾ ₍₃₎
公共政策学教育部	30	13 ⁽³⁾ ₍₁₎	54 ⁽²⁴⁾ ₍₂₇₎	1 ⁽¹⁾	68 ⁽²⁸⁾ ₍₂₈₎	11 ⁽³⁾	20 ⁽¹¹⁾ ₍₅₎		31 ⁽¹⁴⁾ ₍₅₎
合 計	100	122 ⁽³⁶⁾ ₍₁₎	252 ⁽⁹⁰⁾ ₍₅₄₎	8 ⁽²⁾ ₍₀₎	382 ⁽¹²⁸⁾ ₍₅₅₎	55 ⁽²⁰⁾ ₍₀₎	44 ⁽²⁰⁾ ₍₈₎	0 ⁽⁰⁾ ₍₀₎	99 ⁽⁴⁰⁾ ₍₈₎

■大学院（博士）

研究科等名	入学定員	志願者数				入学者数			
		本学	他大学	その他	計	本学	他大学	その他	計
法学研究科	15	6 ⁽¹⁾ ₍₃₎	2 ⁽¹⁾ ₍₁₎		8 ⁽¹⁾ ₍₄₎	4 ⁽²⁾	1 ⁽¹⁾ ₍₁₎		5 ⁽⁰⁾ ₍₃₎
水産科学院	19	16 ⁽³⁾ ₍₁₎	6 ⁽³⁾ ₍₅₎		22 ⁽⁶⁾ ₍₆₎	16 ⁽³⁾ ₍₁₎	5 ⁽²⁾ ₍₄₎		21 ⁽⁵⁾ ₍₅₎
環境科学院	63	36 ⁽⁹⁾ ₍₅₎	15 ⁽⁶⁾ ₍₁₁₎		51 ⁽¹⁵⁾ ₍₁₆₎	30 ⁽⁵⁾ ₍₃₎	12 ⁽⁵⁾ ₍₈₎		42 ⁽¹⁰⁾ ₍₁₁₎
理学院	55	40 ⁽⁵⁾ ₍₃₎	8 ⁽⁴⁾ ₍₄₎		48 ⁽⁹⁾ ₍₇₎	35 ⁽⁵⁾ ₍₁₎	6 ⁽³⁾ ₍₄₎		41 ⁽⁸⁾ ₍₅₎
農学院	36	21 ⁽⁶⁾ ₍₃₎	9 ⁽⁴⁾ ₍₃₎		30 ⁽¹⁰⁾ ₍₆₎	19 ⁽⁵⁾ ₍₂₎	9 ⁽⁴⁾ ₍₃₎		28 ⁽⁹⁾ ₍₅₎
生命科学院	50	34 ⁽¹¹⁾ ₍₃₎	14 ⁽⁵⁾ ₍₆₎		48 ⁽¹⁶⁾ ₍₉₎	34 ⁽¹¹⁾ ₍₃₎	11 ⁽³⁾ ₍₄₎		45 ⁽¹⁴⁾ ₍₇₎
教育学院	21	11 ⁽⁵⁾	3 ⁽¹⁾ ₍₁₎		14 ⁽⁶⁾ ₍₁₎	11 ⁽⁵⁾	1		12 ⁽⁵⁾ ₍₀₎
国際広報メディア・観光学院	12	5 ⁽⁴⁾ ₍₂₎	10 ⁽⁵⁾ ₍₆₎		15 ⁽⁹⁾ ₍₈₎	5 ⁽⁴⁾ ₍₂₎	6 ⁽²⁾ ₍₃₎		11 ⁽⁶⁾ ₍₅₎
保健科学院	10	7 ⁽³⁾	14 ⁽⁵⁾ ₍₆₎		21 ⁽⁸⁾ ₍₆₎	4 ⁽²⁾	5 ⁽²⁾ ₍₂₎		9 ⁽⁴⁾ ₍₂₎
工学院	69	39 ⁽⁶⁾ ₍₁₀₎	20 ⁽⁵⁾ ₍₁₃₎		59 ⁽¹¹⁾ ₍₂₃₎	38 ⁽⁶⁾ ₍₉₎	17 ⁽⁵⁾ ₍₁₁₎		55 ⁽¹¹⁾ ₍₂₀₎
総合化学院	38	25 ⁽⁷⁾ ₍₄₎	10 ⁽²⁾ ₍₆₎		35 ⁽⁹⁾ ₍₁₀₎	24 ⁽⁶⁾ ₍₃₎	10 ⁽²⁾ ₍₆₎		34 ⁽⁸⁾ ₍₉₎
経済学院	8	3 ⁽¹⁾	6 ⁽²⁾ ₍₃₎		9 ⁽²⁾ ₍₄₎	2 ⁽¹⁾	4 ⁽²⁾ ₍₂₎		6 ⁽²⁾ ₍₃₎
医学院	90	50 ⁽⁴⁾ ₍₁₎	41 ⁽¹¹⁾ ₍₈₎		91 ⁽¹⁵⁾ ₍₉₎	49 ⁽⁴⁾ ₍₁₎	40 ⁽¹¹⁾ ₍₈₎		89 ⁽¹⁵⁾ ₍₉₎
歯学院	40	16 ⁽⁸⁾	38 ⁽²²⁾ ₍₂₂₎		54 ⁽³⁰⁾ ₍₂₂₎	16 ⁽⁸⁾	36 ⁽²¹⁾ ₍₂₀₎		52 ⁽²⁹⁾ ₍₂₀₎
獣医学院	16	7 ⁽⁵⁾	8 ⁽⁵⁾ ₍₆₎		15 ⁽¹⁰⁾ ₍₆₎	6 ⁽⁴⁾	7 ⁽⁴⁾ ₍₅₎		13 ⁽⁸⁾ ₍₅₎
医理工学院	5	2			2 ⁽⁰⁾ ₍₀₎	2			2 ⁽⁰⁾ ₍₀₎
国際感染症学院	12	8 ⁽³⁾	12 ⁽⁵⁾ ₍₉₎		20 ⁽⁸⁾ ₍₉₎	7 ⁽³⁾	11 ⁽⁴⁾ ₍₈₎		18 ⁽⁷⁾ ₍₈₎
国際食資源学院	6	5 ⁽²⁾	2 ⁽¹⁾ ₍₂₎		7 ⁽³⁾ ₍₂₎	5 ⁽²⁾	1 ⁽¹⁾ ₍₁₎		6 ⁽³⁾ ₍₁₎
文学院	35	43 ⁽¹⁷⁾ ₍₉₎	24 ⁽¹⁰⁾ ₍₁₂₎		67 ⁽²⁷⁾ ₍₂₁₎	35 ⁽¹³⁾ ₍₈₎	10 ⁽⁶⁾ ₍₄₎		45 ⁽¹⁹⁾ ₍₁₂₎
情報科学院	43	28 ⁽³⁾ ₍₂₎	16 ⁽²⁾ ₍₉₎		44 ⁽⁵⁾ ₍₁₁₎	26 ⁽³⁾ ₍₂₎	16 ⁽²⁾ ₍₉₎		42 ⁽⁵⁾ ₍₁₁₎
合計	643	402 ⁽¹⁰²⁾ ₍₄₇₎	258 ⁽⁹⁸⁾ ₍₁₃₃₎	0 ⁽⁰⁾ ₍₀₎	660 ⁽²⁰⁰⁾ ₍₁₈₀₎	368 ⁽⁸⁹⁾ ₍₃₈₎	208 ⁽⁷⁹⁾ ₍₁₀₃₎	0 ⁽⁰⁾ ₍₀₎	576 ⁽¹⁶⁸⁾ ₍₁₄₁₎

卒業・修了者数（学位授与数）

2026年5月1日現在

学士

学部	学位の名称	新制（1991年の学位規則改正後）		学位の名称	新制（同学位規則改正前）	旧 制	新・旧制合計
		2025年度	累 計				
文学部	学士（文学）	188	6,278	文学士	4,265	255	11,209
	学士（行動科学）	—	411		—	—	—
教育学部	学士（教育学）	61	2,110	教育学士	1,365	—	3,475
法学部	学士（法学）	226	7,918	法学士	5,484	275	13,677
経済学部	学士（経済学）	107	3,355	経済学士	4,730	325	11,811
	学士（経営学）	92	3,400		—	—	—
理学部	学士（理学）	310	10,324	理学士	7,142	1,401	18,867
医学部	学士（医学）	109	3,662	医学士	3,820	2,328	13,343
	学士（看護学）	73	1,386		—	—	—
歯学部	学士（保健学）	102	2,147	歯学士	1,046	—	3,007
	学士（歯学）	41	1,961		—	—	—
薬学部	学士（薬学）	31	1,911	薬学士	2,247	—	4,958
	学士（薬科学）	45	800		—	—	—
工学部	学士（工学）	681	24,060	工学士	17,696	2,918	44,674
農学部	学士（農学）	208	7,771	農学士	7,766	4,078	20,189
	—	—	—		—	574	—
獣医学部	学士（獣医学）	44	1,423	獣医学士	1,238	—	2,661
水産学部	学士（水産学）	191	7,246	水産学士	6,585	—	13,831
現代日本学プログラム課程	学士（学術）	14	109	—	—	—	109
合 計		2,523	86,273		63,384	12,154	161,811

修士

研究科等	学位の名称	新制（1991年の学位規則改正後）		学位の名称	新制（同学位規則改正前）	新制合計
		2025年度	累 計			
法学研究科	修士（法学）	16	908	法学修士	160	1,068
水産科学院	修士（水産科学）	106	2,016	水産学修士	—	2,016
水産科学研究科	修士（水産学）	—	592		592	1,771
環境科学院	修士（環境科学）	153	2,738	—	—	2,738
地球環境科学研究科	修士（地球環境科学）	—	1,433	—	—	1,433
環境科学研究科	修士（環境科学）	118	2,518	学術修士	355	2,518
理学部	修士（理学）	—	3,065	理学修士	2,733	5,798
薬学研究科	修士（薬学）	—	864	薬学修士	682	1,546
農学院	修士（農学）	147	3,044	—	—	3,044
農学研究科	修士（農学）	46	2,145	農学修士	1,371	3,516
生命科学院	修士（生命科学）	43	1,558	—	—	1,558
	修士（薬科学）	18	557	—	—	557
教育学院	修士（ソフトマター科学）	18	155	—	—	155
教育学研究科	修士（教育学）	37	713	—	—	713
教育学研究科	修士（教育学）	30	453	教育学修士	172	625
国際広報メディア・観光学院	修士（国際広報メディア）	30	398	—	—	398
	修士（学術）	2	130	—	—	130
国際広報メディア研究科	修士（観光学）	18	289	—	—	289
	修士（国際広報メディア）	—	206	—	—	206
保健科学院	修士（保健科学）	38	580	—	—	580
工学院	修士（看護学）	9	151	—	—	151
	修士（工学）	357	5,283	—	—	5,283
工学研究科	修士（工学）	—	9,314	工学修士	5,787	15,101
総合化学院	修士（総合化学）	138	2,180	—	—	2,180
経済学院	修士（経済学）	16	182	—	—	182
経済学研究科	修士（経営学）	12	126	—	—	126
	修士（経済学）	—	433	経済学修士	143	883
医学院	修士（経済学）	—	307	—	—	307
	修士（医科学）	12	122	—	—	122
医学研究科	修士（公衆衛生学）	5	60	医学修士	—	60
医学研究科	修士（医科学）	—	357	獣医学修士	—	357
獣医学研究科	—	—	—	—	—	—
医理工学院	修士（医理工学）	10	103	—	541	541
国際食資源学院	修士（食資源学）	—	129	—	—	129
文学院	修士（食資源学）	15	103	—	—	103
	修士（文学）	65	356	—	—	356
文学研究科	修士（文学）	10	58	—	—	58
	修士（学術）	19	125	—	—	125
情報科学院	修士（人間科学）	—	1,922	文学修士	765	2,877
	修士（学術）	—	78	—	—	78
情報科学研究科	修士（行動科学）	—	112	—	—	112
情報科学研究科	修士（情報科学）	189	1,125	—	—	1,125
	修士（工学）	—	53	—	—	53
合 計	修士（情報科学）	—	2,725	—	—	2,725
		1,629	50,388		13,301	63,689

専門職

研究科等	学位の名称	2025年度	累 計
法学研究科	法務博士（専門職）	41	1,165
経済学院	会計修士（専門職）	15	148
経済学研究科	会計修士（専門職）	—	229
公共政策学教育部	公共政策学修士（専門職）	30	624
合計		86	2,166

博士

研究科等	学位の名称	新制（1991年の学位規則改正後）				学位の名称	新制（同学位規則改正前）		旧 制	新・旧制合計
		課程博士		論文博士			課程博士	論文博士		
		2025年度	累 計	2025年度	累 計					
法学研究科	博士（法学）	4	176	1	59	法学博士	22	25	7	289
水産科学院	博士（水産科学）	22	315	—	15	—	—	—	—	330
水産科学研究科	博士（水産学）	—	212	—	32	水産学博士	186	187	—	825
環境科学院	博士（環境科学）	40	558	1	104	—	—	—	—	662
地球環境科学研究科	博士（地球環境科学）	—	401	—	42	—	—	—	—	443
環境科学研究科	博士（環境科学）	—	39	—	8	学術博士	41	20	—	108
理学院	博士（理学）	27	559	1	12	理学博士	766	636	631	3,198
理学研究科	博士（理学）	—	950	—	215	美学博士	181	210	—	778
薬学研究科	博士（薬学）	—	264	—	123	—	—	—	—	718
農学院	博士（農学）	36	626	2	92	農学博士	329	758	491	2,730
農学研究科	博士（農学）	—	639	—	439	獣医学博士	—	—	48	28
生命科学学院	博士（生命科学）	20	394	1	35	—	—	—	—	429
	博士（薬科学）	8	136	1	12	—	—	—	—	148
	博士（海洋薬学）	3	47	—	—	—	—	—	—	49
	博士（ソフトマター科学）	13	54	—	1	—	—	—	—	55
教育学院	博士（教育学）	12	103	2	19	教育学博士	7	4	—	122
教育科学研究科	博士（教育学）	—	81	—	30	—	—	—	—	122
国際広報メディア・観光学院	博士（国際広報メディア）	—	31	—	4	—	—	—	—	35
	博士（学術）	6	48	—	2	—	—	—	—	50
	博士（観光学）	2	29	—	4	—	—	—	—	33
国際広報メディア研究科	博士（国際広報メディア）	—	27	—	1	—	—	—	—	28
保健科学院	博士（保健科学）	13	113	—	6	—	—	—	—	119
	博士（看護学）	2	15	1	1	—	—	—	—	16
工学院	博士（工学）	44	679	1	38	工学博士	550	791	198	3,733
工学研究科	博士（工学）	—	1,489	—	705	—	—	—	—	301
総合化学院	博士（理学）	14	296	—	5	—	—	—	—	185
	博士（化学）	6	184	—	1	—	—	—	—	45
	博士（総合化学）	7	44	—	1	—	—	—	—	17
	博士（経済学）	1	17	—	0	—	—	—	—	21
経済学院	博士（経営学）	—	20	—	1	経済学博士	3	40	25	245
経済学研究科	博士（経営学）	—	48	—	33	—	—	—	—	386
医学院	博士（医学）	77	378	—	8	医学博士	658	964	3,081	7,414
医学研究科	博士（医学）	5	1,975	—	736	歯学博士	130	70	—	1,024
歯学部	博士（歯学）	23	170	—	0	—	—	—	—	71
歯学研究科	博士（歯学）	—	744	—	80	獣医学博士	82	235	68	1,036
獣医学部	博士（獣医学）	15	61	1	10	—	—	—	—	29
獣医学研究科	博士（獣医学）	—	451	—	200	—	—	—	—	44
医理工学院	博士（医理工学）	2	28	—	1	—	—	—	—	33
国際感染症学院	博士（感染症学）	8	35	1	9	—	—	—	—	26
国際食資源学院	博士（食資源学）	4	29	1	4	—	—	—	—	57
文学院	博士（学術）	12	25	1	1	文学博士	5	2	6	656
	博士（文学）	19	52	—	5	—	—	—	—	11
	博士（人間科学）	6	11	—	0	—	—	—	—	26
	博士（文学）	1	496	—	86	—	—	—	—	50
文学研究科	博士（行動科学）	—	31	—	5	—	—	—	—	88
情報科学院	博士（学術）	4	21	—	4	—	—	—	—	229
	博士（工学）	—	50	—	0	—	—	—	—	353
情報科学研究科	博士（情報科学）	15	88	—	0	—	—	—	—	88
	博士（工学）	—	219	—	10	—	—	—	—	229
合 計	博士（情報科学）	1	345	—	8	—	—	—	—	353
		481	14,043	15	3,298		2,960	3,942	4,581	28,824

沿革

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育・研究体制

キャンパス

進路状況

2026年5月1日現在

■ 学士

(注) 1 []内は北海道内企業等就職者数で内数
2 ()内は北海道内企業等就職者の比率

区 分	2025年度 卒業者数	進学者	2025年度卒業者の進路別内訳												臨 床 研修医	その他
			就 職 者										計			
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポストリ・研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明				
文学部	194	58			1			10	103		3		117 [2 (1.7%)]		19	
教育学部	63	18			1			4	35		1		41 [6 (14.6)]		4	
法学部	229	51						35	120		1		156 [27 (17.3)]		22	
経済学部	202	29			1			16	123				140 [27 (19.3)]		33	
理学部	310	265			1			4	27			4	36 [7 (19.4)]		9	
医学部	109								1				1 [0 (0.0)]	107	1	
保健学科	175	61			1				20	79	2	1	103 [64 (62.1)]		11	
歯学部	41												0 [0 (0.0)]	35	6	
薬学部	45	45											0 [0 (0.0)]			
薬科学科 (4年制)	31	7						1	20	1			22 [4 (18.2)]		2	
薬科学科 (6年制)	681	591					1	6	61				68 [10 (14.7)]		22	
工学部	208	159		1				7	33		1	1	43 [9 (20.9)]		6	
農学部	44	9		1				6	11	14	1		33 [5 (15.2)]		2	
獣医学部	191	141			1			12	28		2		43 [11 (25.6)]		7	
水産学部																
合 計	2,523	1,434	0	2	6	0	1	101	582	94	11	6	803 [172 (21.4)]	142	144	

■修士

区 分	2025年度 修了者数	2025年度修了者の進路別内訳													臨 床 研修医	その他
		進学者	就 職 者										計			
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポストリ研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明				
法学研究科	16	4						4	1				5 [0 (0.0%)]			7
水産科学院	106	15		3	1			11	71		1		87 [10 (11.5)]			4
環境科学院	153	35		1				5	97				103 [11 (10.7)]			15
理学院	118	44			4			5	58		2		69 [11 (15.9)]			5
農学院	147	20		4				8	103		1	2	118 [13 (11.0)]			9
生命科学院	107	37		1				2	62		1		66 [4 (6.1)]			4
教育学院	37	10			7			1	15	1			24 [11 (45.8)]			3
国際広報メディア・観光学院	50	3	1	1	1				29		2		34 [6 (17.6)]			13
保健科学院	47	6						2	19	17			38 [13 (34.2)]			3
工学院	357	41		1				14	290		3		308 [23 (7.5)]			8
総合化学院	138	29						1	102				103 [7 (6.8)]			6
経済学院	28	3	1		1			1	11		2		16 [0 (0.0)]			9
医学院	17	6						1	8				9 [1 (11.1)]			2
医学院 (公衆衛生学コース1年)	0												0 [0 (0.0)]			
医理工学院	10	2							4	3			7 [2 (28.6)]	1		0
国際食資源学院	15	4		1					8		1		10 [2 (20.0)]			1
文学院	94	36			2			2	33		4	1	42 [1 (2.4)]			16
情報科学院	189	28							154				154 [10 (6.5)]			7
合 計	1,629	323	2	12	16	0	0	57	1,065	21	17	3	1,193 [125 (10.5)]	1		112

■専門職

区 分	2025年度 修了者数	2025年度修了者の進路別内訳													臨 床 研修医	その他
		進学者	就 職 者										計			
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポスト・研究員	官・公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明				
法学研究科（法科大学院）	41							14					14	[0 (0.0%)]		27
経済学院（会計専門職大学院）	15								8				8	[2 (25.0)]		7
公共政策学教育部（公共政策大学院）	30							10	16		2		28	[10 (35.7)]		2
合 計	86	0	0	0	0	0	0	24	24	0	2	0	50	[12 (24.0)]	0	36

■博士

区 分	2025年度 修了者数	2025年度修了者の進路別内訳													臨 床 研修医	その他
		進学者	就 職 者										計			
			大学教員	研究機関	教員	その他の教員	ポストリ・研究員	官公庁	民間企業	病院・診療所	その他	詳細不明				
法学研究科	7		5										5 [2 (40.0%)]		2	
水産科学院	29		3	4			7		10				24 [6 (25.0)]		5	
環境科学院	48	1	6	2			17	1	4				30 [12 (40.0)]		17	
理学院	30		3	4			6	2	7				22 [5 (22.7)]		8	
農学院	35		2	4			13	1	9				29 [11 (37.9)]		6	
生命科学院	49		3	3			18		15	1	1		41 [14 (34.1)]		8	
教育学院	15		6	2			4		2		1		15 [11 (73.3)]			
国際広報メディア・観光学院	11		3						2				5 [4 (80.0)]		6	
保健科学院	16		4		1		1		2	4			12 [6 (50.0)]		4	
工学院	43		7	1			6	1	23				38 [12 (31.6)]		5	
総合化学院	33		3				11		15				29 [8 (27.6)]		4	
経済学院	3		1								1		2 [1 (50.0)]		1	
医学院・医学研究科	83	1	13				3		3	54			73 [63 (86.3)]		9	
歯学院	23		1				7		1	10			19 [14 (73.7)]		4	
獣医学院	16		4				4	1	3	1			13 [5 (38.5)]		3	
医理工学院	2						1			1			2 [1 (50.0)]			
国際感染症学院	13		2	1			4		1				8 [1 (12.5)]		5	
国際食資源学院	13		1	1			2	3	1				8 [3 (37.5)]		5	
文学院・文学研究科	34		9	2			9	1	6				27 [0 (0.0)]		7	
情報科学院・情報科学研究科	23		3				2		15		1		21 [5 (23.8)]		2	
合 計	526	2	79	24	1	0	115	10	119	71	4	0	423 [184 (43.5)]	0	101	

※単位修得退学者を、便宜上修了者として含める。

新渡戸カレッジ

Nitobe College



学部専門レベル短期留学



新渡戸学(フェローゼミ)現地視察



チーム学習を基本としたアクティブラーニング中心の授業形態



新渡戸カレッジでは、学部・大学院での専門教育や研究に加えて、グローバル社会で活躍するために必要なマインド・スキルを涵養する学際的な教育プログラムとして、オナーズプログラムを展開している。

●学部カリキュラム 学士課程学生を対象とし、学部教育と並行して豊かな人間性・国際性を育むために取り入れられた各種教育を実践する。

○自律的な個人の確立と専門能力を高める留学制度

○リーダーシップに必要なスキルとマインドを育む独自のカリキュラム

○国際経験の豊かな同窓生等からなるフェローによるキャリア支援

●大学院カリキュラム 修士課程及び専門職学位課程学生を対象とし、各分野における高度な専門性に立脚し、その専門性を活用する能力、すなわち〈能力更新力〉、〈組織形成力〉、〈社会還元力〉、〈専門職倫理〉を高めることにより、国際社会における創造的な課題解決及び社会的価値の創出を実現できる専門家を育成するための各種教育を、大学院教育と並行して実践する。

○国際社会の縮図 ○領域横断的学修環境

○徹底したチーム学習とアクティブラーニング

○実社会で活かせる世界的ネットワーク

就職支援 キャリアデザインセンター

Center for Career Design

学部・修士就職支援ユニット

Undergraduate and Master's Career Development Unit



就職相談



就職ガイダンス

学部生、大学院生等、全ての学生(留学生を含む)一人ひとりのキャリア形成をサポートしている。

- 就職相談
- 就職情報の提供
- OB・OG名簿、就職サポーター名簿及び就職活動レポートの整備
- 就職ガイダンス・セミナーの実施
- 公務員ガイダンス・セミナーの実施
- イベント開催情報のメール配信
- インターンシップ支援

■開室時間等はウェブサイトにて確認のこと。

キャリアデザインセンターウェブサイト
<https://cc.academic.hokudai.ac.jp/>

博士人材育成ユニット Doctoral Human Resource Development Unit

博士を中心とした大学院生(留学生を含む)及びポスドクのキャリア選択、キャリアマッチング、トランスファラブルスキルの獲得・向上を支援している。

- 個別キャリア相談(日本語・英語)
- 博士のためのアカデミア、民間企業就職ガイダンスの実施
- 博士と企業の交流会「赤い糸会」の実施
- インターンシップ支援
- 「交渉学」「プロジェクトファシリテーション」等各種セミナー開催

■詳細はウェブサイトにて確認のこと。

博士人材育成ユニットウェブサイト

<https://fohred.synfoster.hokudai.ac.jp/>



博士の個別キャリア相談



赤い糸会

日本人留学生数

2026年5月時点（2025年度・延べ学生数）

学部 大学院の別	部局名	アジア										大洋州		欧州														北米		南米		中東	アフリカ					総計										
		インド	インドネシア	シンガポール	スリランカ	タイ	フィリピン	ベトナム	マレーシア	モンゴル	韓国	台湾	中国	オーストラリア	ニュージーランド	イギリス	オーストリア	オランダ	カザフスタン	ギリシャ共和国	スイス	スウェーデン	スペイン	デンマーク	トルコ	ドイツ	ノルウェー	ハンガリー	フィンランド	フランス	ブルガリア	ベルギー	ポーランド	北マケドニア共和国	アメリカ合衆国	カナダ	セントルシア		ブラジル	ペルー	サウジアラビア	エジプト	ケニア	ザンビア共和国	ボツワナ共和国	南アフリカ共和国	モリシヤス	
学部	文学部	1				1	1				2	9	1	3	1						1				1			1						2	3												27 (0)	
	教育学部						1								1													1					1													4 (0)		
	法学部				1		1	3			8	2	2		3		1		1						3		2						6													33 (0)		
	経済学部		1				1	1			2	1		1			1				3	2			3	1				1		1													19 (0)			
	理学部		2		3		2	1					1	4	1											3	1						3	1											22 (0)			
	医学部医学科		2	9 (2)											1											2							1											15 (2)				
	医学部保健学科																																											0 (0)				
	歯学部				4		1			4	4																																	13 (0)				
	薬学部		1												1																													2 (0)				
	工学部		6		2		3	1			2		2	1	4						1				1		2			1			1	3					1					31 (0)				
	農学部	3	6		2		2	1		7	1	1		8	1						1	2				1	1		1		1		1	3											43 (0)			
	獣医学部					1					1		3		4																										4				23 (0)			
	水産学部	3	3	2		4					7			2													1							2	5									2 (0)	31 (0)			
総合教育部														10	7																		2	9										28 (0)				
小計	0 (0)	7 (0)	3 (0)	20 (2)	9 (0)	27 (0)	1 (0)	12 (0)	7 (0)	0 (0)	11 (0)	20 (0)	20 (0)	9 (0)	31 (0)	22 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	3 (0)	1 (0)	7 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (0)	20 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	291 (2)	
大学院	法学研究科										1				1														1	1															4 (0)			
	水産科学院		2	4						1	6	4	1											2																					1 (0)	21 (0)		
	環境科学院	3											1						4						1					1	1			1												12 (0)		
	理学院										2			1						1						2																			6 (0)			
	農学院	1	2	1			4				1			1	1	2			1		1			2		1		1	1			2	1						1						23 (0)			
	生命科学院	1	1			2					2		2		1	5					2		2		3			1		1			6											29 (0)				
	教育学院																																											0 (0)				
	国際広報メディア・観光学院																											1																	1 (0)			
	保健科学院	1			1																								1																5 (0)			
	工学院	3				1			2				10	2	1	4	1	1		1				4			5	4	4				2	3			2				1				51 (0)			
	総合化学院										16	1			1						1				2			1			1		1	3											27 (0)			
	経済学院																								1																			1 (0)				
	医学院	1													2											1								3										7 (0)				
	歯学院																																												0 (0)			
	獣医学院				2								3	1			1									1	1										1				1	3	2	3		19 (0)		
	医理工学院																																	2												2 (0)		
	国際感染症学院																1									1					1															6 (0)		
	国際食資源学院	15	7				1				1				1										15		1																			42 (0)		
	文学院			1			1	1	2		2	1	4		4				1	1			1	2			1				3			2	1		1									30 (0)		
	情報科学院	5	2	2			1				6	7	2		2	1	1		2							1	1		2		2		1	2		9	1									52 (0)		
公共政策学教育部										5	1										1												2												9 (0)			
小計	26 (0)	16 (0)	2 (0)	8 (0)	3 (0)	3 (0)	1 (0)	6 (0)	1 (0)	4 (0)	11 (0)	32 (0)	12 (0)	24 (0)	5 (0)	14 (0)	7 (0)	5 (0)	2 (0)	5 (0)	1 (0)	8 (0)	6 (0)	5 (0)	20 (0)	2 (0)	17 (0)	3 (0)	2 (0)	9 (0)	9 (0)	4 (0)	3 (0)	2 (0)	27 (0)	10 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	7 (0)	4 (0)	3 (0)	3 (0)	1 (0)	347 (0)
総計	26 (0)	23 (0)	5 (0)	28 (2)	12 (0)	30 (0)	2 (0)	18 (0)	8 (0)	4 (0)	22 (0)	52 (0)	32 (0)	33 (0)	36 (0)	36 (0)	7 (0)	5 (0)	4 (0)	5 (0)	1 (0)	9 (0)	11 (0)	10 (0)	20 (0)	2 (0)	31 (0)	6 (0)	3 (0)	16 (0)	9 (0)	7 (0)	3 (0)	2 (0)	46 (0)	30 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	11 (0)	4 (0)	3 (0)	3 (0)	638 (2)		

※各部局の下段の数字はオンラインのみにによる留學人数。
※一人が一度に複数カ国に留學した場合は、各国で1名としてカウント。
※2026年5月時点での集計結果に基づく資料。他の公表資料とは集計方法が異なるため、数値が異なる可能性がある。

2026年5月1日現在

地域	国名（地域名）	学部・大学院																				その他								合計						
		法学研究科・法学部	水産科学研究院・水産学部	地球環境科学研究院	理学部 理学院	薬学研究院・薬学部	農学研究所 農学院	先端生命科学研究所	教育学研究所 教育学部	国際保健メデシア光学院 メデアコミュニケーション研究科	保健科学研究所	工学研究所 工学院	総合化学学院	経済学研究所 経済学部	医学研究所 医学部	歯学研究所 歯学部	獣医学研究所 獣医学部	医理工学院	国際感染症学院	公共政策学教育部	情報科学・情報科学研究科	文学研究科 文学部	国際食糧学院	現代日本学プログラム課程	総合教育部	小計	低温科学研究所	電子科学研究所	遺伝子制御研究所		触媒科学研究所	情報基盤センター	アイワトープ総合センター	北方生物圏フィールド科学センター	アイヌ・先住民研究センター	教育イノベーション機構
アジア 17カ国 1,670人 83.5%	インド共和国		1	18	10		2	7			1	11	4	1		1						3			4	63		2		3				2	7	70
	インドネシア共和国		2	12	9		18	8		2		14	3		1			3	1	1					4	78						1	2	3	81	
	カンボジア王国											1												1	2									0	2	
	シンガポール共和国														1		1							1	1	4							3	3	7	
	スリランカ民主社会主義共和国			1			2	1				8					1	1						1	1	14							3	3	17	
	タイ王国		2	1	6		2	3		1		14	4		1		5	1	5		2	1		6	54								1	1	55	
	台湾	3	4	3	6		6		2	4		14	7	6	1		1		2	2	4	2	3	1	71								11	11	82	
	大韓民国	3	11	1	11		14	6		8	1	26	5	10	1			3		21	8	1	3	4	137								12	12	149	
	中華人民共和国	29	30	107	40	1	28	57	44	107	15	101	50	70	68	38	5	9	5	4	125	63	12	2	5	1,015	1	2		2	1	1	5	34	46	1,061
	ネパール			3	1		2																		6									0	6	
	パキスタン・イスラム共和国			4	3		1					6					1	1				1			17									0	17	
	バングラデシュ人民共和国		2	10	3			1			1	3			2	1	1			2	1				28								1	0	28	
	フィリピン共和国		1	9	8			3				8	4				3				1			1	2	40							1	1	41	
	ベトナム社会主義共和国			1			1	3		1		3	1						3	1		1		2	2	19								0	19	
	マレーシア		3	1			2	2	1			5			1									1	16								2	2	18	
	ミャンマー連邦共和国				1			1													1			1	4								1	1	5	
モンゴル国		1	4					1			1		1					2					11									1	1	12		
大洋州 5カ国 13人 0.7%	オーストラリア連邦								1														2	3								2	2	5		
	ソロモン諸島																							0								1	1	1		
	ニュージーランド				1																			1								1	1	2		
	バヌアツ共和国				1																															

地域	国名・地域名	学部・大学院																							その他										合計								
		法学研究科・法学部	水産科学研究所・水産学部	地球環境科学研究所	環境科学研究所	理学部	薬学研究科・薬学部	農学院	農学研究科・農学部	生命科学研究所	農学研究科・農学部	先導生命科学研究所	生命科学院	教育研究科・教育学部	メディアコミュニケーション研究科	保健科学研究所	工学研究科・工学部	工学研究科・工学部	保健科学研究所	経済学研究所・経済学部	医学研究科・医学部	歯学研究科・歯学部	獣医学研究科・獣医学部	獣医学研究科・獣医学部	医理工学院	国際感染症学院	国際食資源学院	文学研究科・文学部	文学研究科・文学部	情報科学研究科	情報科学研究科	公共政策学連携研究部	現代日本学プログラム課程	総合教育部		小計	低温科学研究所	電子科学研究所	遺伝子制御研究所	触媒科学研究所	情報基盤センター	アイソトープ総合センター	北方生物園フィールド科学センター
アフリカ 25カ国 92人 4.6%	アンゴラ																1																	1								0	1
	ウガンダ共和国			1																														1								0	1
	エジプト・アラブ共和国								1						1		2	2			1					1							8								0	8	
	エチオピア連邦民主共和国								1								3																5								0	5	
	ガーナ共和国		1	1													1									4	1						8								0	8	
	カメルーン共和国																																1							0	1		
	ケニア共和国		1																						1								3							0	3		
	コンゴ民主共和国																									3	1						4							0	4		
	ザンビア共和国		1	1				1									1						6			10			1				21						0	21			
	シエラレオネ共和国																									1							1							0	1		
	ジンバブエ共和国																																	0				1	1	1			
	スーダン共和国			1													1																2						0	2			
	チュニジア共和国			1																													1							0	1		
	ナイジェリア連邦共和国		1					1	5							2				1						2							12				1	1	13				
	ナミビア共和国																						1										1							0	1		
	ニジェール共和国																																	0				1	1				
	ブルキナファソ共和国																						1										1						0	1			
ボツワナ共和国																	3								1							3						0	3				
マダガスカル共和国																											1					1				1	1	2					
マラウイ共和国				2								2	1											2	1							8				1	1	9					
マリ共和国												1																				1						0	1				
南スーダン共和国												1																				1						0	1				
モザンビーク共和国												1																				1						0	1				
モーリシャス共和国																									1							1						0	1				
リベリア共和国				1																												1						0	1				
合計(96カ国・地域)		39	57	195	122	1	84	102	50	130	20	260	88	97	82	40	27	12	52	17	174	90	17	44	37	1,837	1	4	1	5	1	1	8	1	139	161	1,998						
外国人学生数(「留学」以外)		2	2	4	1	2		1	1	4	2	13	1	1	2	1			4		8	1	1			51										0	51						

所属別外国人留学生数													(注) ()内は女子の内数(赤字で表記)				
学部等名	学部学生	大学院学生			研究生	日本語・日本文化研修生	日本語研修生	特別研究学生	特別聴講学生	留学生総数	外国人学生「留学」以外	総数					
		修士課程	専門職大学院	博士後課程													
法学研究科・法学部	1	17 (9)		11 (3)	2 (1)			1	7 (3)	39 (16)	2 (1)	41 (17)					
水産科学院 水産科学研究所 水産学部	5 (2)	10 (1)		23 (6)	9 (5)			7 (4)	3 (1)	57 (19)	2 (1)	59 (20)					
環境科学院 地球環境科学研究所		73 (35)		110 (49)	6 (3)			6 (3)		195 (90)	4 (2)	199 (92)					
理学院 理学研究科 理学部	32 (11)	22 (11)		47 (11)	11 (3)			1	9 (1)	122 (37)	1	123 (37)					
薬学研究科 薬学部					1					1 (0)	2 (1)	3 (1)					
農学院 農学研究科 農学部	1 (1)	33 (23)		38 (26)	4 (3)			2	6 (2)	84 (55)		84 (55)					
生命科学院 先端生命科学研究所		30 (13)		66 (28)	2 (1)			4 (1)		102 (43)	1 (1)	103 (44)					
教育学院 教育学研究科 教育学部	1	22 (16)		17 (14)	7 (5)			2 (1)	1 (1)	50 (37)	1 (1)	51 (38)					
国際広報メディア・観光学院 メディア・コミュニケーション研究科		72 (56)		42 (25)	10 (8)			1 (1)	5 (5)	130 (95)	4 (1)	134 (96)					
保健科学院 保健科学研究所		5 (4)		7 (3)	7 (3)			1		20 (10)	2	22 (10)					
工学院 工学研究科 工学部	13 (2)	79 (16)		131 (34)	10 (2)			8 (2)	19 (4)	260 (60)	13 (3)	273 (63)					
総合化学院		38 (7)		43 (15)				7 (1)		88 (23)	1	89 (23)					
経済学研究所 経済学研究所 経済学部		51 (16)	5 (2)	21 (11)	7 (1)			2 (1)	11 (5)	97 (36)	1 (1)	98 (37)					
医学院 医学研究科 医学部	1	7 (3)		68 (34)	2 (1)			4 (3)		82 (41)	2 (1)	84 (42)					
歯学院 歯学研究科 歯学部				40 (24)						40 (24)	1	41 (24)					
獣医学院 獣医学研究科 獣医学部				27 (15)						27 (15)		27 (15)					
医理工学院		4 (2)		8 (3)						12 (5)		12 (5)					
国際感染症学院				52 (25)						52 (25)	4 (4)	56 (29)					
国際食資源学院		3 (3)		13 (8)				1		17 (11)		17 (11)					
文学部 文学研究科 文学研究科 文学部	6 (4)	53 (33)		60 (36)	22 (11)			5 (3)	28 (18)	174 (105)	8 (7)	182 (112)					
情報科学院 情報科学研究科 情報科学研究科		33 (8)		46 (8)	4 (1)				7 (1)	90 (18)	1	91 (18)					
公共政策学教育部 公共政策学連携研究部			13 (7)		3 (2)				1 (1)	17 (10)	1	18 (10)					
現代日本学プログラム課程	44 (17)									44 (17)		44 (17)					
総合教育部	37 (19)									37 (19)		37 (19)					
小計	141 (56)	552 (256)	18 (9)	870 (378)	107 (50)	0 (0)	0 (0)	52 (20)	97 (42)	1,837 (811)	51 (24)	1,888 (835)					
低温科学研究所					1					1 (0)		1 (0)					
電子科学研究所					3 (1)			1		4 (1)		4 (1)					
遺伝子病制御研究所					1					1 (0)		1 (0)					
触媒科学研究所					2			3		5 (0)		5 (0)					
情報基盤センター					1					1 (0)		1 (0)					
アイソトープ総合センター					1 (1)					1 (1)		1 (1)					
北方生物園フィールド科学センター					8 (4)					8 (4)		8 (4)					
アイヌ先住民研究センター					1 (1)					1 (1)		1 (1)					
教育イノベーション機構						65 (44)	11 (4)		63 (35)	139 (83)		139 (83)					
小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (7)	65 (44)	11 (4)	4 (0)	63 (35)	161 (90)	0 (0)	161 (90)					
合計	141 (56)	552 (256)	18 (9)	870 (378)	125 (57)	65 (44)	11 (4)	56 (20)	160 (77)	1,998 (901)	51 (24)	2,049 (925)					

経費別外国人留学生数					(注) ()内は女子の内数(赤字で表記)				
	学部	大学院	その他	総計					
国費留学生	48 (17)	226 (113)	33 (21)	307 (151)					
私費留学生	207 (88)	1,333 (583)	128 (69)	1,668 (740)					
外国政府派遣留学生	0 (0)	23 (10)	0 (0)	23 (10)					
合計	255 (105)	1,582 (706)	161 (90)	1,998 (901)					
外国人学生(「留学」以外)	7 (1)	44 (23)	0 (0)	51 (24)					
留学生及び外国人学生総数	262 (106)	1,626 (729)	161 (90)	2,049 (925)					

国際交流協定締結状況

■協定大学の分布

総数	76カ国・地域、801協定・覚書	アジア 425	ヨーロッパ 250	北米 55	アフリカ 34	大洋州 23	中南米 7	中東 7
----	------------------	---------	-----------	-------	---------	--------	-------	------

■大学間交流協定(53力国・地域、203協定・207機関) 2026年4月1日現在

国・地域名	協定大学名(所在地)	締結年月日
バングラデシュ人民共和国	タッカ大学(タッカ)	2009.12.24
	厦門大学(厦門)	2010.11.25
中華人民共和国	華中科技大学(武漢)	2012.12.27
	吉林大學(長春)	2004.9.22
	湖南大学(長沙)	2013.10.10
	四川大學(成都)	2009.10.15
	上海海洋大学(上海)	2010.12.1
	上海交通大学(上海)	2011.10.19
	西安交通大学(西安)	2008.5.26
	清華大学(北京)	2008.6.30
	西北農林科技大学(咸陽)	2011.10.13
	浙江大學(杭州)	2002.1.20
	大連理工大学(大連)	2010.1.20
	中国海洋大学(青島)	2011.2.3
	中国科学院大学(北京)	2017.12.12
	中国人民大学(北京)	2015.12.29
	中山大学(広州)	2022.8.26
	東南大学(南京)	2010.10.29
	東北大学(瀋陽)	2018.4.25
	東北師範大学(長春)	2009.5.8
	南開大学(天津)	2006.5.11
	南京大学(南京)	2006.5.11
	武漢大学(武漢)	2009.11.30
インド共和国	復旦大学(上海)	2004.8.3
	北京大學(北京)	2003.2.19
	北京科技大学(北京)	1986.12.26
	北京師範大学(北京)	2010.1.20
	香港大学(香港)	2025.3.5
	香港城市大学(香港)	2014.7.16
	香港中文大学(香港)	2011.9.30
	蘭州大学(蘭州)	2010.4.9
	インド工科大学ハイデラバード校(ハイデラバード)	2018.4.2
	インド工科大学ボンベイ校(ムンバイ)	2018.1.15
インドネシア共和国	インド工科大学マドラス校(チェンナイ)	2018.3.26
	テリール大学(テリール)	2010.2.26
	マイソール大学(マイソール)	2015.1.29
	ガジャプラタナ大学(ゴクジャカルタ)	2010.7.23
	ハルウスセ大学(ハランカラヤ)	2006.8.26
	バンドン工科大学(バンドン)	2014.3.20
	ポンドル農業大学(ボゴール)	2009.7.29
	仁川大学校(仁川)	2012.4.16
	江原大学校(春川)	2003.6.13
	韓国海洋大学校(釜山)	2010.6.3
アジア	韓国科学技術院(大田)	2016.4.18
	高麗大学校(ソウル)	2010.10.15
	公州大学校(公州)	2011.8.2
	ソウル大学校(ソウル)	1997.10.1
	ソウル市立大学校(ソウル)	2013.9.23
	成均館大学校(ソウル)	2012.12.27
	忠南大学校(大田)	2001.7.9
	忠北大学校(清州)	2007.12.6
	全北大学校(全州)	2000.2.9
	東義大学校(釜山)	2009.4.23
大韓民国	慶熙大学校(ソウル)	2012.7.10
	韓京大学校(安城)	2009.2.16
	釜慶大学校(釜山)	2000.10.25
	延世大学校(ソウル)	2010.12.6
	嶺南大学校(慶山)	2000.8.4
	マレーシア科学大学(ブラウ・ベナン)	2010.6.7
	マレーシア・サカタ大学(コタキナバル)	2016.4.12
	モンゴ国立大学(ウランバートル)	2011.12.22
	モンゴル生命科学大学(ウランバートル)	2009.1.26
	バタヴィア大学(バタヴィア)	2010.5.25
ミャンマー連邦共和国	トリビンプラ大学(カトマンズ)	2010.10.24
ニペリン共和国	デラサリ大学(マニラ)	2009.1.11
シンガポール共和国	フィリピン大学(ケソンシティ)	2014.7.16
スリランカ民主主義主義共和国	シンガポールマネジメント大学(シンガポール)	2018.2.21
マレーシア	ブラデニヤ大学(ブラデニヤ)	2006.11.14
	国立清華大学(新竹)	2012.8.17
	国立成功大学(台南)	2013.1.23
	国立政治大学(台北)	2014.6.19
	国立台湾大学(台北)	2005.3.3
	国立台湾海洋大学(基隆)	2014.4.23
	国立台湾師範大学(台北)	2013.7.8
	国立中央大学(桃園)	2025.8.8
	国立中興大学(高雄)	2012.1.14
	国立中正大学(嘉義)	2009.11.4
台湾	国立東華大学(花蓮)	2017.6.7
	国立陽明交通大学(新竹)	2013.3.22
	台北医学大学(台北)	2015.8.28
	淡江大学(淡水)	2010.11.29
	中央研究院(台北)	2008.9.11
	中国医業大学(台中)	2018.6.21
	アジア工科大学(クワンロンアン)	2008.11.4
	カセサート大学(バンコク)	2009.1.6
	タマサート大学(バンコク)	2014.1.30
	チュラロンコン大学(バンコク)	2009.7.3
タイ王国	マヒド大学(サカエ)	2008.11.26
	モンクット工科大学トンブリ校(バンコク)	2013.2.24
	モンクットキラガハ工科大学(バンコク)	2014.5.30
	カントー大学(カントー)	2013.3.1
	ベトナム国家大学ハノイ校科学大学(ハノイ)	2013.3.1
	ベトナム国家大学ホーチミン校(ホーチミン)	2010.2.23
	ベトナム国家大学ホーチミン校工科大学(ホーチミン)	2013.3.1
	オーストラリア国立大学(キャンベラ)	2012.6.14
	カーティン大学(パース)	2025.12.8
	サンシャインコースト大学(サンシャインコースト)	2013.8.19
オーストラリア連邦	シドニー大学(シドニー)	201

	国・地域名	協定大学名(所在地)	締結年月日
	ベルギー王国	ゲント大学(ゲント)	2013.6.13
	バルカンア共和国	ソフィア大学(ソフィア)	2023.4.27
	デンマーク王国	オーブス大学(オーブス)	2014.2.27
	エストニア共和国	タルトゥ大学(タルトゥー)	2008.10.28
		アールト大学(エスボ)	2013.7.5
		オウル大学(オウル)	2001.12.11
	フィンランド共和国	トゥルク大学(トゥルク)	2014.5.21
		東フィンランド大学(ヨエンスー)	2015.2.2
		ヘルシンキ大学(ヘルシンキ)	2011.3.11
		ラップランド大学(ロバニョ)	2011.6.9
		マサチューセッツ大学(マサチューセツ)	2016.12.1
		エール・ポリテクニク(バン・ノイ)	2008.6.29
		機械航空高等国立大学(ボウディエ)	2013.3.25
	フランス共和国	グルノーブルアルプス大学(次の3大学を含む: グルノーブル理工科大学、グルノーブル政治学 院、グルノーブル国立建築大学(グル ノーブル))	2000.10.10
		ストラスブール大学(ストラスブール)	2000.10.10
		パリ市立工業物理化学高等専門大学(パリ)	2009.3.31
		パリ政治学院(パリ)	2007.6.13
		レンヌ政治学院(レンヌ)	2002.9.4
		ケルン大学(ケルン)	2018.5.5
	ドイツ連邦共和国	ハイデルベルク大学(ハイデルベルク)	2014.4.23
		バイロイト大学(バイロイト)	2016.11.10
		ブレーメン大学(ブレーメン)	2010.2.11
		マックス・プランク研究所(ミュンヘン・アン・デール)	2023.3.6
		ミュンヘン工科大学(ミュンヘン)	2010.7.6
		フランクフルト大学(フランクフルト)	1983.1.31
	ハンガリー	ブダペスト工科大学(ブダペスト)	2004.1.4
	アイスランド	リールランド国立大学タリン校(タリン)	2017.11.5
		タリン大学トリニティ・カレッジ(タリン)	2023.12.4
		ヴェネツィア・フォスカリ大学(ヴェネツィア)	2016.11.10
		トリノ工科大学(トリノ)	2008.7.1
ヨーロッパ	イタリア共和国	ミラノ・ビッコカ大学(ミラノ)	2015.12.4
	カザフスタン共和国	アルファラビ・セガウ国立大学(アルマティ)	2011.8.1
	ラトビア共和国	ラトビア大学(リガ)	2015.2.24
	リトニア共和国	ヴィルニウス大学(ヴィルニウス)	2014.12.9
	オランダ王国	アムステルダム自由大学(アムステルダム)	2016.1.18
	ルクセンブルク大公国	ルクセンブルク大学(ルクセンブルク)	2016.1.1
	ルウェー王国	ベルゲン大学(ベルゲン)	2013.10.10
		AGH科学技術大学(クラコフ)	2010.7.6
	ポーランド共和国	ウルジャワ大学(ウルジャワ)	2015.3.13
		ウルジャワ工科大学(ウルジャワ)	2014.8.8
	ポルトガル共和国	アルガルヴェ大学(ファロ)	2016.11.21
	ルーマニア	ブラレスト大学(ブラレスト)	2014.4.23
		イルクーツク大学(イルクーツク)	2010.3.30
		梅東連邦大学(ウラジオストク)	2007.11.12
		国立研究大学高等経済学院(モスクワ)	2019.10.28
	ロシア連邦	モスクワ国立大学(モスクワ)	2007.10.23
		サンクトペテルブルク国立大学(サンクトペテルブルク)	2013.4.18
		太平洋国立大学(ハバロフスク)	2014.12.25
		ノヴォシビルスク国立大学(ノヴォシビルスク)	2020.9.15
		北東連邦大学(ヤクーツク)	2012.4.2
		モスクワ国立大学(モスクワ)	2001.10.10
		ロシア科学アカデミー梅東支部(ウラジオストク)	2009.7.23
	セルビア共和国	ベオグラード大学(ベオグラード)	2011.5.10
		バルセロナ大学(バルセロナ)	2014.11.15
	スペイン王国	リェイタ大学(リェイタ)	2015.3.13
		ウェーダー・生立工科大学(ストックホルム)	2018.9.20
	スウェーデン王国	スウェーデン大学(スウェーデン)	2010.10.20
	スイス連邦	ジュネーブ大学(ジュネーブ)	2005.6.7
		スイス連邦工科大学チューリッヒ校(チューリッヒ)	2007.6.13
		アバディーン大学(アバディーン)	2014.5.21
	英国	イーストアングリア大学(プリッジ)	2013.6.26
		ウォリック大学(ウォエントリ)	2000.1.5
		エジンバラ大学(エジンバラ)	2011.2.23
		シェフィールド大学(シェフィールド)	2010.10.5
		ノーカッスル大学(ノーカッスル)	2013.3.1
	ウズベキスタン共和国	世界経済大学(タシュケント)	2015.10.2
		ルーマン大学(エドモント)	1997.8.13
	カナダ	フリデッシュ・コロニア大学(バンカーバー)	2008.6.29
		モントリオール大学(モントリオール)	2015.6.29
		アラスカ大学(フェアバンクス)	1986.12.20
		ワイオミング大学マディソン校(マディソン)	1987.4.21
		オクラホマ大学(ノーマン)	2010.3.25
		オハイオ州立大学(コロンパス)	1998.9.1
		オレゴン大学(ユージン)	2006.8.17
		オレゴン州立大学(ポートランド)	2016.10.3
北米		カリフォルニア大学デービス校(デービス)	2016.1.9
		カリフォルニア大学ロサンゼルス校(ロサンゼルス)	2008.6.29
		コーネル大学(イサカ)	1982.6.16
	アメリカ合衆国	コロラド州立大学(フォートコリンズ)	2017.3.22
		サンディエゴ州立大学(サンディエゴ)	2015.10.1
		ハワイ大学ヒロ校(ヒロ)	2003.6.30
		ハワイ大学マノア校(ホノルル)	2003.6.30
		ボートランド州立大学(ボートランド)	1972.12.19
		マサチューセッツ大学アマースト校(アマースト)	1976.9.14
		マサチューセッツ大学ボストン校(ボストン)	2015.6.25
		ボストン大学(ボストン)	2016.1.16
	中南米	サンパウロ大学(サンパウロ)	2009.4.7
		リウクラデ・フルメン連邦大学(ボルトアレグレ)	2013.11.8
	サウジアラビア王国	キング・アブドゥルアジーズ大学(ジェッダ)	2010.7.8
	中東	アラブ首長国連邦	UAE大学(アール・アイン)
	オーストラリア	カーナ大学(アークラ)	2024.1.22
	ケニア共和国	ナイロビ大学(ナイロビ)	2020.2.18
	ナイジェリア連邦共和国	ナイジェリア大学、エボラ州立大学(ヌサカ、ア/カリカ)	2009.1.30
		ヨースウェスト大学(ボクアブストルム)	2014.2.5
	南アフリカ共和国	フリースタート大学(フリースタート)	2016.9.29
		ヨ	2008.6.29
		ヨ	2008.6.29
		ヨ	2008.6.29
		ヨ	2008.6.29
		ヨ	2008.6.29
	ザンビア共和国	カンパペルト大学(キトウェ)	2013.2.6
		ザンビア大学(ルサカ)	2011.3.18

※学術交流協定の他に学生交流覚書を締結している大学、◎学生交流覚書のみ締結している大学

■大学間交流協定に基づく覚書/部局間交流協定(68カ国・地域、598協定) 2026年4月1日現在

A=学術交流 S=学生交流 D=ダブルディグリー C=コチュエル/コーポレティブ・リサーチ・ガイダンス I=インターンシップ U=共同利用 J=ジョイントセミナー L=図書館交流 P=サマープログラム
○大学間交流協定に基づく営書

国・地域名		協定大学等名（所在地）	部局等名	大学の締結部局	交流内容	締結年月日
アジア	バングラデシュ人民共和国	エバークア病院（ダッカ）		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2024.6.27
		ジャハンギルナガル大学（ダッカ）	数学、物理学部	地球環境科学研究院	A	2012.1.26
		サッポロデンタルカレッジ＆ホスピタル（ダッカ）		歯学研究院、歯学院	A	2018.2.27
		サッポロデンタルカレッジ＆ホスピタル（ダッカ）		北海道大学病院	A	2022.8.17
	カンボジア王国	王立農業大学（プノンペン）		農学研究院、農学院、農学部	A、S	2016.7.18
		王立農業大学（プノンペン）	水産学部	水産科学研究院、水産科学院、水産学部	A、S	2018.6.25

国・地域名	協定大学等名(所在地)	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日
カンボジア王国	カンボジア工科大学(プノンペン)	水産学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2016.10.21
	水産局(プノンペン)		水産科学研究院	A	2017.3.10
	厦門大学(厦門)	固体表面物理化学国家重点實驗室	触媒科学研究所	A	2007.10.9
中華人民共和国	厦門大学(厦門)	地球科学・技術学部	環境科学院	C	2016.6.23
	雲南農業大学(昆明)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2012.7.26
	華中科技大学(武漢)	環境科学で工学学院	触媒科学研究所	A	2024.1.25
	華中師範大学(武漢)	化学学院	触媒科学研究所	A	2018.11.28
	華中農業大学(武漢)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2015.9.22
	華中農業大学(武漢)	水産学院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2017.8.21
	華中農業大学(武漢)	水産学院	水産科学院	C	2021.1.27
	華中農業大学(武漢)	生命科学技術学部	理学研究院・理学部、生命科学学院	A、S	2020.8.4
	華東師範大学(上海)	地球科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2017.10.23
	華東理工大學(上海)	法学院	法学研究科・法学部	A、S	2008.7.3
	華南農業大学(広州)	食品学院	先端生命科学研究院・生命科学学院	A、S	2016.1.29
	華南理工大学(広州)	轻工科学で工程学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.8.23
	華南理工大学(広州)	轻工食品学院	先端生命科学研究院・生命科学学院	A、S	2012.12.20
	華南理工大学(広州)	建築学院、土木で交通学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2023.6.29
	吉林大学(長春)	法学院	法学研究科・法学部	A、S	1998.11.10
	吉林大学(長春)	電子科学で工程学院			
	ハルビン工業大学(ハルビン)	環境工コシステムナノテクノロジー研究センター	電子科学研究所	A	2014.3.21
	北京国家ナノ科学センター(北京)	ナノデバイス研究所			
	協和医科大学(北京)		医学部	A	1994.7.14
	広州大学(広州)	生命科学学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.4.25
	黒龍江省社会科学院(ハルビン)		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2010.6.14
	黒龍江省林業科学研究院(ハルビン)		北方生物園フィールド科学センター	A	2011.10.19
	山東大学(済南)	口腔医学院	歯学研究科	A	2016.6.13
	四川農業大学(雅安)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2012.6.18
	上海海洋大学(上海)	大学院	水産科学院	C	2021.5.20
	上海交通大学(上海)	工学院	工学研究院・工学院	A	1992.11.23
	重慶大学(重慶)	工学部・建築学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2014.3.7
	深圳大学(深圳)	土木で交通工程学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2020.9.7
	瀋陽工業大学(瀋陽)		工学部	A	1985.6.24
	瀋陽農業大学(瀋陽)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	1986.11.5
	西安建築科技大学(西安)		工学研究院・工学院	A、S	2010.6.12
	西安交通大学(西安)	材料科学で工程学院	工学院	D	2017.9.12
	西安交通大学(西安)	電子・情報工程学院	電子科学研究所	A	2015.6.25
	西安交通大学(西安)	理学部	工学院・工学部	S	2015.6.30
	西安交通大学(西安)	理学部	理学部	S	2015.10.15
	西安理工大学(西安)	材料科学で工程学院	電子科学研究所	A	2015.6.25
	清華大学(北京)	材料科学で工程系・化学工程系	工学研究院・工学院・総合化学院	A	2012.3.20
	西南政法大学(重慶)		法学研究科・法学部	A、S	2016.9.7
	浙江海洋大学(舟山)		水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.11.3
	浙江大学(杭州)	数学科学部	理学院	D	2018.1.24
アジア	大連海洋大学(大連)		水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2000.9.15
	大連理工大学(盤錦)	海洋科学技術学院	水産科学院・水産学部	S	2021.7.28
	大連理工大学(大連)	化工学院	地球環境科学研究院・環境科学院	A	2024.11.12
	中国海洋大学(青島)	水産学院	水産科学院	C	2021.8.4
	中国科学院(大連)	大連化学物理研究所	触媒科学研究所	A	2024.12.31
	中国科学院(長春)	東北地理・農業生態研究所	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2012.7.3
	中国建筑科学研究院(北京)	建築環境・エネルギー研究所	工学研究院・工学院・工学部	A	2022.10.23
	中国鉱業大学(徐州)	低炭能源・動力工程学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2024.7.1
	中国社会科学院(北京)	新聞で伝播研究所	メディア・コミュニケーション研究院・国際広報メディア・観光学院	A、S	2009.2.19
	中国社会科学院(北京)	東欧・ロシア・中央アジア研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1994.9.13
	中国人民大学(北京)	化学系	触媒科学研究所	A	2016.11.18
	中国人民大学(北京)	教育学院	教育学研究院・教育学院	A、S、C	2013.3.28
	中国人民大学(北京)	新聞学院	メディア・コミュニケーション研究院・国際広報・メディア観光学院	A	2024.8.5
	中国西南大学(重慶)	資源環境学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2013.12.16
	中国石油大学(北京)	化工学院	触媒科学研究所	A	2001.12.7
	中国地質大学(北京)	地球科学・資源学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2021.7.29
	中国内蒙古農業大学(呼和浩特)	農学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2014.1.6
	中国農業科学院(北京)	農業環境・可持続発展研究所	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.7.23
	中国農業大学(北京)	情報・電気工学学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2016.4.11
	中国農業大学(北京)	生物科学部	理学研究院・理学部、生命科学学院	A、S	2020.8.5
	中国福建省農業科学院(福州)		農学研究院	A	2012.11.13
	中国淮北師範大学(淮北)	化学工学部	触媒科学研究所	A	2026.1.27
	中南大学(長沙)	土木工程学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2020.3.28
	長春理工大学(長春)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2017.10.25
	長春理工大学(長春)	法学院	法学研究科	A、S	2016.5.4
	青海大学(南京)	畜牧獣医科学院	獣医学研究院	A	2025.5.23
	東南大学(南京)	数学系	理学院	D	2011.3.9
	東北大学(瀋陽)		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2011.3.9
	東北師範大学(長春)	数学で統計学院	理学院	D	2011.2.20
	東北農業大学(ハルビン)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	1986.6.2
	東北林業大学(ハルビン)		農学部	A	1986.12.31
インド共和国	南京大学(南京)	化学化工学院	総合化学院	D	2017.2.27
	南京師範大学(南京)	法学院	法学研究科・法学部	A、S	2009.5.15
	南京信息工程大学(南京)	応用気象学院	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2020.9.17
	南京農業大学(南京)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2014.12.30
	南京農業大学(南京)		文学研究院・文学院・文学部	A、S	2020.7.14
	南京理工大学(南京)	外国語学院	文学研究科・文学部	A、S	2017.12.19
	ハルビン医科大学(ハルビン)		医学部	A	1985.2.26
	ハルビン工業大学(ハルビン)		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2009.8.11
	ハルビン工程大学(ハルビン)	工科学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2008.8.18
	武漢紡織大学(武漢)	化学・化学工学院	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2019.10.15
	武漢紡織大学(武漢)	化学・化学工学院	電子科学研究所	A	2019.10.15
	武漢理工大学(武漢)	机电工程学院、土木で建築学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2014.3.28
	復旦大学(上海)	数学研究所	理学研究科	A	2004.1.1
	復旦大学(上海)	哲学学院	人間知・脳・AI研究教育センター	A	2025.11.20
	北京大学(北京)	図書館	附属図書館	U	2005.4.1
	北京交通大学(北京)	土木建築工程学院	工学研究院・工学院	A、S、I	2017.8.28
	北京師範大学(北京)	教育学部	教育学研究院	A	2014.12.26
	北京師範大学(北京)	教育学部	教育学院	C	2018.9.14
	北京師範大学(北京)	教育学部	教育学研究院・教育学部	S	2019.10.31
	北京林業大学(北京)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2013.6.5
	揚州大学(揚州)	生命科学・技術学院	低温科学研究所	A	2018.7.19
	揚州大学(揚州)	生命科学・技術学院	理学研究院・理学部、生命科学学院	A、S	2019.1.11
	香港大学(香港)	看護学部	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2019.1.24
	香港大学(香港)	牙醫学院	歯学研究院	A	2017.5.18
	香港大学(香港)	人文科学部	文学研究科・文学部	A、S	2016.12.19
	香港大学(香港)	李嘉誠醫學院	医学研究科・医学部	A、S	2008.1.30
	香港科技大学(香港)	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、I	2018.1.2
	香港科技大学(香港)	理学院	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2015.12.28
	香港城市大学(香港)	工学部	電子科学研究所	A	2020.9.25
	香港城市大学(香港)	理学部	電子科学研究所	A	2020.9.24
	香港中文大学(香港)	医学院	医学研究院・医学部	S	2016.11.1
	インド科学教育研究大学ボーパール校(ボーパール)		遺伝子病制御研究所	A	2016.3.29

国・地域名	協定大学等名 (所在地)	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
インド共和国	インド科学教育研究大学ブネ校 (ブネ)		理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2016.2.10	
	インド工科大学インドール校 (インドール)		触媒科学研究所	A	2023.12.19	
	インド工科大学カンプール校 (カンプール)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学院、総合化学院	A、S	2018.10.22	
	インド工科大学グワーハティー校 (グワーハティー)	バイオサイエンス・バイオエンジニアリング学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2015.4.28	
	インド工科大学ハイデラバード校 (ハイデラバード)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2016.12.2	
	インド工科大学マドラス校 (チェンナイ)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.1.27	
	インド CSIR 中央食料技術研究所 (マイソール)		国際食資源学院	A	2025.8.28	
	生物医学研究センター (ラクナウ)		先端生命科学研究院	A	2023.2.28	
インドネシア共和国	アイルランガ大学 (スラバヤ)	水産海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2024.11.21	
	アイルランガ大学 (スラバヤ)	水産海洋学部	国際食資源学院	A、S、D	2025.3.13	
	アンダラス大学 (パダン)	数学・自然科学研究院	地球環境科学研究院	A	2023.10.23	
	インドネシア・イスラム大学 (ジョグジャカルタ)	土木工学・計画学部、数学・自然科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A	2024.1.18	
	インドネシア生命科学国際大学 (ジャカルタ)	生命科学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2017.7.19	
	インドネシア大学 (ジャカルタ)	数学自然科学学科	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2018.10.19	
	インドネシア大学 (デボック)	数学自然科学学科	理学院	D	2018.11.6	
	ガジャマダ大学 (ジョグジャカルタ)	数学自然科学科	環境科学院	C	2020.9.25	
	スイスジャーマンユニバーシティ (タンゲラン)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2018.3.13	
	スリウィジャヤ大学 (バレンバン)	農学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2010.9.23	
	ディボネゴロ大学 (スマラン)	医学部、Dr. カリアディ病院	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2012.12.4	
	ディボネゴロ大学 (スマラン)	水産海洋学部	国際食資源学院	A	2023.11.22	
	ディボネゴロ大学 (スマラン)	水産海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2019.11.18	
	ハサヌディン大学 (マカッサル)	数学自然科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2024.1.5	
	バジャジャラン大学 (バンドン)	数学・自然科学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S、D	2022.3.17	
	バジャジャラン大学 (バンドン)	地質学部	総合博物館	A	2011.2.24	
	バンドン工科大学 (バンドン)	土木・計画工学部	工学研究院・工学院	A、S	2000.8.11	
	ブラウィジャヤ大学 (マラン)	水産・海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.11.15	
	ブラウィジャヤ大学 (マラン)	農学部、農業技術学部、畜産学部	農学研究院・農学院・農学部、国際食資源学院	A、S	2024.10.23 (2025.3.19) (学生交流覚書)	
	ボゴール農業大学 (ボゴール)	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2010.10.14	
	ボゴール農業大学 (ボゴール)	大学院	農学院	D	2017.12.14	
	アジア	仁川大学校 (仁川)	工科大学、都市科学大学	工学研究院・工学院	A	2011.5.26
		麗光大学校 (益山)	北東アジア人文・社会科学研究所	公共政策学連携研究部・公共政策学教育部	A	2020.8.26
		ウルサン科学技術院 (蔚山)	工科大学	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2024.12.17
		HUUS 環境コンソーシアム (ソウル)	国民大学校、徳成女子大学校、蔚山大学校、仁荷大学校、朝鮮大学校	公共政策学連携研究部・教育部	A	2025.7.25
		高麗大学校 (京畿道城南市)	バイオナノ大学・生命科学	薬学研究院・薬学部、生命科学院	A、S	2017.11.28
韓国科学技術院 (大田)		自然科学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2015.3.16	
韓国極地研究所 (仁川)			低温科学研究所	A	2019.6.24	
韓国極地研究所 (仁川)		海水研究ユニット	北極域研究センター	A	2018.1.9	
韓国地質資源研究院地質博物館 (大田)			総合博物館	A	2013.3.20	
江陵原州大学校 (江陵)		歯学部	歯学研究科	A	2015.4.20	
江陵原州大学校 (江陵)		生命科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2007.7.1	
慶尚大学校 (晋州)		医科大学	医学研究科・医学部	A、S	2015.7.6	
慶尚大学校 (晋州)		海洋科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2003.12.15	
慶熙大学校 (水原)		生命科学大学	北方生物園フィールド科学センター	A	2004.2.25	
慶北大学校 (大邱)		医科大学・医学専門大学院	医学研究科・医学部	A、S	2016.9.27	
慶北大学校 (大邱)		人文大学	文学研究院・文学院・文学部	A、S	2025.11.10	
国立生医院 (忠清南道)			北方生物園フィールド科学センター	A	2018.11.6	
高麗大学校 (ソウル)		医科大学	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2019.3.11	
高麗大学校 (ソウル)		師範大学	教育学部	A	2011.10.31	
高麗大学校 (ソウル)		師範大学・教育大学院	情報基盤センター	A	2009.7.23	
公州大学校 (公州)		師範大学	教育学院	S	2012.2.7	
順天大学校 (順天)			農学研究院・農学院・農学部、国際食資源学院	A、S	2024.10.10	
ソウル大学校 (ソウル)		工科大学	工学部・工学院、情報科学研究科	S	2011.1.17	
ソウル大学校 (ソウル)		工科大学	工学部・工学院、情報科学研究科	I	2011.1.17	
ソウル大学校 (ソウル)		工科大学	工学院、情報科学研究科	D	2011.7.31	
ソウル大学校 (ソウル)		公衆衛生大学院 持続可能な健康と環境のためのブレインコリア	環境健康科学研究教育センター	A	2016.6.29	
ソウル大学校 (ソウル)		歯科大学	歯学研究院・歯学院・歯学部	A、S	2024.12.27	
ソウル大学校 (ソウル)		師範大学	教育学研究院	A	2014.7.14	
ソウル大学校 (ソウル)		図書館	附属図書館	L	2019.1.10	
ソウル大学校 (ソウル)		農業生命科学大学	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2023.2.14	
ソウル大学校 (ソウル)		分子ダイナミクス研究センター	低温科学研究所	A	2009.6.30	
ソウル大学校 (ソウル)		法科専門大学院	法学研究科・法学部	A	2019.12.13	
ソウル大学校 (ソウル)		薬学大学	薬学研究院・薬学部	A、S	2015.7.17	
ソウル大学病院 (ソウル)			北海道大学病院	A	2018.11.8	
ソウル市立大学校 (ソウル)		都市科学大学、大学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2024.11.12	
ソウル女子大学 (ソウル)		大学院自然科学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2010.6.11	
成均館大学校 (水原)		自然科学大学	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2022.10.12	
済州大学校 (済州)		海洋科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2002.12.17	
済州大学校 (済州)		社会科学大学院	法学研究科・法学部	A、S	2018.1.18	
忠南大学校 (大田)		薬学大学	薬学研究院・薬学部	A、S	2016.2.2	
忠北大学校 (清州)		工科大学	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S、I	2007.12.6	
中央大学校 (ソウル)		接境人文学研究所	公共政策学教育部	A、S	2019.5.11	
全南大学校 (麗水)		水産海洋大学	水産科学研究院・水産科学院	A、S、C	2007.8.27	
全南大学校 (光州)		農業生命科学大学	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2002.1.24	
全北大学校 (全州)		韓国 人獣共通感染症研究所	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2017.1.11	
全北大学校 (全州)		歯科大学	歯学研究院・歯学院・歯学部	A	1990.11.22	
漢陽大学校 (ソウル)		工学大学	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2011.9.19	
漢城大学校 (ソウル)		芸術大学	情報基盤センター	A	2011.7.29	
漢南大学校 (大田)		生命科学ナノテクノロジー学部	遺伝子病制御研究所	A	2024.1.26	
釜慶大学校 (釜山)		水産科学大学	水産科学院・水産学部	S	2011.12.26	
釜山大学校 (釜山)		工科学院、情報医生命工科大学	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院	A、S	2016.8.4	
釜山大学校 (釜山)		自然科学大学	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2016.6.15	
釜山大学校 (釜山)	自然科学大学物理学科	電子科学研究所	A	2024.3.1		
浦項工科大学校 (浦項)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学院、総合化学院	A、S	2016.6.8		
延世大学校 (ソウル)	商経大学	経済学研究科	J	2010.11.22		
延世大学校 (ソウル)	商経大学	経済学院	D	2019.2.20		
嶺南大学校 (慶山)	商経大学	経済学研究科	A	2001.9.27		
マレーシア	熱帯泥炭研究所 (クテン)		農学研究院・農学院・農学部	A	2016.3.8	
	マネジメント&サイエンス大学 (シャララム)	大学院・薬学部	薬学研究院・薬学部、生命科学院	A、S	2017.11.8	
	マラヤ大学 (クアラルンプール)	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2017.8.29	
	マレーシア・サバ大学 (コタキナバル)	熱帯生物保全研究所	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2014.2.5	
	マレーシア・トレンガヌ大学 (クアラネルス)	海洋科学・環境科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2014.9.29	
	マレーシア・トレンガヌ大学 (クアラネルス)	水産食品科学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2018.6.24	
	マレーシア国際イスラーム大学 (クアラネルス)	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2012.11.12	
	モンゴル科学アカデミー (ウランバートル)	古生物学センター	総合博物館	A	2011.8.15	
モンゴル国	モンゴル科学アカデミー (ウランバートル)	地理学研究所	地球環境科学研究院・農学研究院	A	2009.2.18	
	モンゴル科学技術大学 (ウランバートル)	機械工学交通学部、応用科学部、土木建築工学部、産業技術学部、動力技術工学部、地質鉱山学部、情報通信技術学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.1.9	
	モンゴル国立大学 (ウランバートル)	応用科学・工学部	理工工学院	C	2020.1.22	
	モンゴル国立大学 (ウランバートル)	原子核研究センター	理学研究院	A	2010.9.21	
	モンゴル国立大学 (ウランバートル)	文化・科学部及び応用科学・工学部	地球環境科学研究院・農学研究院	A	2009.2.18	
	モンゴル国家気象水文環境監視省 (ウランバートル)	水文気象研究所	地球環境科学研究院・農学研究院	A	2009.2.12	
	モンゴル生命科学大学 (ウランバートル)	獣医学研究所	獣医学研究院	A	2013.5.7	
	モンゴル保健省 (ウランバートル)	人獣共通感染症国立センター	獣医学研究院	A	2025.3.11	
	ミャンマー獣医科学大学 (イェジン)		獣医学研究科	A	2013.10.7	
	ミャンマー保健省 (ヤンゴン)	医学研究局	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2013.6.10	
	ネパール	カトマンズ大学 (ドゥリケル)	歯学部	歯学研究科	A、S	2017.2.5

国・地域名	協定大学等名(所在地)	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日
ネパール	自然保護ナショナルトラスト ネパール結核対策協会／ドイツ・ネパール結核対策プロジェクト(カトマンズ)		獣医学研究科、人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.4.11
	ネパール農林大学(チトワン)	動物科学・獣医科学・水産学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2022.5.4
	国際イネ研究所(ロสบニョス)		農学研究院・農学院・農学部	A	2015.3.10
フィリピン共和国	セントラルミンダナオ大学(マラマグ)	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科	A、S	2016.9.20
	フィリピンカラバオセンター(ムニョス)		人獣共通感染症リサーチセンター	A	2009.12.5
	フィリピンカラバオセンター(ムニョス)		獣医学研究科	A	2015.9.29
	フィリピン大学ディリマン校(ケソン)	工学部	情報科学研究科	A、S	2010.4.28
	フィリピン大学ロสบニョス校(ラグナ)		農学院	C	2017.8.10
	ミンダナオ州立大学イリガン工科校(イリガン)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院、情報科学院、総合化学院	A、S、I	2020.6.10
シンガポール共和国	シンガポール国立大学(シンガポール)	医学部	医学部	S	2015.5.22
	シンガポール国立大学(シンガポール)	理学部	水産科学研究院	A、P	2014.3.24
	シンガポール国立大学(シンガポール)	理学部	農学研究院・農学院・農学部	A、P	2018.4.1
	ナンヤン工科大学(ナンヤン)	リー・コン・チェン医学部	医学研究院・医学部	A、S	2016.9.15
スリランカ民主社会主義共和国	ナンヤン工科大学(ナンヤン)	リー・コン・チェン医学部	北海道大学病院	A	2017.5.22
	モラツワ大学(スリランカ)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2017.6.6
台湾	雲林科技大学(斗六)	人文・科学学部	文学研究科	A、S	2017.1.25
	国立金門大学(金門)	社会科学院	公共政策学連携研究部	A	2015.3.11
	国立彰化師範大学(彰化)	社会科学・体育学院	公共政策学連携研究部・公共政策学教育部	A、S	2015.11.5
	国立清華大学(新竹)	工学院・理学院・原子科学院	総合化学院、工学院	D	2021.6.11
	国立成功大学(台南)	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部	A、S	2021.3.25
	国立成功大学(台南)	理学院	理学研究院	A	2011.10.4
	国立成功大学(台南)	理学部	理学院	D	2017.7.24
	国立政治大学(台北)	原住民族研究センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2007.10.18
	国立政治大学(台北)	文学院	文学研究科	A	2014.3.17
	国立政治大学(台北)	法学院、社会学院、国際事務学院	法学研究科・法学部、公共政策学連携研究部・公共政策学教育部	A、S	2005.7.28
	国立台中科技大学(台北)	応用日本語学科	公共政策学教育部	A、S	2019.10.1
	国立台北大学(台北)	公共行政暨政策学科	公共政策学連携研究部	A	2011.9.27
	国立台北科技大学(台北)	工程学院	工学研究院・工学院・工学部、理学研究院・理学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.7.31
	国立台南大学(台北)	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2025.12.10
	国立台湾大学(台北)	医学院	医学研究科・医学部	A、S	2016.9.12
	国立台湾大学(台北)	医学部附属病院	北海道大学病院	A	2014.2.12
	国立台湾大学(台北)	工学院	総合化学院、環境科学院、理学院、生命科学学院、工学院	S	2014.3.6
	国立台湾大学(台北)	工学院	総合化学院	D	2016.10.20
	国立台湾大学(台北)	工学院	総合化学院	C	2016.10.20
	国立台湾大学(台北)	社会科学院	法学研究科・法学部	A、S	2000.1.28
	国立台湾大学(台北)	社会科学院	経済学研究科・経済学部	A、S	2014.12.22
	国立台湾大学(台北)	社会科学院	経済学院	D	2018.7.26
	国立台湾大学(台北)	獣医学部	獣医学研究院	A	2025.3.10
	国立台湾大学(台北)	生物資源農業学部	農学研究院・農学院・農学部	A、D	2024.9.13
	国立台湾大学(台北)	法律学院	法学研究科・法学部	A、S	2000.10.20
	国立台湾科技大学(台北)	工程学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S、I	2019.9.25
	国立台湾師範大学(台北)	科学教育センター	教育学研究院	A	2012.3.1
	国立高雄大学(高雄)	人文社会科学部	文学研究科	A、S	2016.5.31
	国立高雄大学(高雄)	法学院	法学研究科	A	2008.3.11
	国立中央大学(桃園)	工学院、理学院	工学研究院・工学院・工学部、理学研究院・理学院・理学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院、地球環境科学研究院・環境科学院	A、S、I	2018.2.5
	国立中央大学(桃園)	台湾極地研究所	北極域研究センター	A	2024.6.28
	国立中興大学(台中)	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.9.29
	国立中興大学(台中)	ワンヘルスセンター	One Healthリサーチセンター	A	2025.9.25
	国立中山大学(高雄)	海洋科学学院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2023.11.9
	国立中山大学(高雄)	文学院中文系	文学研究科	A	2020.9.30
	国立陽明交通大学(新竹)	医学部	医学研究科・医学部	A、S	2017.3.15
	国立陽明交通大学(新竹)	牙醫学院	歯学研究院・歯学院	A、S	2018.12.18
	国立陽明交通大学(新竹)	薬物科学院	薬学研究院・薬学部、生命科学学院	A、S	2019.9.5
	国立陽明交通大学(新竹)	理学院	電子科学研究所	A	2011.1.24
	国立陽明交通大学(新竹)	理学院	総合化学院	D	2025.10.2
	台北医学大学(台北)	医学院、看護学院、公衆衛生・栄養学院、医学科技学院	医学研究科・医学部、保健科学研究院・保健科学院	A、S	2012.12.21
	台北医学大学(台北)	口腔醫学院	歯学部	A	2018.10.9
	台北医学大学(新北)	双和病院	北海道大学病院	A	2014.7.14
	台北医学大学(台北)	薬学部	薬学研究院・薬学部	A、S	2014.11.27
	台湾法官学院(台北)		法学研究科	A	2014.9.26
	高雄医学大学(高雄)	健康科学院	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2015.6.10
	中央研究院(台北)	応用科学研究センター	電子科学研究所	A	2014.12.22
	中央研究院(台北)	社会学研究所	文学研究科	A	2013.4.2
	中央研究院(台北)	物理研究所	電子科学研究所	A	2015.3.23
	中国医薬大学(台中)	医学部	医学研究科・医学部	A、S	2016.9.26
	中国医薬大学病院(台中)		北海道大学病院	A	2019.1.9
タイ王国	長庚大学(桃園)	工学院	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2025.4.24
	天主教輔仁大学(新北)	外国語学部	文学研究科	A	2014.2.25
	天主教輔仁大学(新北)	外国語学部	北海道大学病院	A	2015.10.31
	天主教輔仁大学(新北)	附設醫院	北海道大学病院	A	2017.9.30
	東海大学(台中)	原住民生産資源センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2021.6.3
	明志科技大学(新北)	環境資源学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2025.12.1
	アジア工科大学(クロンラン)	工学部	工学院	D	2011.3.17
	ヴィヂャシリメディ科学技術大学(ワンチャン)		触媒科学研究所、総合化学院、地球環境科学研究院・環境科学院、工学研究院・工学院	A、S	2017.2.27
	カセサート大学(バンコク)	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	I	2014.2.21
	カセサート大学(カンベンセン)	農学研究科	農学院	C	2018.2.27
	国立科学博物館(バトゥムターニー)		水産科学研究院	A	2023.12.1
	国立科学博物館(バトゥムターニー)		総合博物館	A	2012.9.19
	コンケン大学(コンケン)	農学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2019.5.15
	コンケン大学(コンケン)	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学学院、総合化学院	A、S	2018.5.8
	水産局(バンコク)		水産科学研究院	A	2016.4.6
	スラナリー工科大学(ナコンラーチャーシーマ)	工学部	総合化学院	A、S	2020.3.5
	タクシン大学(ソクラー)	理学部	総合化学院	A、S	2020.1.31
	タマサート大学(ランシット)	公衆衛生学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2015.1.20
	タマサート大学(ランシット)	公衆衛生学部	国際感染症学院、獣医学院	C	2019.9.20
	タマサート大学(バンコク)	シリントーン国際工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2007.5.15
	タマサート大学(バンコク)	シリントーン国際工学部	工学院	D	2019.3.18
	チェンマイ大学(チェンマイ)	工学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2022.4.1
	チェンマイ大学(チェンマイ)	獣医学部	獣医学研究院	A	2024.2.2
	チュラロンコン大学(バンコク)	医学部	保健科学研究院・保健科学院	A、S	2015.6.3
	チュラロンコン大学(バンコク)	医学部	北海道大学病院	A	2017.1.30
	チュラロンコン大学(バンコク)	教育学部	教育学研究院	A	2014.5.12
	チュラロンコン大学(バンコク)	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	I	2011.9.5
	チュラロンコン大学(バンコク)	工学部	工学院	D	2018.8.30
	チュラロンコン大学(バンコク)	総合保健科学部	保健科学研究院・保健科学院	A	2018.8.9
	東南アジア漁業開発センター(バンコク)		水産科学研究院	A	2006.2.18

国・地域名		協定大学等名(所在地)	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日
アジア	タイ王国	プリンスオブソングクラ大学(ハジャイ)	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2018.5.10
		マハサラカム大学(マハサラカム)	獣医学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2025.4.28
		マヒドン大学(バンコク)	熱帯医学部	環境健康科学研究教育センター	A	2021.2.1
		マヒドン大学(バンコク)	医学部シリラート病院	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2012.2.22
		マヒドン大学(バンコク)	医学部シリラート病院	北海道大学病院	A	2024.4.29
		マヒドン大学(バンコク)	公衆衛生学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2008.11.26
		マヒドン大学(バンコク)	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部	A、S	2020.3.23
		マヒドン大学(バンコク)	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2012.2.22
		ラジャマンガラ工科大学タンヤプリ校(タンヤプリ)	理工学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S	2017.9.26
		ランシット大学(バトゥムターニー)	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部	A	2024.8.2
	ベトナム社会主義共和国	ワライラック大学(タサラ)		水産科学研究院	A	2009.12.12
		ワライラック大学(タサラ)	公衆衛生学院	環境健康科学研究教育センター	A、	2019.3.13
		カンター大学(カンター)	経済学部	国際食資源学院	A	2025.7.9
		カンター大学(カンター)	養殖・漁業学部	水産科学研究院	A、S	2016.6.2
		国立衛生疫学研究所(ハノイ)		人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.12.25
		ハノイ鉱山・地質大学(ハノイ)		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2015.3.19
		ベトナム科学技術院(ハノイ)	数学研究所	理学研究院・理学院	A、S、D	2015.3.17
		ベトナム国立農業大学(ハノイ)		獣医学研究科	A	2017.2.11
		ベトナム国家大学ホーチミン校工科大学(ホーチミン)	地質・石油工学部、土木工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	I	2015.4.28
		ベトナム国家大学ホーチミン校自然科学大学(ホーチミン)	物理・工学物理学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2024.5.9
大洋州	オーストラリア連邦	ウェスタン・シドニー大学(ペンリス)		農学研究院・農学院・農学部	A	2014.10.7
		クイーンズランド工科大学(ブリスベン)	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	A、S、I	2012.8.6
		シドニー工科大学(シドニー)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院	A	2016.5.25
		シドニー工科大学(シドニー)	工学・情報技術学部	情報科学研究科	A	2018.9.12
		シドニー工科大学(シドニー)	工学・情報技術学部	工学研究院	A	2020.3.5
		シドニー大学(シドニー)		環境科学院	C	2019.8.6
		タスマニア大学(ホバート)	海洋南極研究所	環境科学院	D	2017.2.21
		マッコーリー大学(シドニー)	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	A、S	2016.11.16
		メルボルン大学(メルボルン)	保健科学院、医学・歯学・保健科学研究院	保健科学研究院・保健科学院	A	2023.9.4
		ロイヤルメルボルン工科大学(メルボルン)		工学研究院・工学院	A、D	2022.10.13
	ニュージーランド	ヴィクトリア大学ウェリントン(ウェリントン)	国際関係学科	公共政策学教育部	A、S	2016.10.1
		リンカーン大学(クライストチャーチ)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2014.8.6
ヨーロッパ	アルメニア共和国	エレヴァン国立大学(エレヴァン)		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2025.1.17
		ウィーン医科大学(ウィーン)		医学研究院・医学部	A、S	2025.7.29
	オーストリア共和国	ウィーン工科大学(ウィーン)		工学研究院・工学院・工学部	A、S	2016.12.28
		ウィーン工科大学(ウィーン)		先端生命科学研究院・生命科学院、理学研究院・理学院・理学部、総合化学院	A、S	2024.5.14
		アントワープ大学(アントワープ)	薬学部毒性学センター	環境健康科学研究教育センター	A、S	2021.4.1
	ベルギー王国	ルーヴェン・カトリック大学(ルーヴェン)	口腔保健学科	歯学研究院・歯学院・歯学部	A	2022.10.6
		ルーヴェン・カトリック大学(ルーヴェン)	人文学部	法学研究科・法学部	A、S	2015.7.9
		ルーヴェン・カトリック大学(ルーヴェン)	理学部	電子科学研究所	A	2013.7.20
	クロアチア共和国	ザグレブ大学(ザグレブ)	人文社会科学部	文学研究院・文学院・文学部	A、S	2009.2.18
		カレル大学(プラハ)	医学部	医学研究科・医学部	A	2008.9.8
	チェコ共和国	チェコ工科大学(プラハ)	土木工学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2015.12.21
		南ボヘミア大学(ボドナニー)	水産及び水系保護研究院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	A、S	2010.6.29
	デンマーク王国	オーフス大学(オーフス)	健康研究科	歯学研究科	D	2014.3.7
		オーフス大学(オーフス)	歯学部	歯学院	A	2022.6.8
		オールボー大学(オールボー)	北極域研究プラットフォーム	北極域研究センター	A	2018.1.30
		コペンハーゲン大学(コペンハーゲン)	ニールスボーア研究所	低温科学研究所	A	2012.1.25
	エストニア共和国	デンマーク王立芸術アカデミー(コペンハーゲン)	建築学部	工学研究院・工学院	A、S	2010.3.31
		エストニア生命科学大学(タルトゥ)	農業環境科学研究所	北方生物圏フィールド科学センター	A	2018.3.26
	フィンランド共和国	タンペレ応用科学大学(タンペレ)		工学研究院・工学院、総合化学院	A、S、I	2011.1.12
		タンペレ大学(タンペレ)	計算科学・電子工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科	A、S	2016.6.29
		タンペレ大学(タンペレ)	建築学部	工学研究院・工学院	A、S	2018.12.7
		東フィンランド大学(クオピオ)	医学部	医学研究科・医学部	S	2016.12.19
		フィンランド自然資源研究所(ヘルシンキ)		農学研究院	A	2025.7.21
		ラップランド大学(ロヴァニエミ)	北極センター	北極域研究センター	A	2021.5.28
		ラップランド応用科学大学(ロヴァニエミ)	自然資源・経済学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2019.11.22
	フランス共和国	EDHEC経営大学院(リール)		経済学研究科・経済学院	A、S	2018.10.23
		機械航空高等国立大学(ボアティエ)		工学研究院・工学院	A、I	2011.1.18
		国立気象研究センター(トゥールーズ)		低温科学研究所	A	2012.3.26
		国立高等研究院(パリ)		文学研究科	A	2005.6.30
		ストラスブール大学(ストラスブール)	化学部	創成研究機構化学反応創成研究拠点	A	2021.1.19
		ストラスブール動物学博物館(ストラスブール)		総合博物館	A	2009.11.20
		先端産業技術工科大学(ビダール)		工学研究院・工学院、情報科学研究科	A、S	2011.10.11
		パリ市立工業物理化学高等専門大学(パリ)		生命科学院	C	2018.3.26
		パリ・ディドロ大学(パリ)		文学研究科・文学部	A、S	2014.12.18
		パリ天文台(パリ)		低温科学研究所	A	2019.3.20
		フランス国立東洋語東洋文化研究所(パリ)	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1983.9.25
		フランス国立特別支援教育高等研究所(パリ)		教育研究院・教育学院	A、I	2018.11.9
		ボルサバティエ大学(トゥールーズ)	地球環境科学院	理学研究院・理学院	A、S	2016.2.3
ドイツ連邦共和国	ジョージア	ボワチエ大学(ボワチエ)	法学社会科学部	法学研究科	A、S	1993.10.15
		ラ・ロシュelle大学(ラ・ロシュelle)	持続可能な都市沿岸地域研究所	水産科学研究院・水産科学院、地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2025.5.12
		リヨン高等師範学校(リヨン)		電子科学研究所	A	2010.3.26
		リル第1大学・リル中央学院(リル)	触媒・固体化学研究ユニット	触媒科学研究所	A	2011.1.17
		ジョージア農業大学(トビリシ)		触媒科学研究所	A	2024.1.29
		トビリシ国立医科大学(トビリシ)	イオベルクタテラゼ薬化学研究所	触媒科学研究所	A	2019.2.25
	ドイツ連邦共和国	GEOMAR・ヘルムホルツ キール海洋研究センター(キール)		地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2012.5.31
		アーヘン工科大学(アーヘン)	地質資源材料工学部	理学研究院	A	2017.7.27
		アルフレッドウェゲナー極地海洋研究所(ブレーマーハーフェン)		低温科学研究所	A	2009.3.3
		オットー・フォン・ゲーリケ大学マグデブルグ(マグデブルグ)	自然科学部	電子科学研究所	A	2010.9.13
		クリスティアン・アルブレヒト大学キール(キール)	理学・自然科学研究院	理学研究院・理学院	A、S	2014.3.5
		ゲオルグ・アグリコラ工科大学(ボーフム)		工学研究院・工学院・工学部	A、S、I	2015.4.30
		ゼンケンベルグ自然博物館(フランクフルト)		総合博物館	A	2009.11.18
		デュースブルク・エッセン大学(デュースブルク、エッセン)	東アジア研究所	文学研究科	A、S	2016.1.26
		ドイツリウマチ研究所(ベルリン)		遺伝子病制御研究所	A	2018.3.28
		ドレスデン工科大学(ドレスデン)	数学部	理学研究院・理学院	A	2017.8.1
		ドレスデン工科大学(ドレスデン)	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院	A、S、I	2018.4.13
		ハンブルグ大学(ハンブルグ)	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2018.1.29
		フィリップ大学マールブルク(マールブルク)	合成微生物学センター	低温科学研究所	A	2023.11.27
		フライブルグ大学病院(フライブルグ)	神経病理研究所	遺伝子病制御研究所	A	2018.3.30
		フリードリヒ・アレクサンダー大学エランゲン(エランゲン)	ニュルンベルク化学反応工学研究所	触媒科学研究所	A	2018.9.17
		ブレーメン大学(ブレーメン)	数学・コンピューターサイエンス学部	理学院	C	2020.3.13
		ベルリン応用科学大学(ベルリン)	生命工学部	低温科学研究所	A	2023.2.17
		ベルリン工科大学(ベルリン)	70セナ科学部、電子工学・コンピューターサイエンス学部、機械工学・交通システム学部	工学研究院・工学院・工学部	A、S	2013.12.3
		マックス・プランク(ブレーメン)	海洋微生物学研究所	低温科学研究所	A	2009.3.4
		マックス・プランク(ベルリン)	フリッツハーバ研究所	触媒科学研究所	A	2005.12.26
		マックス・プランク(マールブルク)	陸生微生物学研究所	低温科学研究所	A	2012.1.19
		ライプニッツ協会バルト海研究所(ヴァーネミュンデ)		低温科学研究所	A	2018.11.30
		ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン(ミュンヘン)	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2018.1.30

国・地域名	協定大学等名(所在地)	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日	
ドイツ連邦共和国	ルートヴィヒ・マクスミリアン大学ミュンヘン(ミュンヘン)	獣医学部	獣医学研究科	A、S	2011.1.10	○
	ルーラー大学ボフム(ボフム)	心理学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2018.7.18	
ギリシャ共和国	アテネ大学(アテネ)	理学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.1.31	
アイスランド共和国	アイスランド大学(レイキャビク)	医学部	医学研究科・医学部	A、S	2015.6.23	
アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校(ダブリン)	感染症研究センター	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.12.25	
	アイルランド国立大学ダブリン校(ダブリン)	感染症研究センター	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.6.29	
	アイルランド国立大学ダブリン校(ダブリン)	健康・農業科学院	国際感染症学院	S	2019.1.16	○
	ダブリン工科大学(ダブリン)		工学研究院・工学部	A	2015.3.23	
イタリア共和国	ヴェネツィア実験動物予防研究所(レニャーロ)		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2025.1.22	
	ヴェローナ大学(ヴェローナ)	医学部	医学研究院・医学院・医学部	A、S	2017.12.21	
	食科学大学(ブツ)		農学研究院	A	2017.3.7	
	聖アンナ高等師範学校(ピサ)	経済学部、生命科学部	理学研究院・理学院・理学部、生命科学院	A、S	2015.8.7	
	トリノ大学(トリノ)	経済統計部、数学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S、D	2023.3.9	
	トリノ大学(トリノ)	農林食品科学部	地球環境科学研究院・環境科学院	A、S	2017.10.26	
	トリノ大学(トリノ)	農林食品科学部	農学研究院・農学院・農学部	A、S	2025.1.14	
	パドヴァ大学(パドヴァ)	哲学・社会学・教育学・応用心理学部	文学研究科・文学部	A、S	2017.6.19	
	ピサ大学(ピサ)		理学研究院・理学院	A、D	2018.12.5	
	ピサ大学(ピサ)	生化学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2016.8.24	
	ピサ大学(ピサ)	農学・食品・環境学部	理学研究院・理学部、生命科学院	A、S	2015.9.29	
	ピサ高等師範学校(ピサ)		理学研究院・理学院	A、S	2015.8.4	
	ローマ大学トルベルガー・タ校(ローマ)	数学部・数学科	理学研究院・理学院	A、S	2017.7.20	
	ローマ大学トルベルガー・タ校(ローマ)	数学科	理学院	D	2018.10.23	
	アルファラビ・カザフ国立大学(アルマティ)	理工学研究科	理学院	D	2012.2.29	○
カザフスタン共和国	アルファラビ・カザフ国立大学(アルマティ)	理工学研究科	理工工学院	C	2019.12.28	○
	カザフスタン国立教育大学(アルマティ)	大学院	理学研究院	A	2009.11.19	
リトアニア共和国	ヴィータウタス・マグヌス大学農業アカデミー(カウナス)		農学研究院・農学院・農学部	A、S	2015.9.18	
オランダ王国	アイントホーフェン工科大学(アイントホーフェン)	化学工学・化学科	触媒科学研究所	A	2018.8.7	
	ライデン大学(ライデン)	東欧法律・ロシア研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1994.1.17	
北マケドニア共和国	マケドニア学士院(スコピエ)	地域言語研究センター・ボジダル・ヴィドエスキ	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2017.2.13	
	ユーロカレッジ(クマノヴォ)		公共政策学連携研究部・公共政策学教育部	A、S	2020.2.7	
ノルウェー王国	オスロ大学(オスロ)	地球科学科	地球環境科学研究院・環境科学院、低温科学研究所	A	2015.2.16	
	トロムソ大学(トロムソ)	サミ研究センター	アイス・先住民研究センター	A	2010.8.5	
	ナンセン環境リモートセンシングセンター(ベルゲン)		北極域研究センター	A	2018.2.28	
	ノルド大学(ボーダー)	極北ビジネス・ガバナンス研究センター	北極域研究センター	A	2017.12.12	
ポーランド共和国	ベルゲン大学(ベルゲン)	生物科学科	水産科学研究院・水産科学院・水産学部	S	2024.7.5	○
	AGH科学技術大学(クラクフ)		工学院	D	2010.7.6	○
	AGH科学技術大学(クラクフ)		総合化学院	D	2011.11.22	○
	ヴァルミア・マズールィ大学(オルシチン)		水産科学研究院	A	2015.1.19	
	ウッジ工科大学(ウッジ)	繊維学部	理学部	A	1992.3.19	
	グダニスク大学(グダニスク)		触媒科学研究所	A	2013.2.1	
	グダニスク大学(グダニスク)		水産科学研究院	A	2016.6.29	
	西ポメラニア工科大学(シュチェチン)	無機化学・環境工学研究所	触媒科学研究所	A	2010.3.17	
	ポーランド科学アカデミー(ワルシャワ)	考古学・民族学研究所	文学研究院・文学院	A	2024.7.8	
	ポーランド科学アカデミー(ワルシャワ)	数学研究所	理学研究院	A	2003.9.26	
	ポーランド科学アカデミー(ワルシャワ)	数学研究所	理学院	D	2018.5.17	
	ポーランド科学アカデミー・オルシチン支部(オルシチン)	動物生産・食品研究所	水産科学研究院	A	2016.3.4	
	ヤギェボ大学(クラクフ)	化学科	触媒科学研究所	A	2016.5.11	
	ワルシャワ経済大学(ワルシャワ)		経済学研究科・経済学部	A、S	1989.3.14	
ボルトガル共和国	アルガルヴェ大学(ファロ)	理工学部	理学研究院・理学院・理学部	A、S	2015.3.24	
	リスボン新大学(リスボン)	化学・生物技術研究所	低温科学研究所	A	2019.2.5	
	アルハンゲルスク北方連邦大学(アルハンゲルスク)		北極域研究センター	A	2018.5.19	
	イルクーツク工科大学(イルクーツク)		総合博物館	A	2011.6.1	
	カムチャツカ工科大学(ペトロパブロフスク・カムチャツキー)		総合博物館	A	2010.8.20	
	カムチャツカ地方総合博物館(ペトロパブロフスク・カムチャツキー)		文学研究科	A	2015.6.5	
	カルムイク国立大学(エリスタ)		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2012.7.30	
	極東海洋気象研究所(ウラジオストク)		低温科学研究所	A	2013.3.27	
	国立極東総合医科大学(ハバロフスク)		北海道大病院	A	2014.10.20	
	サハリン国立大学(ユジノサハリンスク)	教育学部	教育学研究院	A	2016.3.2	○
ロシア連邦	サハリン州郷土博物館(ユジノサハリンスク)		総合博物館	A	2000.8.1	
	サハリン州郷土博物館(ユジノサハリンスク)		文学研究科	A	2016.3.11	
	サンクトペテルブルク建設土木大学(サンクトペテルブルク)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院	A、S、I	2019.10.28	
	太平洋国立大学(ハバロフスク)	建築デザイン研究科	工学院	C	2017.10.25	○
	バウマンモスクワ国立工科大学(モスクワ)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S、I	2017.4.12	
	北東連邦大学(ヤクーツク)		環境科学院	S	2018.7.26	
	ボレスコフ触媒研究所(ノボシビルスク)		触媒科学研究所	A	2016.10.11	
	ロシア科学アカデミー(モスクワ)	スラブ学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2006.6.6	
	ロシア科学アカデミー(モスクワ)	東洋学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2005.10.17	
	ロシア科学アカデミー(サンクトペテルブルク)	ロシア文学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2011.4.14	
	ロシア科学アカデミー・極東支部(ウラジオストク)	極東諸民族歴史・考古学・民族学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2019.3.6	
	ロシア科学アカデミー・極東支部(ウラジオストク)	極東地質学研究所	北極域研究センター	A	2016.7.25	
	ロシア科学アカデミー・極東支部(ウラジオストク)	生物学・土壌科学研究所	理学研究院	A	2013.10.14	○
	ロシア科学アカデミー・極東支部(ウラジオストク)	太平洋地理学研究所	低温科学研究所	A	2014.3.7	○
	ロシア科学アカデミー・極東支部(ウラジオストク)	北東総合科学研究所	文学研究科	A	2015.7.24	○
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ノボシビルスク)		スラブ・ユーラシア研究センター	A	2021.3.17	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(クラスノヤルスク)	V.N.スカチェフ森林研究所	北方生物圏フィールド科学センター	A	2005.3.12	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ヤクーツク)	寒冷圏生物学研究所	地球環境科学研究院・農学研究院	A	2008.12.2	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ヤクーツク)	寒冷圏生物学研究所	北極域研究センター	A	2016.7.25	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ノボシビルスク)	凍土圏生物問題研究所	文学研究科	A	2014.11.27	
セルビア共和国	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ノボシビルスク)	地質学・地球物理学研究所・鉱物学連合研究所	理学部	A	1992.3.10	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ヤクーツク)	北方人文学・先住民研究所	文学研究科	A	2016.2.8	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ヤクーツク)	北方人文学・先住民研究所	北極域研究センター	A	2016.8.18	
	ロシア科学アカデミー・シベリア支部(ヤクーツク)	メリニコフ永久凍土研究所	北極域研究センター	A	2016.6.24	
	ロシア国立モスクワ教育大学(モスクワ)		教育学部	A	1995.8.3	
	セルビア学士院(ベオグラード)	付属セルビア語研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2022.9.27	
	スペイン高等学術研究院(マドリード)		低温科学研究所	A	2016.1.19	
	生物医学研究所(バルセロナ)		先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2018.12.17	
	ナバーラ大病院、ナバーラ大学(ナンプローナ)		医学研究院・医学院・医学部、医理工学院、北海道大病院	A、S	2019.4.30	
	バルセロナ大病院(バルセロナ)		北海道大病院	A	2016.9.8	
スペイン王国	バルセロナ大学(バルセロナ)		医学研究院・医学院・医学部	A、S	2016.2.2	○
	バルセロナ大学(ホテル・観光学院(バルセロナ))		メディア・コミュニケーション研究院 画像広報メディア 観光学院、観光学高等研究センター	A	2017.6.1	○
	バレンシア工科大学(バレンシア)	建築学院、土木工学院	工学研究院・工学院	A、S	2006.1.9	
	ムルシア大学(ムルシア)	獣医学部	獣医学研究科	A	2016.5.2	
	ラ・リオハ大学(ログロニョ)		先端生命科学研究院・生命科学院、理学研究院・理学院・理学部、総合化学院	A、S	2023.6.28	
	イエテボリ大学(イエーデボリ)	経営・経済・商法学部	経済学研究科・経済学部	A、S、D	1996.10.28	
スウェーデン王国	カロリンスカ研究所(ストックホルム)	歯科医学部	歯学研究科	A	2015.8.25	
	カロリンスカ研究所(ストックホルム)	臨床神経科学部門	先端生命科学研究院・生命科学院	A、S	2018.2.8	
	ストックホルム大学(ストックホルム)	理学部	低温科学研究所	A	2010.9.20	
	リンシェーピング大学(リンシェーピング)	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院	A、S	2000.8.24	
スイス連邦	西スイス応用科学大学(ドレモン)		工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院	A、S	2016.3.8	
ウクライナ	スーミ州立大学(スーミ)		低温科学研究所	A	2020.7.13	
	ボゴリューボフ理論物理学研究所(キーウ)		理学研究院	A	2002.3.30	
	V.G.コロレンコ記念ボルタヴァ国立教育大学(ボルタヴァ)	英語・世界文学学習法研究教育センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2019.7.15	

	国・地域名	協定大学等名 (所在地)	部局等名	本学の締結部局	交流内容	締結年月日
ヨーロッパ	英国	インペリアル・カレッジ・ロンドン (ロンドン)	英国医学研究評議会医科学研究所代所:細胞増殖グループ	遺伝子病制御研究所	A	2024.1.6
		エジンバラ大学 (エジンバラ)	獣医学部	獣医学部	S	2022.3.15
		エジンバラ大学 (エジンバラ)	獣医学部	遺伝子病制御研究所	A	2019.10.1
		エジンバラ大学 (エジンバラ)	獣医学部・ロスリン研究所	獣医学院	C	2018.3.21
		オックスフォード大学 (オックスフォード)	ナフィールド臨床医学部	薬学研究院・薬学部、生命科学学院	A	2018.7.16
		オックスフォード大学 (オックスフォード)	東アジア考古学・芸術・文化センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2013.10.18
		オックスフォード大学 (オックスフォード)	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2004.3.12
		グラスゴー大学 (グラスゴー)	理工学部	電子科学研究所	A	2013.11.20
		サセックス大学 (ブライトン)		文学研究科	A、S	2015.3.31
		マンチェスター大学 (マンチェスター)	人文科学学部	文学研究科	A、S	2009.12.9
		リーズ大学 (リーズ)	教育・社会科学・法学研究科	教育学院	A	2006.12.11
		ロンドン大学 (ロンドン)	SOAS	文学研究科	A、S	2015.1.26
		ロンドン大学 (ロンドン)	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン MRC-LMBC 研究所	遺伝子病制御研究所	A	2015.7.8
		ロンドン大学 (ロンドン)	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン スラブ東欧学研究所	スラブ・ユーラシア研究センター	A	2020.7.22
		ウズベキスタン共和国	ブレハーノフ・ロシア経済大学タシケント校 (タシケント)		経済学研究科	A
北米	カナダ	アルバータ大学 (エドモントン)	工学部	工学研究院・工学院:工学部、情報科学研究院・情報科学院、総合化学院	I	2017.12.5
		サイモン・フレアザー大学 (バーナビー)		理学研究院	A	2008.5.10
		トロント大学 ミシサガ校 (ミシサガ)	人類学部	文学研究院・文学院・文学部	A	2019.9.18
		ブリティッシュコロンビア大学 (バンクーバー)	水産科学センター	水産科学院	S	2011.3.1
		モントリオール大学 (モントリオール)	医学部	総合化学院	D	2016.4.15
		レスブリッジ大学 (レスブリッジ)	文理学部・大学院	理学研究院・理学院:理学部、生命科学学院、総合化学院	A、S	2021.10.20
		アラスカ大学 フェアバンクス校 (フェアバンクス)	国際北極圏研究センター	北極域研究センター	A	2016.8.30
		アラスカ大学 フェアバンクス校 (フェアバンクス)	水産・海洋学部	水産学部	A	1986.9.12
	アメリカ合衆国	アリゾナ大学 (ツーソン)		文学研究院・文学院・文学部	A、S	2015.4.7
		イリノイ大学シカゴ校 (シカゴ)		地球環境科学研究所	A	1993.7.14
		イリノイ大学シカゴ校 (シカゴ)		医学研究科・医学部	A	2016.2.15
		ウィスコンシン大学 (マディソン)	ロー・スクール	法学部	A	1999.6.1
		オクラホマ大学 (ノーマン)	法科大学院附属先住民法政研究センター	アイヌ・先住民研究センター	A	2012.10.25
		オレゴン大学 (ユージーン)	生物学部分子生物学研究所ゲノム機能センター ゲノム生物学研究室	遺伝子病制御研究所	A	2021.1.27
		オレゴン・ヘルスサイエンス大学 (ポートランド)	歯学部	歯学部	A	1974.1.1
		カリフォルニア大学サンディエゴ校 (サンディエゴ)	スクリプス海洋研究所	地球環境科学研究院:環境科学院、理学研究院:理学院、低温科学研究所	A	2016.3.17
		カリフォルニア大学デービス校 (デービス)	農業・環境学部	農学研究院:農学院、保健科学研究院:保健科学院、国際食資源学院	A、S	2016.6.2
		国立歯科・頭蓋顔面研究所 (ベセスダ)	Chiorini 研究室	遺伝子病制御研究所	A	2018.3.31
		コロラド鉱山大学 (ゴールデン)	地球科学・資源工学部	工学研究院・工学院:工学部、情報科学研究所、総合化学院	A、S	2019.1.11
		コロラド州立大学 (フォートコリンズ)		北海道大病院	A	2019.2.12
		UCHealth (フォートコリンズ)				
		コロラド州立大学 (フォートコリンズ)	獣医学・生物医学科学部	獣医学研究院・獣医学部	I	2018.10.22
		コロラド州立大学 (フォートコリンズ)	獣医学・生物医学科学部	遺伝子病制御研究所	A	2019.10.10
		サウスカロライナ大学 (コロンビア)	化学工学科	触媒科学研究所	A	2016.6.20
		サンキャットセンター (メンローパーク)		触媒科学研究所	A	2016.11.2
		ハーバード大学 (ケンブリッジ)	ロシア・ユーラシア研究センター	スラブ・ユーラシア研究センター	A	1992.11.4
		バデュー大学 (ウェストラファイエット)	サイエンス学部	触媒科学研究所	A	2014.4.26
		ハワイ大学マノア校 (ホノルル)	化学科	低温科学研究所	A	2017.2.6
		ポートランド州立大学 (ポートランド)	教育学部	教育学部	A	1989.12.12
		マサチューセッツ大学アマースト校 (アマースト)	図書館	附属図書館	L	2014.8.4
		マサチューセッツ大学チャン・メディカルスクール (ウースター)	生物医学研究科	先端生命科学研究院:生命科学学院	A、S	2011.5.10
		マサチューセッツ大学チャン・メディカルスクール (ウースター)	病理学部ヒューズビー研究室	遺伝子病制御研究所	A	2025.6.26
		メリーランド大学 (ボルティモア)	海洋環境技術研究所	水産科学研究院:水産科学院・水産学部	A、I	2018.8.20
		ユタ大学 (ソルトレイクシティ)	大学院、ナノ研究所	地球環境科学研究院:環境科学院	A	2013.1.22
		ライス大学 (ヒューストン)	ジョージR. ブラウン工学院	工学研究院・工学院:工学部、情報科学研究所、総合化学院	A、I	2011.10.19
ワシントン大学 (シアトル)	環境学部	水産科学研究院:水産科学院・水産学部	A	1988.6.24		
中南米	ブラジル連邦共和国	ヴィソザー大学 (ヴィソザー)		農学研究院:農学院・農学部	A、S	2001.5.10
	ブラジル連邦共和国	オズワルドクルズ財団 (リオデジャネイロ)		人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.6.29
	ブラジル連邦共和国	サンパウロ大学 (サンパウロ)	歯学部	歯学研究院:歯学院・歯学部	A、S	2020.3.5
	ブラジル連邦共和国	アンティオキア大学 (メデジン)	工学部	工学研究院・工学院:工学部、情報科学研究所、総合化学院	A、S、I	2016.9.7
中東	メキシコ合衆国	モンテレイ工科大学 (モンテレイ)		工学研究院・工学院:工学部	A、S	2010.7.20
	サウジアラビア王国	アブドラ国王科学技術大学 (ジェッダ)	生物・環境科学・工学部門	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2014.12.16
	トルコ共和国	イズミール大学 (イズミール)	医学部	医学部	A、S	2011.10.24
	トルコ共和国	サカリヤ大学 (アダバザル)		工学研究院・工学院、総合化学院	A、S	2023.3.15
アフリカ	アラブ首長国連邦	ドクツエイリル大学 (イズミール)	医学部	医学部	A	2011.10.24
	アラブ首長国連邦	UAE 大学 (アル・アイン)	医学部、医学保健科学部	医学研究院:医学院:医学部	A、S	2016.11.7
	ボツワナ共和国	ボツワナ農業天然資源大学 (ハボローネ)		獣医学研究院	A	2024.3.22
	ブルキナファソ	国際環境技術学院 (ワガドゥグー)		工学研究院・工学院	A、S	2010.1.26
	コンゴ民主共和国	国立生物医学研究所、キンシャサ中央獣医学研究所 (キンシャサ)		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2024.2.15
	コンゴ民主共和国	国立教育大学 (キンシャサ)	獣医学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2022.9.7
	エジプト・アラブ共和国	ガガジック大学 (ガガジック)	獣医学部	獣医学研究院	A	2012.3.6
	エジプト・アラブ共和国	マンスーラ大学 (マンスーラ)		総合化学院	A、S	2020.2.17
	ガーナ共和国	ガーナ大学 (アクラ)	野口記念医学研究所	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2023.4.11
	ガーナ共和国	クワメエンクルマ科学技術大学 (クマシ)	理学部	獣医学研究科	A	2013.7.27
	マリウイ共和国	リロングウェ農業自然資源大学 (リロングウェ)	獣医学部	創成研究機構ワクチン研究開発拠点	A	2024.3.19
	マリウイ共和国	リロングウェ農業自然資源大学 (リロングウェ)	獣医学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2024.3.26
	マリウイ共和国	リロングウェ農業自然資源大学 (リロングウェ)	獣医学部	獣医学研究院	A	2024.3.26
	モロッコ王国	モロッコ王国国立漁業研究所 (カサブランカ)		水産科学研究院	A	2019.2.22
	モザンビーク共和国	テテ工科大学 (テテ)		工学研究院・工学院:工学部	A、S、I	2018.6.27
	ナミビア共和国	ナミビア大学 (ウィントフック)	獣医学部	獣医学研究院	A	2022.9.9
ザンビア共和国	スーダン共和国	ハルツーム大学 (ハルツーム)	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2016.10.18
	ザンビア共和国	ザンビア大学 (ルサカ)	獣医学部	獣医学研究院	S	2022.2.22
	ザンビア共和国	ザンビア大学 (ルサカ)	獣医学部	人獣共通感染症国際共同研究所	A	2011.2.6
	ザンビア共和国	ザンビア大学 (ルサカ)	獣医学部	人獣共通感染症国際共同研究所		
	ザンビア共和国	ザンビア国立公衆衛生研究所 (ルサカ)		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2023.8.25
	ザンビア共和国	ザンビア大学 (ルサカ)	獣医学部			
	ザンビア共和国	ザンビア国立公衆衛生研究所 (ルサカ)		創成研究機構ワクチン研究開発拠点	A	2024.11.11
	ザンビア共和国	ザンビア国立公衆衛生研究所 (ルサカ)		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2021.9.27
	ザンビア共和国	ザンビア農業研究所 (チランガ)		農学研究院	A	2025.3.3
	ザンビア共和国	マチャリサーチトラスト (マチャ)		人獣共通感染症国際共同研究所	A	2021.10.21
	ザンビア共和国	レヴィー・ムワナワサ医科大学 (ルサカ)	基礎医学研究科	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2020.9.1
	ジンバブエ共和国	ジンバブエ大学 (ハラレ)	獣医学部	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2013.5.29
	ジンバブエ共和国	農業・機械・灌漑省 (ハラレ)	獣医技術サービス局	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2013.5.29
	ジンバブエ共和国	農業・機械・灌漑省 (ハラレ)	ツェツェバエ規制局	人獣共通感染症リサーチセンター	A	2013.5.29

国際コンソーシアムへの参加 (6件) 2026年4月1日現在

名 称	参加国 (地域)・大学等数	交流内容	参加部局等	参加年月日
国際南極大学 (IAI)	12 カ国 21 機関	学術交流／学生交流	全学	2006.7.8
アジア太平洋環境大学院ネットワーク (ProSPER.Net)	16 カ国 55 機関	学術交流／学生交流	全学	2008.6.21
北極圏大学 (UArctic)	25 カ国 204 機関	学術交流／学生交流	全学	2011.6.8
アセアン水産教育ネットワーク (ASEAN-FEN)	14 カ国 49 機関	学術交流／学生交流	水産科学研究院	2016.10.31
国際原子力機関 (IAEA) と国内大学・医療機関コンソーシアム	2 カ国 12 機関	学術交流	医学研究院・医学院・医学部	2018.11.18
国際 19 世紀研究センター	12 カ国 32 機関	学術交流	スラブ・ユーラシア研究センター	2022.10.12

現代日本学プログラム課程

Modern Japanese Studies Program



現代日本学プログラム課程は、外国人留学生を対象としたバイリンガル（日本語・英語）の学士課程プログラムで、2015年度に創設された。日本学という地域ベースの研究と、文学、教育学、法学、政治学、経済学等の現代日本社会に係る専門分野の研究との融合を学術的特色としながら、次の四つをカリキュラムの基本方針としている。

- ・日本語習得のための集中的プログラム
- ・日本研究と専門的学問との相互交錯カリキュラム
- ・日本人学生とともに学ぶ環境
- ・多文化の北海道からの日本発見

日本語及び英語を高度に運用する能力並びに日本社会に関する深い知識を有し、日本のよき理解者として国際社会において中核的な役割を担う人材の育成を目的としており、所定の単位を修得し、卒業認定された学生には、学士（学術）の学位が授与される。



Integrated Science Program



Integrated Science Program (ISP) は、外国人留学生を対象とした英語による理系学士・修士課程プログラムで、2017年度に創設された。学士課程では、入学後半年間で理系分野に関する幅広い知識を身につけ、その後理学部の物理、化学、生物科学（生物学専修分野）から学生本人の希望と成績により所属する学科が決定され学びを深める。修士課程では、自身の興味に基づき、専門分野での研究をさらに進めることができる。学士・修士課程を通して、軸となる理系科目の講義は英語で実施されることに加え、人文社会科学を含む多様な教養科目や、初級日本語クラスの他にビジネススキル科目、リーダーシップ・マネジメント科目も履修できるよう設定されている。ISPでは、国際的に活躍するために必要な専門的能力及びリーダーとしての資質を備えた理系の人材育成を目指している。



Hokkaido サマー・インスティテュート (HSI)

Hokkaido Summer Institute



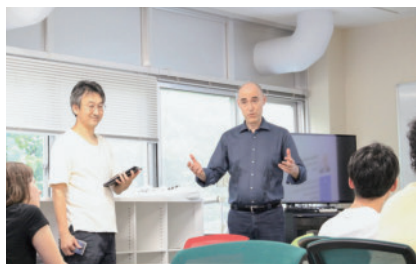
HOKKAIDO
SUMMER
INSTITUTE

新時代の自分を磨く

Hokkaido サマー・インスティテュート (HSI) は、北海道大学に世界の第一線で活躍する優れた教育研究業績や活動歴を有する研究者を招へいし、本学教員と協働で教育活動を実施するプログラムとして、2016年度に創設された。毎年6月から10月に、アクティブ・ラーニング型の授業や広大な北海道の地を活かしたフィールド実習等、グローバル人材育成に資する先端的かつ魅力的な授業約150科目を英語で実施し、年間約700人の海外大学学生を受け入れている。同時に、これらの授業は本学の学生も受講可能であり、年間約1,500人の本学学生が受講している。本プログラムは、本学の教員・学生と海外研究者との交流機会を創出するだけでなく、本学の学生が多様な文化的・社会的背景を持った学生と共に学修することにより、異文化理解力・語学力及びコミュニケーション能力を向上させ、国際性を涵養する機会も提供している。



フィールド実習



海外からの招へい研究者による授業



フィールド実習

海外ラーニング・サテライト (LS)

Learning Satellite



Hokkaido University
Learning
Satellite

本事業は、「創基150年に向けた近未来戦略（近未来戦略150）」に掲げるビジョン「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の達成に向けて、本学及び海外大学の学生等を対象に、世界を教育フィールドとして授業科目を実施するものである。

世界各地において海外の学生との共修環境を提供する多様なプログラムを通じて、世界の課題解決に貢献する人材を育成するとともに、海外大学の教員との協働による本学の教育の国際通用性や質の向上を目的としており、さらにはダブル・ディグリーやコーポレティブ・リサーチ・ガイダンス等の共同教育への発展や、共同研究への展開を目指している。



先進型酪農における資源循環と水環境との調和—デンマークの事例から—



南極学カリキュラム
南極学特別実習I・スイス氷河実習

One program for Global Goals (OGGs)

～持続可能な社会を実現する国際協働型人材育成プログラム～

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」で採択された三つの国際共同教育プログラムを融合し、それぞれの特徴を生かしつつ、より広い視野と学修の深化を目指して設置された、全ての学院・研究科の大学院生を対象とした大学院特別教育プログラムである。

多様な国・地域・組織の人々と連携・協働して世界の課題解決・持続可能な社会の実現に資する人材育成を目的とし、SDGsを含むサステナビリティに係る様々なテーマについて基礎から応用まで包括的に学ぶ分野横断的カリキュラムとなっている。

本プログラムは海外パートナー大学の学生と英語による講義・議論・グループワークと国内外のフィールドワークを中心とした国際共修を基軸としており、Hokkaido サマー・インスティテュート (HSI) に8科目、海外ラーニング・サテライト (LS) に2科目が登録されている。



海外学生とのグループワーク (HSI のOGGs科目)



海外フィールド実習 (LS のOGGs科目)



沿革

組織
財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

寄附講座・産業創出講座等

2026年4月1日現在

寄附講座等

寄附講座等設置部局	設置数
水産科学研究院	1
薬学研究院	2
農学研究院	1
保健科学研究院	3
工学研究院	8
医学研究院	6
歯学研究院	1
獣医学研究院	1
北海道大学病院	1
総合イノベーション創発機構データ駆動型融合研究創発拠点	1
合 計	25

産業創出講座等

産業創出講座等設置部局	設置数
薬学研究院	2
工学研究院	1
医学研究院	4
北海道大学病院	2
触媒科学研究所	2
人獣共通感染症国際共同研究所	1
総合イノベーション創発機構化学反応創成研究拠点	1
産学・地域協働推進機構	13
合 計	26

公開講座・リカレント教育等

2026年4月1日現在

2025年度実績

公開講座

主催	講座名	受講者数
水産学部	海をまるごとサイエンス！	355
地球環境科学研究院	地球をまもる化学—サステイナブルな未来への挑戦	65
理学研究院	北海道の地震と防災	114
農学研究院	時計台サロン～農学部に聞いてみよう～	176
子ども発達臨床研究センター	北大子ども学ゼミナール「子ども理解」を考える	91
子ども発達臨床研究センター	心理学的支援 型にこだわるのか？カスタマイズを重視するのか？	26
保健科学研究院	ようこそ！ヘルスサイエンスの世界へ	48
経済学部	統計で考える現代社会	201
公共政策学連携研究部	地方議会議員・地方公務員向けサマースクール	85
低温科学研究所	広がる低温の魅力～環境との関わり～	366
スラブ・ユーラシア研究センター	トランプ2.0時代のユーラシア	686
北方生物圏フィールド科学センター	北大中川研究林の自然観察会 2025春	10
北方生物圏フィールド科学センター	森のたんけん隊—古座川編—	14
北方生物圏フィールド科学センター	森のたんけん隊	18
北方生物圏フィールド科学センター	冬の植物園ウォッチング・ツアー	17
北方生物圏フィールド科学センター	顕微鏡で発見！雪の住人たち～雪氷生物と楽しむサイエンスカフェ～	14
北海道大学病院検査・輸血部	北海道大学病院 検査・輸血部 市民フォーラム	64
北海道大学病院看護部	家庭での応急処置方法	2
北海道大学病院看護部	自分や家族が受ける前に知っておきたい手術の話	3
北海道大学病院医療・ヘルスサイエンス研究開発機構	北海道大学病院オンライン市民公開講座：細胞で治す時代へ～最前線の細胞治療をやさしく解説	894

リカレント教育プログラム

主催	講座名	受講者数
大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP)	科学技術コミュニケーター養成プログラム (CoSTEP)	75
動物医療センター	卒後教育セミナー	293
高等教育推進機構	Hokkaidoサマー・インスティテュート (HSI) 日本語で学ぶリカレントコース	54
国際広報メディア・観光学院	デスティネーション・マネージャー育成プログラム	6
北海道大学・北海道新聞社	北大道新アカデミー	313
北海道大学病院 先端医療技術教育研究開発センター	臨床医学の献体利用を推進する専門人材養成プログラム (CCRP)	8
北海道大学 共同プロジェクト拠点 ヘルスケアAIXイノベーションセンター	医療AI開発者養成プログラム (CLAP) リカレント教育コース	19
産学・地域協働推進機構	地域イノベーションプロデューサー塾 (RIPS) / 地域イノベーションアドバイザー塾 (RIAS)	RIPS：19 RIAS：5
大学院教育推進機構	Hokudai Tech Academy	20
大学院教育推進機構	共生を支えるコミュニティマネージャー養成プログラム	22
広域複合災害研究センター (CNHR)	広域複合災害対応力強化プログラム (N-HRP)	6

協定等 (2026年5月1日現在) 45 協定

名称	相手方	協定締結年月日
国立大学法人北海道大学と株式会社HBAとのソーシャルアントレプレナー育成に関する包括連携協定	株式会社HBA	2025年12月2日
imec と国立大学法人北海道大学における連携協定	imec (ベルギー)	2025年11月6日
函館市と国立大学法人北海道大学との包括的な連携に関する協定	函館市	2025年1月31日
国立大学法人北海道大学とエア・ウォーター株式会社における連携協定	エア・ウォーター株式会社	2024年12月6日
国立大学法人東京大学と国立大学法人北海道大学との森林等の自然資本を中心としたグリーントランスフォーメーションの推進に向けた連携協定	東京大学	2024年11月1日
国立大学法人北海道大学とRapidus株式会社における包括連携協定	Rapidus株式会社	2024年6月5日
日本放送協会札幌放送局と国立大学法人北海道大学との包括連携に関する協定	日本放送協会札幌放送局	2024年4月9日
「みらいIT人財」育成の推進に関する連携にかかる協定	北海道、札幌市、株式会社ニトリホールディングス	2024年3月21日
国立大学法人東北大学と国立大学法人北海道大学の連携及び協力に関する協定	東北大学	2024年1月17日
国立大学法人北海道大学と札幌市との包括的な連携に関する協定	札幌市	2022年12月21日
国立大学法人北海道大学と日本航空株式会社との連携に関する基本協定	日本航空株式会社	2022年6月7日
学術交流・協力に関する連携協力協定	大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所	2022年4月1日
宇宙教育及び研究開発分野における連携協定	フィリピン宇宙庁 (フィリピン共和国)	2022年3月4日
国立大学法人北海道大学 株式会社クボタ 株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメントによる農業の持続可能な発展に関する連携協定	株式会社クボタ、株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント	2021年10月9日
高度IT人材育成に関する包括連携協定	SCSK 北海道株式会社	2021年8月1日
北海道と国立大学法人北海道大学との連携と協力に関する協定	北海道	2021年4月7日
国立大学法人北海道大学と株式会社読売新聞東京本社北海道支社との包括連携協定	株式会社読売新聞東京本社北海道支社	2021年3月1日
北大・日立協働研究支援プログラム実施契約協定	株式会社日立製作所	2020年2月14日
北海道大学と札幌市の国際会議等の誘致・開催に関する連携協定	札幌市	2018年9月4日
国立大学法人北海道大学と株式会社セコマとの間における地域創生連携協定	株式会社セコマ	2018年4月23日
健康づくりの推進に向けた包括的相互連携に関する協定	岩見沢市・全国健康保険協会北海道支部・空知信用金庫	2018年4月1日
連携・協力に関する協定	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	2018年3月13日
包括連携協定	株式会社北海道新聞	2017年12月25日
包括的な教育研究推進のための連携協力協定	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST)	2017年12月1日
連携協力の推進に係る協定	国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)	2015年9月1日
ASEAN 地域と北海道地域との架け橋となる人材育成に向けた取組に関する覚書	北海道、株式会社北洋銀行	2014年2月25日
産学連携活動における連携協力覚書	株式会社道銀地域総合研究所	2013年11月20日
産学連携促進に係る協定	特定非営利活動法人グリーンテクノバンク	2013年10月21日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	公立はこだて未来大学	2012年2月1日
産学連携活動における連携協力覚書	大地みらい信用金庫	2011年10月5日
連携協力の推進に係る協定	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	2011年3月29日
連携協力の推進に係る協定	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 (KEK)	2010年7月1日
国立大学法人北海道大学産学連携本部と一般社団法人中小企業家同友会産学連携研究会HoPEにおける連携に関する覚書	一般社団法人北海道中小企業家同友会産学官連携研究会HoPE	2010年6月30日
学術交流に関する協定	函館工業高等専門学校・苫小牧工業高等専門学校・釧路工業高等専門学校・旭川工業高等専門学校	2009年12月15日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	室蘭工業大学	2009年10月5日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	酪農学園大学	2009年6月4日
北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定	北見工業大学	2009年6月4日
連携協定	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター (ノーステック財団)	2009年6月2日
連携プログラム実施協定	日本電信電話株式会社・東日本電信電話株式会社 (NTT・NTT 東日本)	2008年12月9日
連携プログラム実施協定	株式会社北洋銀行	2005年6月24日
独立行政法人国際協力機構と国立大学法人北海道大学との連携協定	独立行政法人国際協力機構 (JICA)	2005年4月12日
連携プログラム実施協定	国立研究開発法人産業技術総合研究所	2005年2月10日
連携に係る基本協定	国立研究開発法人物質・材料研究機構 (NIMS)	2004年12月7日
北大リサーチ&ビジネスパーク構想に関する地域連携協定	北海道・札幌市・北海道経済連合会・北海道経済産業局	2004年7月30日
連携プログラム実施協定	株式会社日本政策投資銀行	2004年7月22日

大学発ベンチャー

北大発ベンチャー 171 社 (経済産業省調査「大学発ベンチャーデータベース」より)

北大発認定ベンチャー 101 社 (2026年3月31日現在) (北海道大学の認定制度による認定数)



■法人保有特許等（2026年4月1日現在）

■特許

部局名	保有件数	
	国 内	海 外
水産科学研究院	9 (8)	0 (0)
地球環境科学研究院	13 (9)	8 (8)
理学研究院	25 (17)	12 (5)
薬学研究院	32 (16)	64 (39)
農学研究院	51 (47)	21 (21)
先端生命科学研究院	28 (18)	22 (16)
教育学研究院	1 (1)	0 (0)
保健科学研究院	20 (15)	13 (12)
工学研究院	267 (201)	157 (116)
医学研究院	42 (23)	49 (32)
歯学研究院	8 (7)	4 (1)
獣医学研究院	6 (5)	28 (19)
情報科学研究院	154 (131)	89 (71)
公共政策学連携研究部	1 (1)	0 (0)
北海道大学病院	19 (12)	7 (4)
電子科学研究所	19 (8)	9 (7)
遺伝子病制御研究所	10 (1)	10 (0)
触媒科学研究所	30 (27)	25 (25)
人獣共通感染症国際共同研究所	12 (10)	51 (46)
アイソトープ総合センター	5 (5)	10 (10)
量子集積エレクトロニクス研究センター	7 (4)	2 (2)
北方生物園フィールド科学センター	4 (3)	0 (0)
数理・データサイエンス教育研究センター	1 (1)	0 (0)
総合イノベーション創発機構	2 (2)	0 (0)
総合イノベーション創発機構化学反応創成研究拠点	1 (0)	0 (0)
該当部局無し	1 (1)	0 (0)
総計	768 (573)	581 (434)

※（ ）数字は共同出願件数で内数

■商標登録

部局名	保有件数	部局名	保有件数
法学研究科	1	産学・地域協働推進機構	18
工学研究院	10	教育イノベーション機構	9
経済学研究院	2	国際部	3
医学研究院	1	学務部	1
北海道大学病院	2	総計	50
観光学高等研究センター	3		

（海外内訳）

国名等	保有件数	国名等	保有件数
アイルランド	2 (2)	ニュージーランド	1 (1)
アメリカ合衆国	173 (129)	ハンガリー	2 (2)
イスラエル国	1 (1)	フィリピン共和国	3 (2)
イタリア共和国	9 (8)	ブラジル連邦共和国	5 (5)
インド	13 (11)	フランス共和国	45 (30)
インドネシア共和国	6 (3)	ベトナム社会主義共和国	6 (6)
オーストラリア連邦	11 (11)	ベルギー王国	5 (3)
オーストリア共和国	2 (2)	ポーランド共和国	1 (0)
オランダ王国	4 (3)	マカオ特別行政区	1 (1)
カナダ	9 (8)	マレーシア	7 (5)
サウジアラビア王国	5 (5)	メキシコ合衆国	2 (2)
シンガポール共和国	7 (7)	レバノン共和国	1 (1)
スイス連邦	18 (12)	ロシア連邦	2 (2)
スウェーデン王国	2 (2)	英国	46 (32)
スペイン王国	5 (4)	台湾	22 (17)
タイ王国	1 (1)	大韓民国	24 (18)
チリ共和国	1 (1)	中華人民共和国	66 (46)
デンマーク王国	3 (3)	中華人民共和国香港特別行政区	2 (2)
ドイツ連邦共和国	59 (42)	南アフリカ共和国	1 (1)
トルコ共和国	1 (0)	単一効特許	5 (1)
ナイジェリア連邦共和国	2 (2)	計	581 (434)

■意匠登録

部局名	保有件数
北海道大学病院	1
計	1

■品種登録

部局名	保有件数
農学研究院	4
計	4

■教職員等の JICA 専門家及び調査団員としての派遣（2025 年度）

派遣形態	派遣人数
専門家	4 名
調査団員	17 名

■研修員受入事業（2025 年度）

・長期、短期研修（留学生プログラム）

コース名	受入れ人数
ABE（アフリカの若者のための産業人材育成）イニシアティブ	1 名
資源の絆プログラム	5 名
健康危機対応能力強化に向けたグローバル感染症対策プログラム（PREPARE）	3 名
道路アセットマネジメント	2 名
SDGs グローバルリーダー・コース	2 名
宇宙人材育成	2 名
技術協力プロジェクト「タイ国におけるレジリエンス強化のための道路と橋梁のライフタイムマネジメント技術の開発」	1 名

・国別研修 コース数：1 受入れ人数：2 名
・課題別研修 コース数：2 受入れ人数：12 名

■ JICA（国際協力機構）との連携

■草の根技術協力事業

年度	案件名	実施国	研究代表者
2022 ～ 2027 年度	日系人社会が牽引する持続的な農業生産システム確立のための支援（パートナー型）	ボリビア	農学研究院 講師 柏木 淳一
2023 ～ 2026 年度	子どもと若者の参加型アクションリサーチによる地域に根差した WASH（水、トイレ、衛生）モデルの共創（支援型）	ザンビア	保健科学研究院 教授 山内 太郎
2023 ～ 2026 年度	フェルガナ州におけるマハッラバイ政策支援事業—マハッラにおける小規模ビジネス・起業家育成の成功モデルの創出（支援型）	ウズベキスタン	地域経済経営ネットワーク研究センター 客員研究員 樋渡 雅人

■技術協力プロジェクト

年度	案件名	実施国	研究代表者
2026 ～ 2028 年度	ウイルス性出血熱の早期探知・警戒・対応に向けたワンヘルスサーベイランス強化プロジェクト（科学技術実装型）	ザンビア、コンゴ民主共和国	人獣共通感染症 国際共同研究所 教授 高田 礼人
2025 ～ 2030 年度	重金属汚染に対するモニタリングシステムと人的能力の強化を通じた持続可能な鉱物開発の確立（科学技術実装型）	ザンビア、ジンバブエ、ナミビア、ボツワナ	獣医学研究院 准教授 中山 翔太

■海外協力隊

年度	案件名	実施国	派遣数	担当部局
2023 ～ 2028 年度	海洋環境・資源管理支援	セントルシア	5 名 (2025 年度)	水産科学研究院

■インターンシップ・プログラム（2025 年度）

派遣先	派遣数	所属
北海道センター（帯広）、東京センター、ザンビア事務所	3 名	公共政策学教育部、国際広報メディア・観光学院、農学院

■ソーシャルインパクト創出のための多文化共修キャンパス形成支援事業

年度	概要	事業代表者
2024～2029年度	ウェルビーイング社会の実現に貢献するグローバル人材育成(HOKUDAI国際共創の構築)	総長 寶金 清博

■大学の世界展開力強化事業（国際化拠点整備事業費補助金）

年度	概要	事業責任者
2025～2029年度	グローバル・ネクサスin サブサハラ：One Healthで拓く、未来のウェルビーイング	獣医学研究院長 迫田 義博

■地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）

年度	概要	代表者
2023～2028年度	フィールドサイエンスを基盤とした地球環境を再生する新たな持続的食料生産システムの構築と展開	総長 寶金 清博

■戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）

年度	課題名	研究開発テーマ	研究代表者
2023～2027年度	ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築	自分らしく生き、自分の意志で決定できる社会をつくる学びの北海道モデルの構築と展開	産学・地域協働推進機構 特任教授 吉野 正則
2023～2027年度	ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築	北海道における産業活性化および雇用創出に繋がる社会人の学び直しのための基盤の構築と実証	D-RED 拠点長 長谷山 美紀

■橋渡し研究プログラム（医療研究開発推進事業費補助金）

年度	補助事業課題名	機関代表者
2022～2026年度	オープンアクセス型拠点を活用した革新的医療技術の持続的創出	総長 寶金 清博

■数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進

年 度	事業名	事業代表者
2022～2027年度	DX時代の社会要請に応える先導的人材養成基盤の形成 ー産学官・地域連携によるデータサイエンス教育とエキスパート人材養成および他大学展開ー	総長 寶金 清博

■マテリアル先端リサーチインフラ

年 度	事業名	機関代表者
2021～2030年度	量子・電子制御により革新的な機能を発現するマテリアル、極限機能を有するマテリアル	総長 寶金 清博

■共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）

年 度	拠点名	実施タイプ	プロジェクトリーダー
2021～2030年度	こころとカラダのライフデザイン共創拠点	地域共創分野・本格型	医学研究院 教授 玉腰 暁子
2026～2035年度	次世代和牛生産システム構築拠点	地域共創分野・本格型	北方生物圏フィールド科学センター 教授 後藤 貴文

■医療技術実用化総合促進事業（医療研究開発推進事業費補助金）

年 度	補助事業課題名	機関代表者
2018～2026年度	安全性確保に立脚した新規医療技術開発推進に関する研究	総長 寶金 清博

■世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）

年 度	拠点名	拠点長名
2018～2027年度	化学反応創成研究拠点 (ICReDD)	教授 前田 理

■地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）

年 度	案件名	実施国	研究代表者
2021～2026年度	生物循環グリーン経済実現に向けたウキササホロピオント資源価値の包括的開拓プロジェクト	タイ	総合イノベーション創発機構 特任教授 森川 正章
2023～2028年度	薬培養及びシチズンサイエンスによる即時的稲品種開発体制構築プロジェクト	ザンビア	農学研究院 招へい教員 近藤 巧
2023～2028年度	持続可能な漁業を実現する高付加価値バイオ製品の有効利用	チリ	地球環境科学研究院 教授 小野田 晃
2025～2029年度	スマートマイニング+による環境破壊を引き起こさない持続可能な環境調和的鉱山開発システムの構築	カザフスタン	工学研究院 教授 川村 洋平
2025～2030年度	持続可能なデンブンサプライチェーンのためのスマートカーボンファームिंगの構築によるキャッサバ生産体系の変革プロジェクト	ベトナム	農学研究院 教授 信濃 卓郎

JICA 開発大学院連携プログラム

年 度	科目名	主担当教員
2026年度	国際環境保全学総論	地球環境科学研究院 教授 沖野 龍文
	環境汚染比較特論	地球環境科学研究院 助教 Liu Tong
	再生可能エネルギー総論	地球環境科学研究院 准教授 大城 賢
	環境科学基礎論	北極域研究センター 准教授 ガルシア モリノス ホルヘ

共同利用・共同研究拠点 7 拠点

年 度	研究施設名	研究分野	共同利用・共同研究拠点名	備考
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度からの継続認定)	低温科学研究所	低温科学	低温科学研究拠点	単独型
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度からの継続認定)	遺伝子病制御研究所	医学	細菌やウイルスの持続性感染により発生する 感染症の先端的研究拠点	単独型
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度は単独型認定)	触媒科学研究所	触媒科学 サステナブル触媒工学 触媒情報学	触媒科学計測共同研究拠点	ネットワーク型 ・大阪公立大学 人工光合成研究センター ・産業技術総合研究所 触媒化学研究部門 (連携施設)
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度からの継続認定)	スラブ・ユーラシア 研究センター	地域研究 (人文・社会系)	スラブ・ユーラシア地域研究にかかわる拠点	単独型
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度からの継続認定)	人獣共通感染症国際 共同研究所	人獣共通感染症学	人獣共通感染症研究拠点	単独型
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度からの継続認定)	電子科学研究所	物質・デバイス領域	物質・デバイス領域共同研究拠点	ネットワーク型 (中核機関：大阪大学産業科学研究所)
2022 ～ 2027年度 (2010 ～ 2021年度からの継続認定)	情報基盤センター	計算科学 計算機科学	学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点	ネットワーク型 (中核機関：東京大学情報基盤センター)

教育関係共同利用拠点 5 拠点

年 度	施設名	教育関係共同利用拠点名	拠点類型
2022 ～ 2026年度	北方生物圏フィールド科学センター 森林園ステーション	フィールドを使った森林環境と生態系保全に関する実践的教 育共同利用拠点 (再認定)	演習林等
2022 ～ 2026年度	北方生物圏フィールド科学センター 水圏ステーション (厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所)	寒流域における海洋生物・生態系統合教育の国際的共同利用拠 点ー海洋の生態系機能とその持続的利用について学ぶー (再 認定)	臨海・臨湖実験所
2025 ～ 2027年度	教育イノベーション機構教育学修支援センター	自律的学習を促進する研修プログラム開発拠点 (再認定)	大学の職員の組織的な研修等の 実施機関
2025 ～ 2029年度	北方生物圏フィールド科学センター 水圏ステーション (白尻水産実験所、七飯淡水実験所及び忍路臨海実験所)	食糧基地、北海道の水圏環境を学ぶ体験型教育共同利用拠点 ー特色ある水圏生態系の理解に基づく産業グローバルな視野 の醸成ー (再認定)	水産実験所
2026 ～ 2030年度	水産学部附属練習船 おしよ丸	亜寒帯海域における洋上教育のための共同利用拠点 (再認定)	練習船

共同プロジェクト拠点 11 拠点

年 度	拠点名	テーマ	拠点代表者
2022 ～ 2026年度	産学融合ライフイノベーションセンター (再認定)	連続的に医薬品候補を創出する創薬拠点形成	薬学研究院 前仲 勝実
2022 ～ 2026年度	北海道ワイン教育研究センター	北海道のワイン産業を持続的に発展させるための教育研究	農学研究院 曾根 輝雄
2022 ～ 2026年度	認知症研究拠点	認知症の推進と社会の実現に向けた世界トップレベルの認知症関 連研究の推進と社会実装	医学研究院 矢部 一郎
2023 ～ 2027年度	情報法政策学研究センター (再認定)	情報法政策学研究	法学研究科 中山 一郎
2024 ～ 2028年度	ヘルスケア AIX イノベーションセンター	ヘルスケア AI の研究開発と実践的教育による人材養成を 通じた AIX イノベーションの加速	医学研究院 工藤 與亮
2024 ～ 2029年度	リニューアブルエナジーリサーチ&エデュ ケーションセンター	ネイチャーポジティブ、地域社会ポジティブを実現する再 生可能エネルギーと地方創生に資する研究と人材育成	北方生物圏フィールド科学センター 宮下 和士
2024 ～ 2029年度	「持続可能でゆとりある社会システムデザ イン」共創拠点	人口減少をポジティブに捉えた一人ひとりが豊かさを楽しむ できる「ゆとりある社会」の実現	医学研究院 (産学・地域協働推進機構) 玉腰 暁子
2025 ～ 2029年度	リジェネラティブ農林水産研究拠点	フィールドサイエンスを基盤としたリジェネラティブ農林 水産システムに関する教育研究	総合イノベーション創発機構 西邑 隆徳
2025 ～ 2029年度	グリーントランスフォーメーション先導研 究センター	卓越研究及び戦略的社会実装の推進、次世代グリーン トランスフォーメーションリーダーの育成によるカーボン ニュートラル実現	工学研究院 幅崎 浩樹
2025 ～ 2029年度	量子トポロジー理工学教育研究センター (再認定)	既存の学問分野にトポロジー及び量子的概念を導入するこ とで創成される学際的研究・教育の推進	工学研究院 市村 晃一
2025 ～ 2029年度	次世代ソフトマテリアル共創拠点	若手研究者を中心に天然高分子を含むソフトマテリアルの 基礎研究と応用研究をリードし、医療・産業・環境分野の課 題解決に貢献	先端生命科学研究院 野々山 貴行

区 分	土地 (m ²)	建物 (延面積 m ²)
事務局	313,196	48,136
附属図書館	16,086	24,631
大学文書館	4,677	1,545
文学部	25,746	36,624
教育学部		
法学部		
経済学部		
文学部二風谷研究室	15,087	270
文学部斜里研究室	661	126
理学部	44,327	67,942
理学院		
浦河地震観測所	974	
えりも地殻変動観測所	(えりも町等から借入)	251
南新川地震観測井施設	392	28
地震予知観測点、坑道	(根釧西部森林管理署等から借入)	439
井戸、検潮所		
有珠火山観測所	3,598	505
松前大島地震観測施設	50	
苫小牧宇宙観測施設	苫小牧研究林敷地共用	
医学部	大学病院敷地共用	54,913
保健科学院		14,009
歯学部		16,939
大学病院		107,162
司法精神医療センター	(国から借入)	4,030
薬学部	20,014	16,636
工学部	131,831	123,717
農学部	57,791	44,786
獣医学部	40,859	17,345
動物医療センター		3,070
水産学部	88,785	32,172
水産学部七重浜	7,431	334
水産学部洞爺湖	102,494	
国際広報メディア・観光学院	1,187	2,500
環境科学院	17,159	17,483
低温科学研究所	30,335	10,815
母子里融雪観測室	雨龍研究林敷地共用	
電子科学研究所	2,919	5,419
遺伝子病制御研究所	大学病院敷地共用	5,725
情報基盤センター	7,810	6,435
アイソトープ総合センター	大学病院敷地共用	4,614
教育イノベーション機構	35,828	24,574
北方生物圏フィールド科学センター	31,794	5,320
天塩研究林	223,500,856	1,892
中川研究林	180,336,307	3,121
雨龍研究林	214,866,996	1,729
苫小牧研究林	27,146,245	4,592
檜山研究林	1,014,132	569
和歌山研究林	4,484,410	1,024
名寄林木育種試験地	180,148	1,710
豊平試験地	939,838	37
忍路試験地	13,662	
生物生産研究農場	491,855	3,643
余市果樹園	57,939	723

区 分		土地 (m ²)	建物 (延面積 m ²)
植物園		133,957	5,296
静内研究牧場		4,633,846	5,999
洞爺臨湖実験所		15,087	717
白灰水産実験所		4,609	1,257
七飯淡水実験所		10,915	928
忍路臨海実験所		1,416	428
厚岸臨海実験所		397,181	2,699
室蘭臨海実験所		1,300	812
総合イノベーション創発機構		38,951	42,323
人獣共通感染症国際共同研究所		13,418	8,028
産学・地域協働推進機構		11,355	9,221
保健センター		福利厚生施設敷地共用	1,061
情報教育館(放送大学を含む)		教育イノベーション機構敷地共用	4,029
体育施設		177,959	15,915
馬術部		19,830	474
小樽ヨット艇庫		7,629	848
茨戸艇庫		4,365	140
奥手稲山の家		(石狩森林管理署から借入)	119
ヘルベチヤヒュッテ			27
空沼小屋			102
無意根小屋			
パラダイスヒュッテ		(私有地等から借入)	154
クラーク会館		9,610	5,772
福利厚生施設(3箇所)		9,971	6,247
大滝セミナーハウス		23,966	2,380
外国人研究者等宿泊施設		6,723	2,569
新外国人研究者等宿泊施設		2,940	3,475
インターナショナルハウス北8条		14,177	6,009
インターナショナルハウス北23条		1,861	2,285
寄宿舍(恵迪寮)		18,113	11,199
女子寮(霜星寮)		1,345	1,643
寄宿舍(北星寮)・ ゲストハウスおしよろ		7,987	3,147
ファミリーハウス		大学病院敷地共用	529
納骨堂		160	23
宿舍			
札幌キャンパス		19,743	9,717
札幌市内(キャンパス外)		37,019	20,825
函館市内		3,768	3,232
その他の地方		39,555	3,383
看護師宿舍		6,457	4,463
計	札幌市内(札幌キャンパス)	1,776,247	797,327
	札幌市内(その他)	1,112,319	28,226
	函館市内	105,149	39,808
	その他の地方施設	656,866,250	35,619
総 計		659,859,967	900,980

※小数点以下四捨五入のため、総計と内訳の計が合わない場合がある

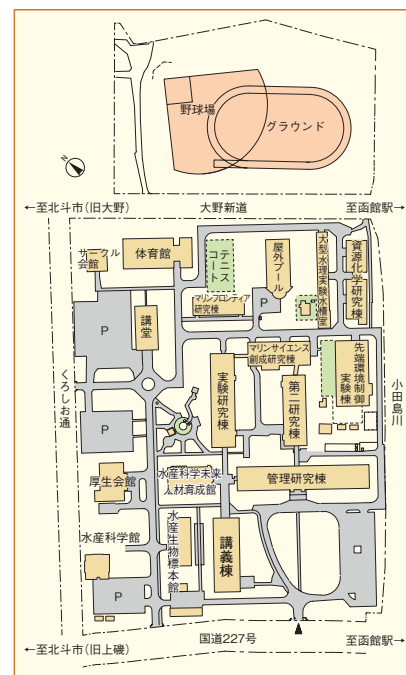
船 船 (主要なもの)	おしよろ丸 う し お 丸	1,598トン 262トン
----------------	------------------	------------------

札幌キャンパス・函館キャンパス

札幌キャンパス



函館キャンパス



札幌キャンパス施設配置図



沿革

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

施設所在地一覧

2026年5月1日現在



学外オフィス

① 東京オフィス

- ・教職員の活動拠点
- ・大学情報提供の場
- ・学生の就職活動支援拠点（各種セミナー実施会場）
- ・同窓生の交流の場

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7-12

サピアタワー 10階

Tel・Fax 03-3211-2055

E-mail: tokyo@general.hokudai.ac.jp

開館時間：平日9:00～17:00 土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休館。



② 関西同窓会館（北大会館）

- ・北大関西同窓会の協力により、大学情報・入試情報などの広報誌を配布

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目2-2-200

大阪駅前第2ビル2階

Tel・Fax 06-6343-3736

E-mail: elmkansai@yahoo.co.jp

URL: https://hokudai-kansai.org/

開館時間：10:00～17:00、年中無休（年末年始を除く）



③ アフリカルサカオフィス

設立：2012年

所在地：ザンビア共和国ルサカ市（ザンビア大学内）

c/o Department of Disease Control, School of Veterinary Medicine, University of Zambia (Great East Road Campus), P.O. Box 32379, Lusaka 10101, Zambia

E-mail: lusaka_office@oia.hokudai.ac.jp



略図 番号	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
	経営企画本部（企画課）	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	技術連携統括本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	情報環境推進本部	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	
	アドミッション本部	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	総合イノベーション創発機構	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	安全衛生本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	産学・地域協働推進機構（産学連携推進本部、社会・地域創発本部、スタートアップ創出本部、産学連携グローバル推進室）	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	総合IR本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	国際連携推進本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	サステナビリティ推進機構	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	アイヌ共生推進本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	ダイバーシティ・インクルージョン推進本部	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	広報・社会連携本部広報・コミュニケーション部門	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	広報・社会連携本部社会連携部門	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	質保証推進本部	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	半導体フロンティア教育研究機構	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	統合URA本部	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	総合教育棟（教育イノベーション機構）	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	教育イノベーション機構キャリアデザインセンター（学部・修士就職支援ユニット）	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	教育イノベーション機構キャリアデザインセンター（博士人材育成ユニット）	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	教育イノベーション機構国際教育センター／学生相談支援センター（学生交流ステーション内）	〒060-0815	札幌市北区北15条西8丁目	
①	事務局（総務企画部、財務部、研究推進部研究振興企画課、施設部、国際部、社会共創部広報課）	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	事務局（学務部学務企画課、教育推進課、学生支援課、入試課）	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	事務局（学務部キャリア支援課）	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	事務局（学務部国際交流課）	〒060-0815	札幌市北区北15条西8丁目	
	事務局（研究推進部研究支援課）	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	事務局（社会共創部社会連携課、産学連携課）	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	事務局（学術情報部情報企画課）	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	
	事務局（学術情報部図書館企画課、図書館利用支援課、学術情報支援課）	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	監査室	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	監事支援室	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	法学研究科・法学部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	法学研究科附属高等法政教育研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	環境科学院・地球環境科学研究院	〒060-0810	札幌市北区北10条西5丁目	
	理学院・理学研究院・理学部	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	理学研究院附属地震火山研究観測センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	理学研究院附属ゲノムダイナミクス研究センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	理学研究院附属原子核反応データベース研究開発センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	薬学研究院・薬学部	〒060-0812	札幌市北区北12条西6丁目	
	薬学部附属薬用植物園	〒060-0812	札幌市北区北12条西6丁目	
	農学院・農学研究科・農学部	〒060-8589	札幌市北区北9条西9丁目	
	生命科学院・先端生命科学研究院	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	先端生命科学研究院附属次世代物質生命科学センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	教育学院・教育学研究院・教育学部	〒060-0811	札幌市北区北11条西7丁目	
	教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西7丁目	

(011) 716-2111（代表）
別途、ダイヤルイン化
【(011) 706-内線番号】

略図 番号	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
	国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	保健科学院・保健科学研究院・医学部（保健学科）	〒060-0812	札幌市北区北12条西5丁目	
	工学院・工学研究院・工学部	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	総合化学院	〒060-8628	札幌市北区北13条西8丁目	
	経済学院・経済学研究院・経済学部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	医学院・医学研究院・医学部（医学科）	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	医学研究院附属動物実験施設	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	歯学院・歯学研究院・歯学部	〒060-8586	札幌市北区北13条西7丁目	
	獣医学院・獣医学研究院・獣医学部	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	(011) 716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	獣医学研究院附属動物病院	〒060-0819	札幌市北区北19条西10丁目	
	医理工学院	〒060-8638	札幌市北区北15条西7丁目	
	国際感染症学院	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	
	国際食資源学院	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	文学院・文学研究院・文学部	〒060-0810	札幌市北区北10条西7丁目	
	情報科学院・情報科学研究院	〒060-0814	札幌市北区北14条西9丁目	
	公共政策学教育部・公共政策学連携研究部	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	北海道大学病院	〒060-8648	札幌市北区北14条西5丁目	(011) 716-1161（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	北海道大学病院附属司法精神医療センター	〒007-0802	札幌市東区東苗穂2条1丁目2-40	(011) 769-0423
	低温科学研究所	〒060-0819	札幌市北区北19条西8丁目	
	低温科学研究所附属環オホーツク観測研究センター	〒060-0819	札幌市北区北19条西8丁目	
	電子科学研究所	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	電子科学研究所附属グリーンナノテクノロジー研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	電子科学研究所附属社会創造数学研究センター	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	遺伝子病制御研究所	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	遺伝子病制御研究所附属動物実験施設	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	遺伝子病制御研究所附属感染症研究センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	触媒科学研究所	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	
	触媒科学研究所附属触媒連携研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西10丁目	(011) 716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	人獣共通感染症国際共同研究所	〒001-0020	札幌市北区北20条西10丁目	
	附属図書館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	
	附属図書館北図書館	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	スラブ・ユーラシア研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西7丁目	
	情報基盤センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	
	アイソトープ総合センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	量子集積エレクトロニクス研究センター	〒060-0813	札幌市北区北13条西8丁目	
①	北方生物圏フィールド科学センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西10丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部札幌研究林	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション生物生産研究農場	〒060-0811	札幌市北区北11条西10丁目	
	北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション植物園	〒060-0003	札幌市中央区北3条西8丁目	(011) 221-0066
	観光学高等研究センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	アイヌ・先住民研究センター	〒060-0808	札幌市北区北8条西6丁目	
	社会科学実験研究センター	〒060-0810	札幌市北区北10条西7丁目	
	環境健康科学研究教育センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	北極域研究センター	〒001-0021	札幌市北区北21条西11丁目	
	広域複合災害研究センター	〒060-0809	札幌市北区北9条西9丁目	
	One Healthリサーチセンター	〒060-0818	札幌市北区北18条西9丁目	(011) 716-2111（代表） 別途、ダイヤルイン化 【(011) 706-内線番号】
	脳科学研究教育センター	〒060-0815	札幌市北区北15条西7丁目	
	外国語教育センター	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	
	数理・データサイエンス教育研究センター	〒060-0813	札幌市北区北13条西10丁目	
	人間知・脳・AI研究教育センター	〒060-0812	札幌市北区北12条西7丁目	
	総合博物館	〒060-0810	札幌市北区北10条西8丁目	
	大学文書館	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	
	保健センター	〒060-0816	札幌市北区北16条西7丁目	
	埋蔵文化財調査センター	〒060-0811	札幌市北区北11条西7丁目	
	インフォメーションセンター「エルムの森」	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	(011) 706-4680
	クラーク会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西8丁目	(011) 706-7469（予約受付） (011) 706-2989（警務員室） (011) 706-2042（予約受付） (011) 706-3211（管理入室）
	百年記念会館	〒060-0809	札幌市北区北9条西6丁目	(011) 706-2042（予約受付） (011) 706-3211（管理入室）
	サークル会館	〒060-0817	札幌市北区北17条西12丁目	(011) 747-3136
	スポーツトレーニングセンター	〒060-0818	札幌市北区北17条西13丁目	(011) 706-5590
	恵迪寮	〒060-0818	札幌市北区北18条西13丁目	(011) 747-7849（事務室）
	霜星寮	〒001-0014	札幌市北区北14条西2丁目	(011) 758-7934（管理入室） (011) 706-2042（予約受付） (011) 706-2141（管理入室）
	学術交流会館	〒060-0808	札幌市北区北8条西5丁目	(011) 706-4892
	オープンイノベーションハブ「エンレイソウ」	〒060-0811	札幌市北区北11条西8丁目	(011) 707-3711
	外国人研究者等宿泊施設	〒001-0024	札幌市北区北24条西12丁目	(011) 736-6211
	インターナショナルハウス北8条	〒060-0808	札幌市北区北8条西11丁目	(011) 700-3455（管理入室） (011) 706-7500（警備員室）
	インターナショナルハウス北23条	〒001-0023	札幌市北区北23条西13丁目	(011) 706-7469（予約受付）
	情報教育館	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目	(011) 706-4588
	遠友学舎	〒001-0018	札幌市北区北18条西7丁目	(011) 706-2151
	子どもの園保育園	〒060-0811	札幌市北区北11条西5丁目	—
	保育所ともに	〒060-0807	札幌市北区北7条西9丁目	(0138) 40-5505（庶務担当直通） 別途、ダイヤルイン化 【(0138) 40-内線番号】
	看護師宿舍	〒001-0016	札幌市北区北16条西6丁目	(0138) 40-5553
	北大病院ファミリーハウス	〒060-8648	札幌市北区北14条西5丁目	(0138) 52-1160
②	文学院・文学研究院・文学部二風谷研究室	〒055-0101	沙流郡平取町字二風谷	(0142) 66-4011
③	文学院・文学研究院・文学部斜里研究室	〒099-4113	斜里郡斜里町本町46-13	(01654) 2-4264
④	水産科学院・水産科学研究院・水産学部	〒041-8611	函館市港町3-1-1	(01632) 6-5211
	総合博物館分館 水産科学館	〒041-8611	函館市港町3-1-1	(01656) 5-3216
	北農寮・ゲストハウスおしよろ	〒041-0853	函館市中道1-9-1	(0165) 38-2125
⑤	理学研究院附属地震火山研究観測センター有珠火山観測所	〒052-0106	有珠郡壮瞥町立香142	(0144) 33-2171
⑥	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部	〒096-0071	名寄市宇徳田250	(0139) 55-2048
⑦	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部天塩研究林	〒098-2943	天塩郡幌延町字間寒別131	(0735) 22-2846
⑧	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部中川研究林	〒098-2501	中川郡音威子府村字音威子府483	(0735) 22-3287
⑨	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部南龍研究林	〒074-0741	南竜郡幌加内町字母子里	(0146) 46-2021
⑩	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部苫小牧研究林	〒053-0035	苫小牧市字高丘	(0153) 52-2056
⑪	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部檜山研究林	〒049-0611	檜山郡上ノ国町字大留172-1	(0143) 22-2846
⑫	北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部和歌山研究林	〒649-4563	和歌山県東牟婁郡古座川町平井561	(0735) 22-3287
⑬	北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション生物生産研究農場余市果樹園	〒046-0012	余市郡余市町山田町	(0146) 46-2021
⑭	北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション静内研究牧場	〒056-0141	日高郡新ひだか町静内御園111	(0153) 52-2056
⑮	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション厚岸臨海実験所	〒088-1113	厚岸郡厚岸町愛冠1	(0143) 22-2846
⑯	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所	〒051-0013	室蘭市舟見町1丁目133-31	(0142) 75-2651
⑰	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション洞爺湖湖実験所	〒049-5723	虻田郡洞爺湖町月浦122	(0138) 25-3237
⑱	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション臼尻水産実験所	〒041-1613	函館市臼尻町152	(0138) 65-2344
⑲	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション七飯淡水実験所	〒041-1105	亀田郡七飯町桜町2丁目9-1	(0134) 64-2303
⑳	北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション忍路臨海実験所	〒048-2561	小樽市忍路1-460	



HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学にとってエンレイソウはシンボルマークに使われている象徴的な花です。このデザインは、エンレイソウを「ヒト」に見立て、知性・個性・多様性の融合とすることで、コミュニケーションビジュアルとしました。花の持つ美しいラインに注目し、線の重なりが「ヒト」との関わり・知識の象徴などを表現しています。エンレイソウが持つ美しいシルエットは、北大にふさわしい、アカデミックでファッショナブルなイメージを構成します。

北海道大学 ヤヨペオペ カンピ

表紙に記載された「北海道大学 ヤヨペオペ カンピ」は、「概要」のアイヌ語訳で、「ヤヨペオペ＝自己紹介、カンピ＝冊子」という意味を表します。本学では、この土地の先住民族であるアイヌに深い敬意を表すため、キャンパスにおけるアイヌ語の普及を進めています。こうした取組は、本学構成員やステークホルダーにアイヌ文化への理解を深める機会を提供するだけでなく、アイヌ語の使用が当たり前な社会の実現に繋がるものです。

北海道大学 概要 2026

発行 北海道大学社会共創部広報課
所在地 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
電話 011-716-2111(代表)
Web <https://www.hokudai.ac.jp/>
発行年月 2026年7月



この冊子は、
環境に配慮した植物油インキ
(ベジタブルオイルインキ)を
使用しています。